

692
62



0032650-000

692-62

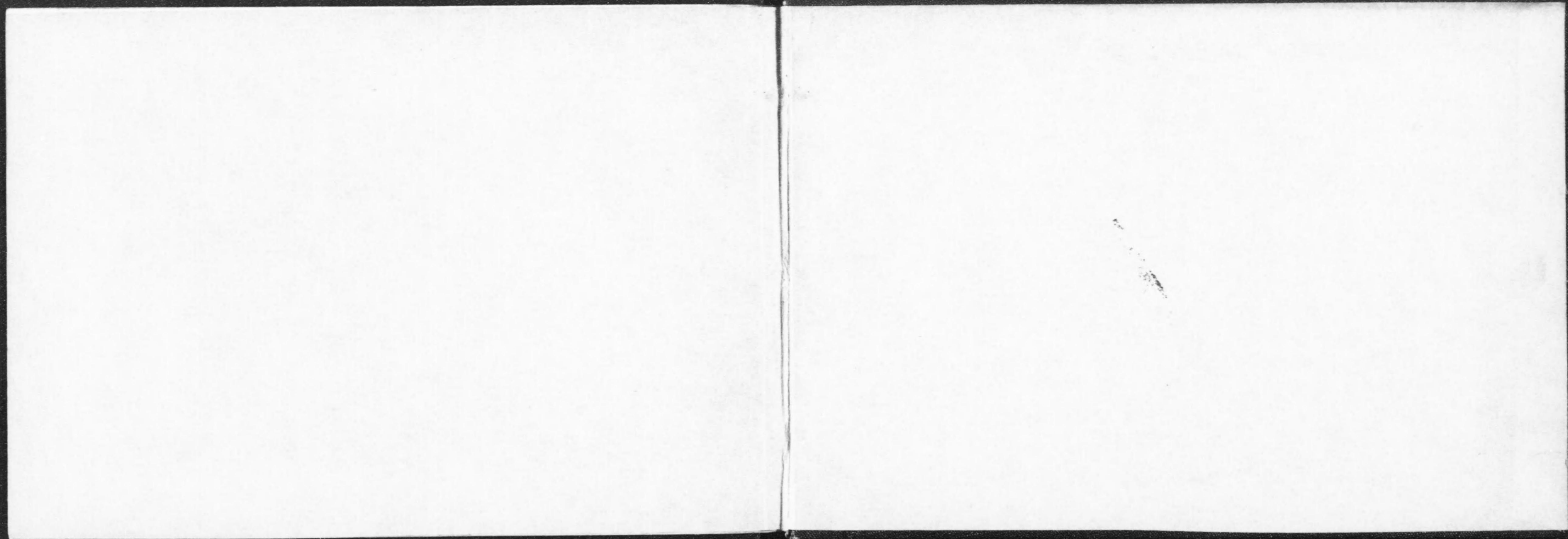
統計図表集

和歌山県統計協会・編

和歌山県統計協会

昭和10

AFB



692

62

統計圖表集

は し が き

今や時運の進展に加勢せられて統計が目覺しく刷新せられ統計利用漸次旺盛となつたことは真に同慶に堪えぬ次第であります然るに一般人が兎もすれば統計は無味乾燥であるかの様に解せらるる感あります之は統計を直觀的に且簡單に了解することが困難なせいかと存するのであります故に統計の正確度を高め統計の民衆化を図る爲には統計数字を以て其の現象を容易に把握することが困難な場合に於て之を更に圖表化するときは一目瞭然に其の現象を知ることが出来るのでありますから統計の民衆化を図る上に於て統計圖表の普及が極めて必要な事であつて今日統計描圖研究の意義も全く此所に存するのであります。



この意味を以て昨秋田邊町に於て第一回統計大會開催しこの機に併設事業として統計圖表展覽會を開催したのであります但各方面の協力によつて出陣の統計圖表書三千三十點の多數に達し、最初の計畫とは言へ豫想外の成功裡に閉會し其の際展覧の統計圖表を審判員が審査に附し、百三十二點の入賞がありました。これ等の優秀圖表は出陣の學校及市役所、町村役場に照會して更に一色刷小型圖表として再出陣し、更に本縣統計課作製の參考圖表を附加して凸版となし茲に統計圖表集を編纂するに至つたのであります。印刷の都合で優秀入賞圖表全部の蒐録の叶はなかつたことは遺憾であります。至大の便宜を與へられた各方面の各位に對して深く謝意を表する次第であります。本書に蒐録圖表中で學校生徒兒童の提出圖表には構圖技術未熟なる幼ない學童の手によつて資料の蒐集、圖表の作成せる苦心の跡を諒とせられたのであつて今日の統計は寧ろ斯様な學童の力に倚つて躍進の道程を辿るべきであることを思はば一層意義深きものあるを覺ゆるのであります。本書の編纂には不完全の責を免れることは出来ないが今後大方の御批評と今後の研究とに俟つて完璧を期したいと思ひます。幸に本年八月十二、三兩日内閣統計局統計官松田泰二郎氏を聘し本縣主催第一回統計描圖實務講習會を開催、本講習會によつて統計圖表作成の基礎智識を獲得し裨益する所尠くなかつたのであります。將來統計事務の研鑽を積み統計の作成に或は利用に一層の御工夫御努力を煩はす上に於て本書を御参考とせらるるを得ば幸ひと存するのであります。

昭和十年十月

和歌山縣統計協會

42-62

圖表目次

番號	題名	作成者
一	和歌山縣生產總額累年比較	縣立海草中學校 塩野泰三
二	和歌山市よりの行程表	縣立粉河中學校 青木重夫
三	田中村人口調査	縣立伊都中學校 仲岡正一
四	伊都郡町村別米作付反別及生産高	池田昌弘
五	伊都郡町村別麥作付反別と一反歩	池田英作
六	伊都郡町村別地價比較表	池田英作
七	伊都郡物同業組合生産額	平田家就
八	本校生徒體格	平田家就
九	縣下學生・生徒數	玉置英之助
一〇	小學教員男女割合比較	三木重隆
一一	米の收穫高	竹中正二郎
一二	壯丁學力調査	森原三郎
一三	和歌山縣農家戸數	森田素一郎
一四	柑橘生産統計	天野德三郎
一五	和歌山縣柑橘生産圖表	植松秀雄
一六	寶物類比較表	中井勝壽
一七	本校生徒發育概況	縣立和歌山商業學校
一八	生徒通學狀況	縣立工業學校
一九	本縣柑橘生産額統計	縣立和歌山商業學校
二〇	生徒體格變化表	縣立和歌山商業學校
二一	最近五ヶ年間近視眼者	縣立和歌山商業學校
二二	紀州貝卸産額	縣立和歌山商業學校
二三	貿易外受取勘定と支拂勘定	縣立和歌山商業學校
二四	米小賣値段(新宮市)	縣立和歌山商業學校
二五	海觀光プロペラ船乗客狀況	縣立和歌山商業學校
二六	生徒通學種別	縣立和歌山商業學校
二七	紀州漆器の年産額及輸出額	縣立和歌山商業學校
二八	昭和七年及八年中綿ネール輸出仕向地別	縣立和歌山商業學校
二九	田邊地方米價と生絲標準物値との對照表	縣立和歌山商業學校
三〇	本邦外國貿易狀況	縣立和歌山商業學校
三一	金再禁止前後の財界	縣立和歌山商業學校
三二	熊野川出材量及價格	縣立和歌山商業學校
三三	新聞の廣告面	縣立和歌山商業學校
三四	百貨店の新聞廣告	縣立和歌山商業學校
三五	和歌山縣各地氣候圖	縣立和歌山商業學校
三六	最近二年に於ける粉河郡智月別出生對比表	縣立和歌山商業學校



三七	氣候と米收穫高	縣立女子師範學校	有井 貞子
三八	海門市漆器・傘分布圖	吉本 まき代	
三九	海門市を中心とする交通時間帯	岡本 小ひのり	
四〇	和歌山縣海外渡航者統計表	山口 朝子	
四一	本校生徒體格比較表	山本 朝子	
四二	省線縣内各驛乗降人員	山本 朝子	
四三	和歌山市電(バスも)乗降者比較圖	山本 朝子	
四四	主婦の生活二十四時間	山本 朝子	
四五	職業別に依る主婦の睡眠時間	山本 朝子	
四六	生徒通學狀況調査	山本 朝子	
四七	生徒の両親の有無調査	山本 朝子	
四八	父兄職業調査	山本 朝子	
四九	和歌山市の生産力	山本 朝子	
五〇	我が校の卒業生分布圖	山本 朝子	
五一	海門市に於ける氣温及氣壓	山本 朝子	
五二	海門市人口分布圖	山本 朝子	
五三	海門市職業別の分布圖	山本 朝子	
五四	海門市の商店分布	山本 朝子	
五五	伊都郡各町村人口と其密度	山本 朝子	
五六	本校生徒の哺育法	山本 朝子	
五七	南部町展望	山本 朝子	
五八	女學生の嗜好色	山本 朝子	
五九	本年の暑さ寒さ	山本 朝子	
六〇	教室内温度調査	山本 朝子	
六一	本校生徒メイトル法常識考査成績	山本 朝子	
六二	僕の一日の生活	山本 朝子	
六三	蠅蟲驅除成績	山本 朝子	
六四	本校児童身長体重統計表	山本 朝子	
六五	丸柄郵便局	山本 朝子	
六六	純農山村朝起状態	山本 朝子	
六七	私の家の一ヶ年の生活費	山本 朝子	
六八	兒童の組合貯金調査	山本 朝子	
六九	紀見村新聞購讀調査	山本 朝子	
七〇	二年生のお友達	山本 朝子	

七一	畜牛飼養實習調査	伊都郡野第一小學	山田 徳一
七二	徴兵検査表	古 澤	中山 豊平
七三	箕島町菊花輸出額比較	有田 其島小學	山本 清次
七四	箕島町通行統計表	石井 英太郎	
七五	時計調査	日高郡阿尾小學	塩崎 是作
七六	海外渡航者	西牟婁郡田邊第二小學	久 夫
七七	農村の井戸	内田 和夫	
七八	貝卸原料移入高	村田 英士	
七九	本校最近十ヶ年學齡兒童增加表	鈴木 照也	
八〇	私の中から	竹中 敦男	
八一	私タチノ級ノオウチノ人数シラベ	潮御小學	
八二	本村に於ける海外發展狀況	東牟婁郡勝浦商業水産補習學校	兵頭 文惠
八三	勝浦町漁獲高比較	太地小學高等科男子	
八四	夏休中の兒童水産物収益表	色 川 小學	
八五	海 抜	三 里 小學	
八六	時 計	海草郡紀三井寺町役場	
八七	家庭に於ける照明と成績との關係	海草郡仁義村役場	
八八	經營別農家戸數調	和歌山縣總務部統計課	
八九	仁義村主要産物統計表		
九〇	氣温の比較		
九一	人口の密度		
九二	人口の自然増加		
九三	教育の普及		
九四	教育費		
九五	財政		
九六	生産額比較		
九七	農 産 物		
九八	米收穫高と段當收量		
九九	柑 橘		
一〇〇	除虫菊の生産		
一〇一	林 産 物		
一〇二	水 産 物		
一〇三	工 産 物		
一〇四	綿織物と綿絲		
一〇五	本縣綿織物の輸出狀況		
一〇六	海外渡航者		
一〇七	交通要具の推移		
一〇八	犯罪と火災		

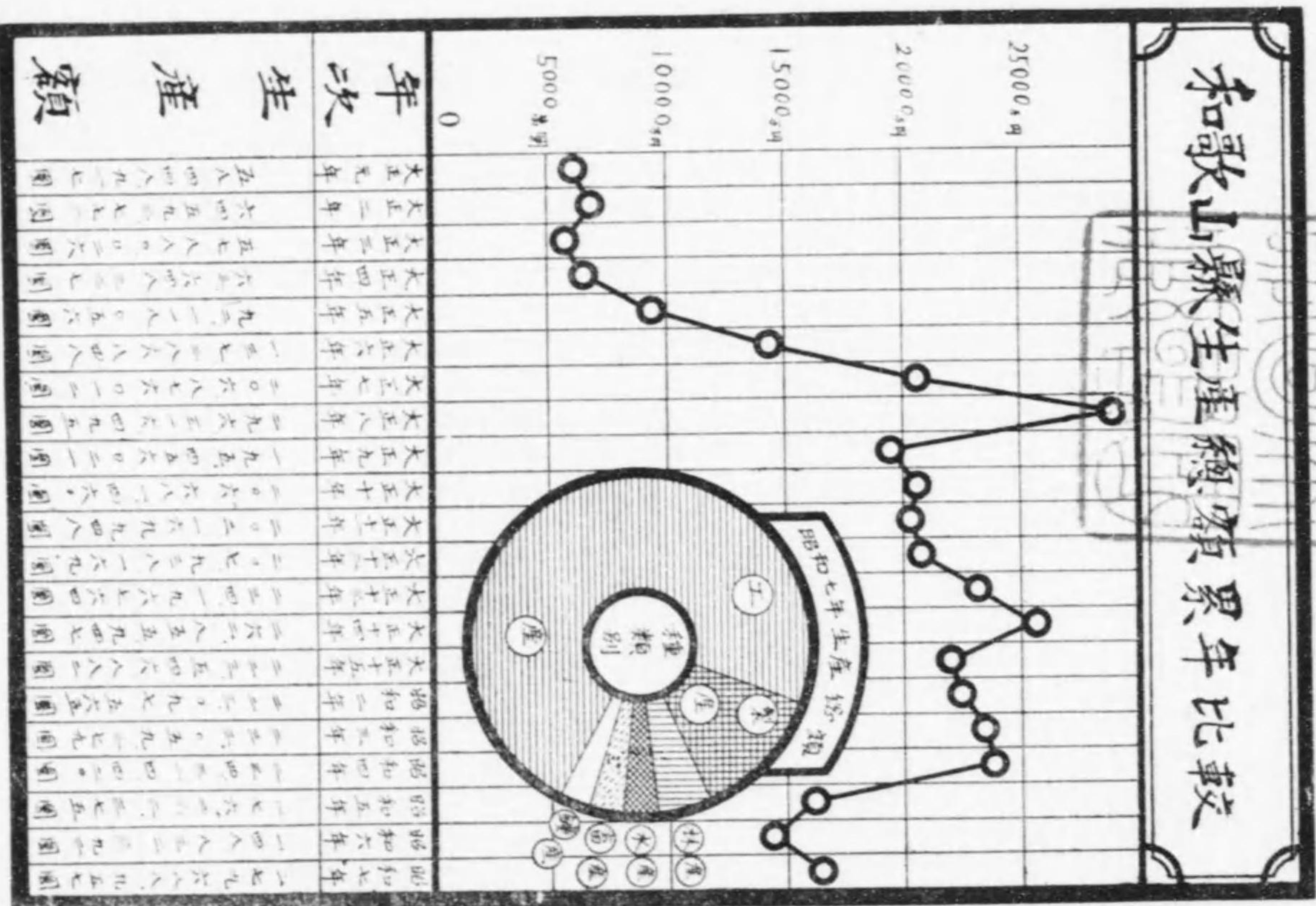
(をばり)

和歌山縣生産總額累年比較

縣立海草中學校二年 塩野泰三

未曾有の經濟界不況に終始した昭和五、六年の後を享けた七年の縣下生産總額を最近の和歌山縣に據り調べるご同年中の產業界は尙萎縮時代の殻を脱し得ないが下年期より交替安の關係とインフレ景氣の片鱗を見せて生産總額は僅かに増加を示してゐる然し尙往時の好況時に比すべくもない。圓内は同年の生産額を種類別に表示したるものである。

No...1



和歌山市よりの行程表

縣立海草中學校三年

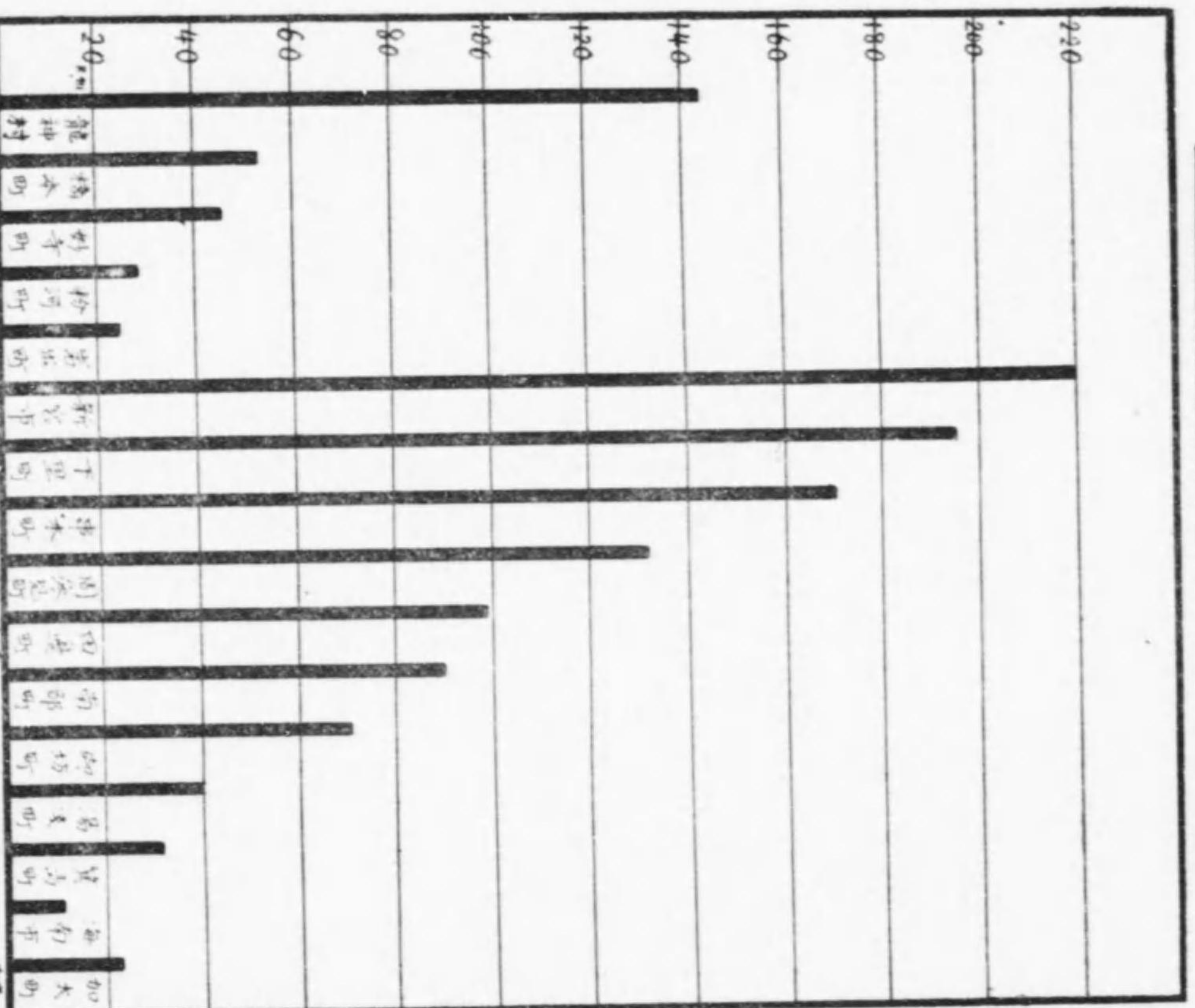
青木重夫

最近の和歌山縣附録、和歌山縣管内里程圖に據り、和歌山市より各市町村までの距離を表

示したものである。下の汽車等の圖はその乗物で行く事を表してゐる。

No. 2

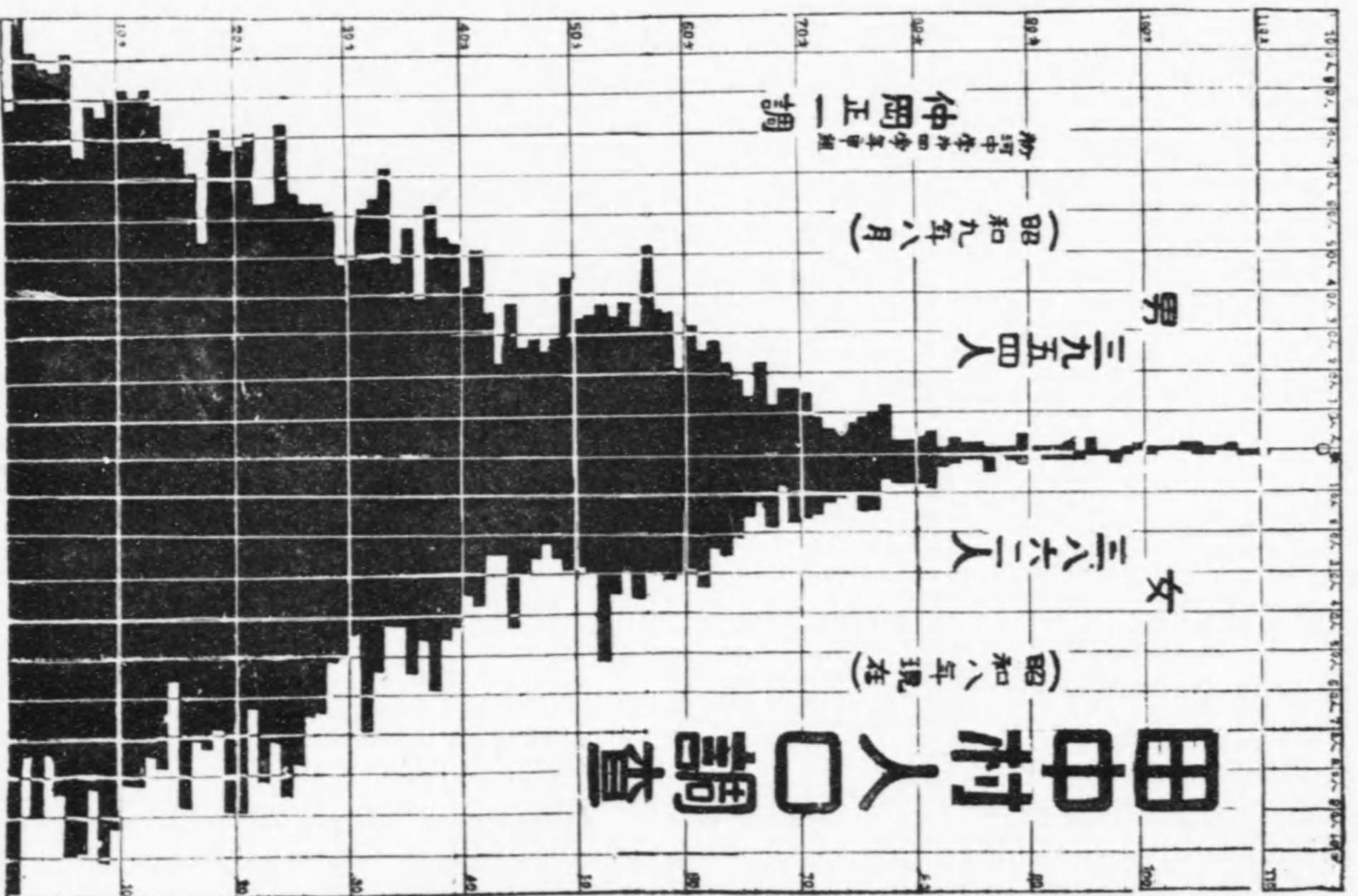
和歌山市よりの里程表



那賀郡田中村役場備付の年齢簿に依り同村現在住民を年齢別構成圖に表したものである
 大體二等邊三角形であるが四十二才より五十二才までの者が比較的少い事は明治十五年以
 降二十五年まで不景氣であつた事が主要原因であると思はれる。又大正七、八年の感冒が圖
 上に表はれてゐる事も看取し得て興味深い。

田中村人口調査

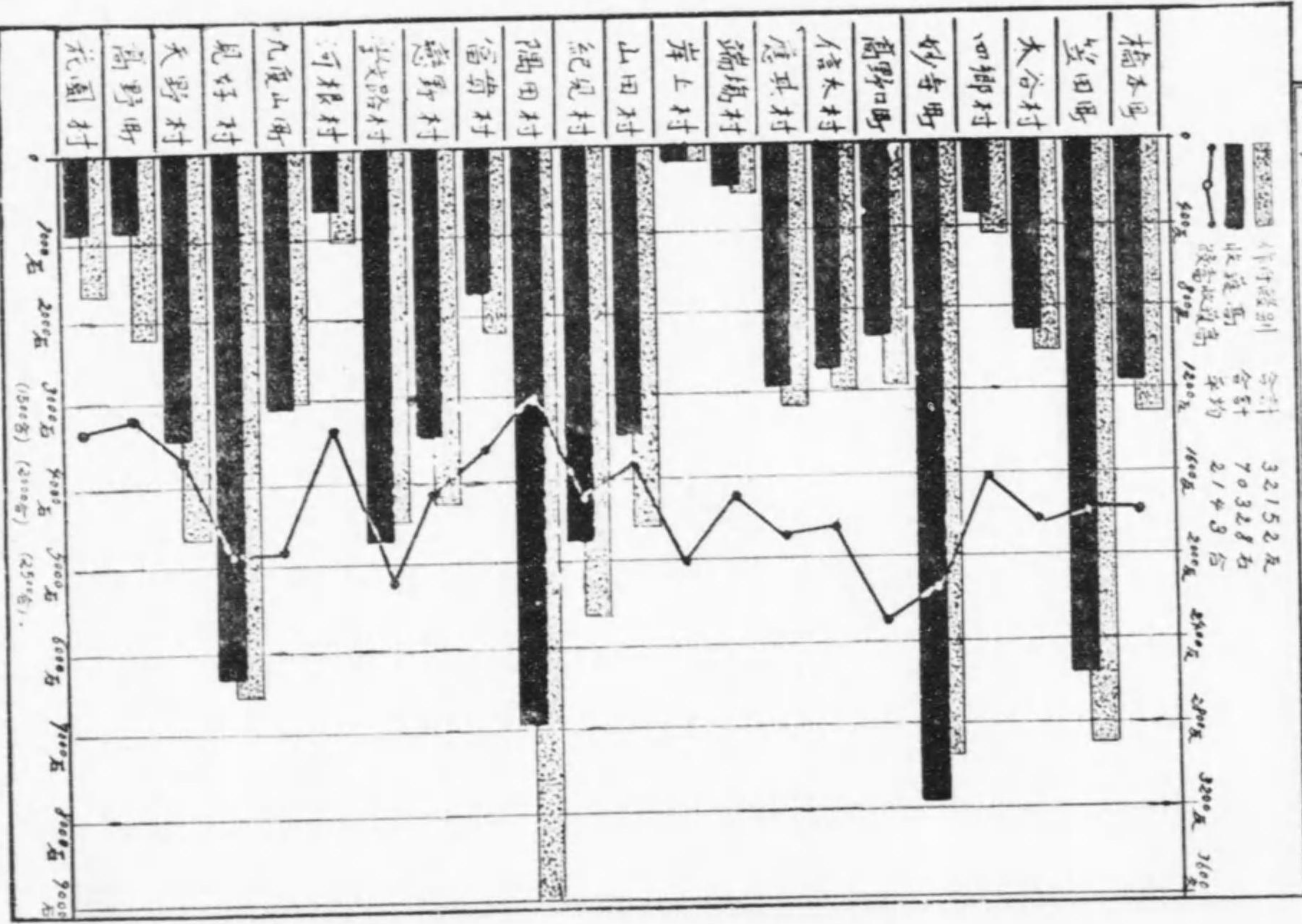
縣立粉河中學校四年
 仲岡正一



伊都郡町村別米作反別及生産高
 縣立伊都中學校四年
 田村昌弘

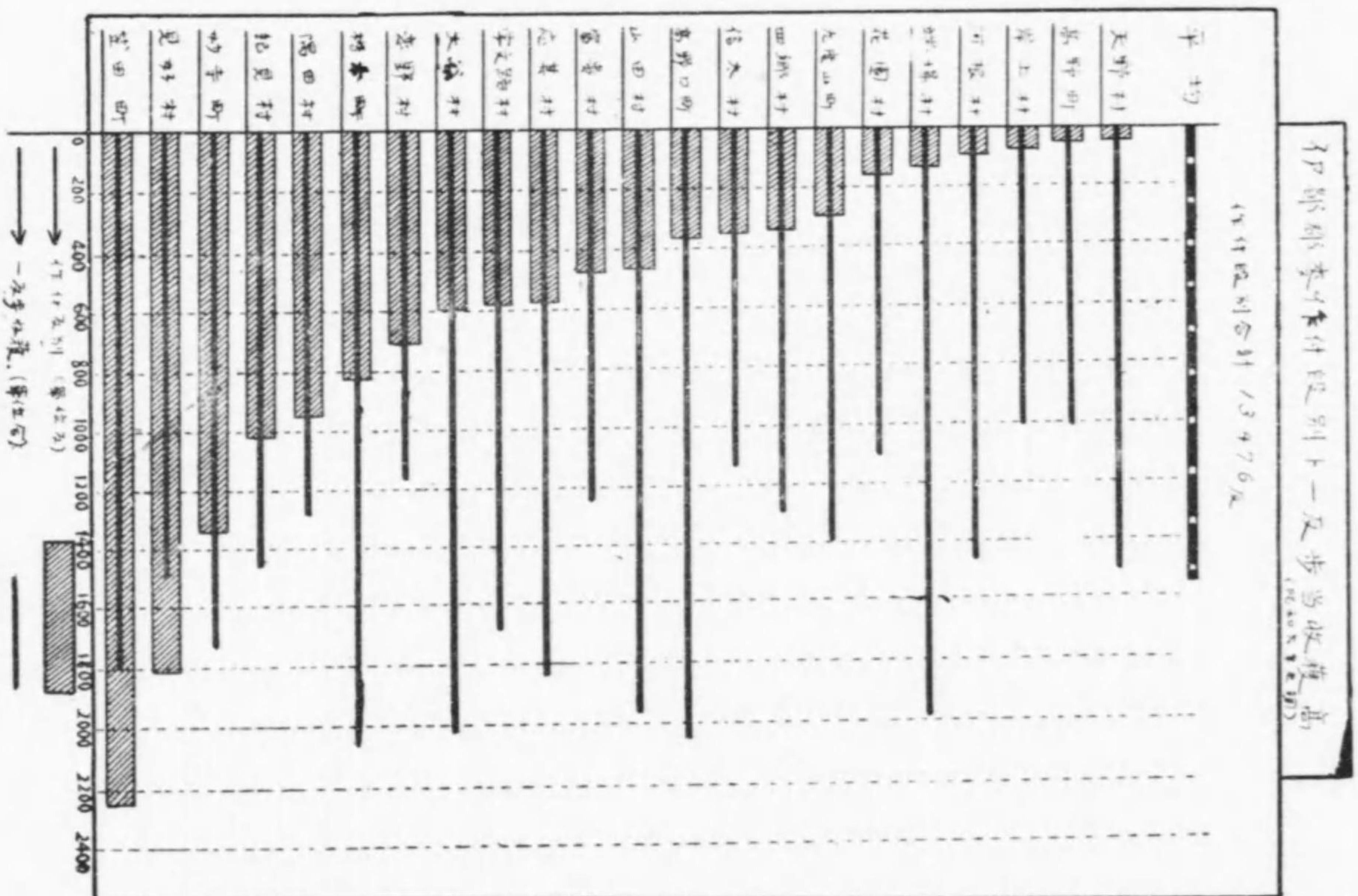
昭和八年伊都郡農會發行の「伊都郡勢」中より數字を得たるもので米作反別及生産高を町村別に調査作表したるものである。

伊都郡町村別米作反別及生産高 (昭和七年調)



伊都郡町村別麥作付反別と一反歩當收穫高
 縣立伊都中學校四年 池田英作
 昭和八年伊都郡農會發行的「伊都郡勢」中より數字を得たもので郡内町村別に麥作付反別
 と一反歩當り收穫高とを表示したものである。

No. 5



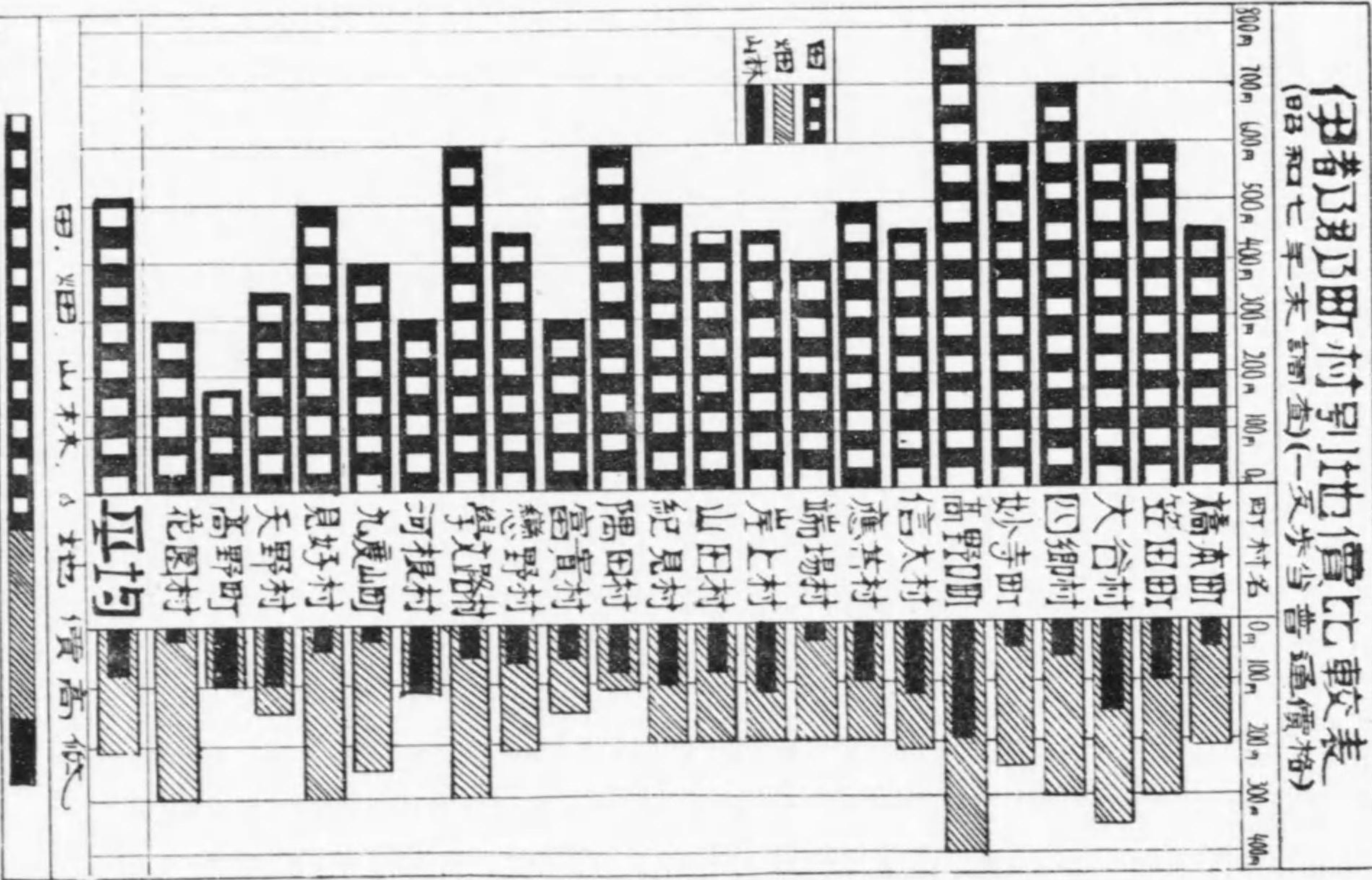
伊都郡町村別地價比較表

縣立伊都中學校四年

池田英作

昭和八年伊都郡農會發行の「伊都郡勢」に據り調査せるもので、畑、畑、山林に付町村別地價を表示したものである。

No...6



伊都織物同業組合生産額 (昭和八年度)

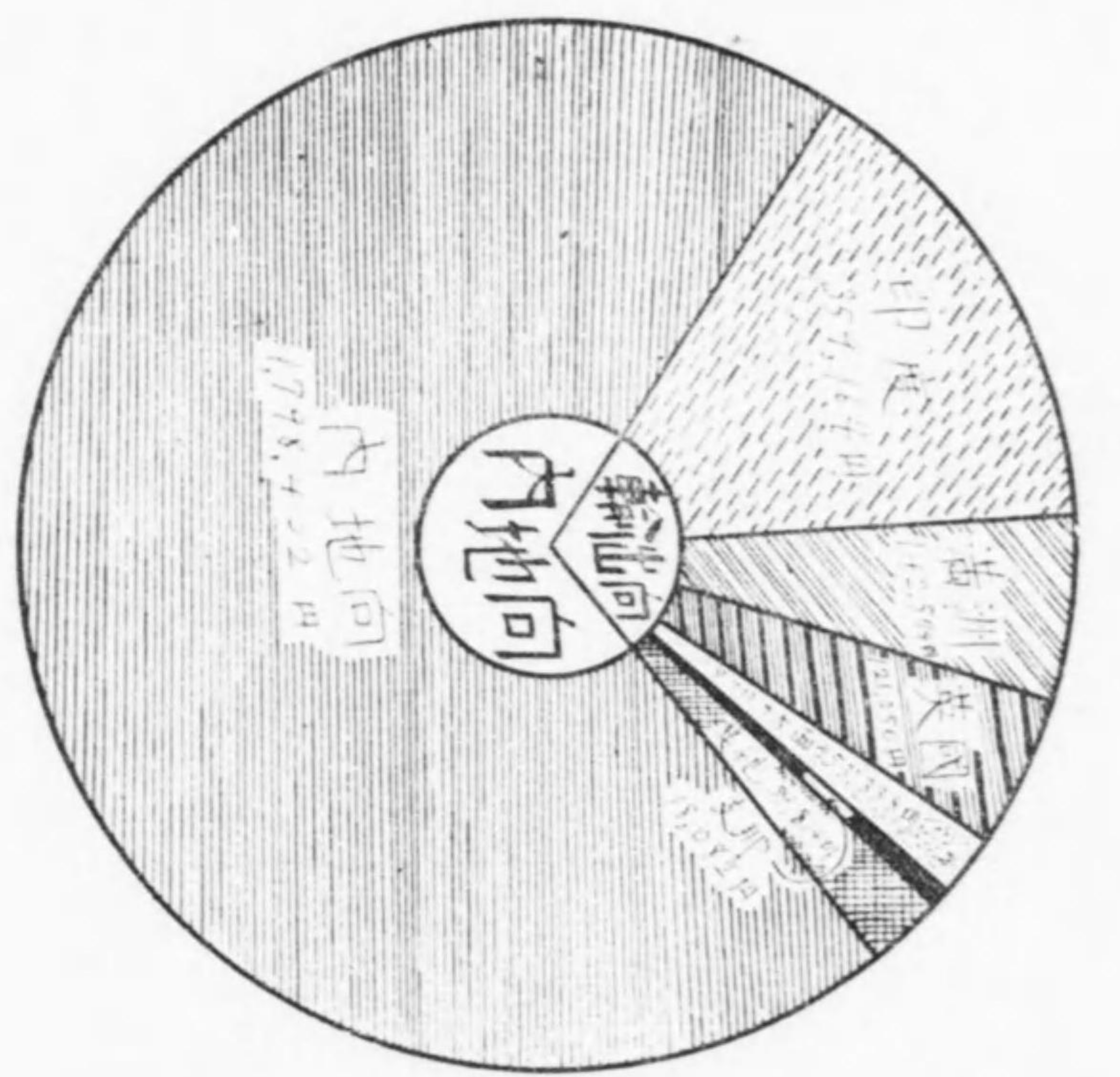
縣立伊都中學校四年 平田家就

高野口を中心とする伊都郡内織物業の發展は近年目覺しく殊に爲摩安の爲輸出旺盛となり大飛躍を續けてゐる。此の狀勢に鑑み伊都郡織物同業組合に就いて内地向、輸出別生産額を調査したる所内地向は約七割、残りは印度、滿洲、英國等へ盛に輸出されてゐる。

No. 7

伊都織物同業組合生産額

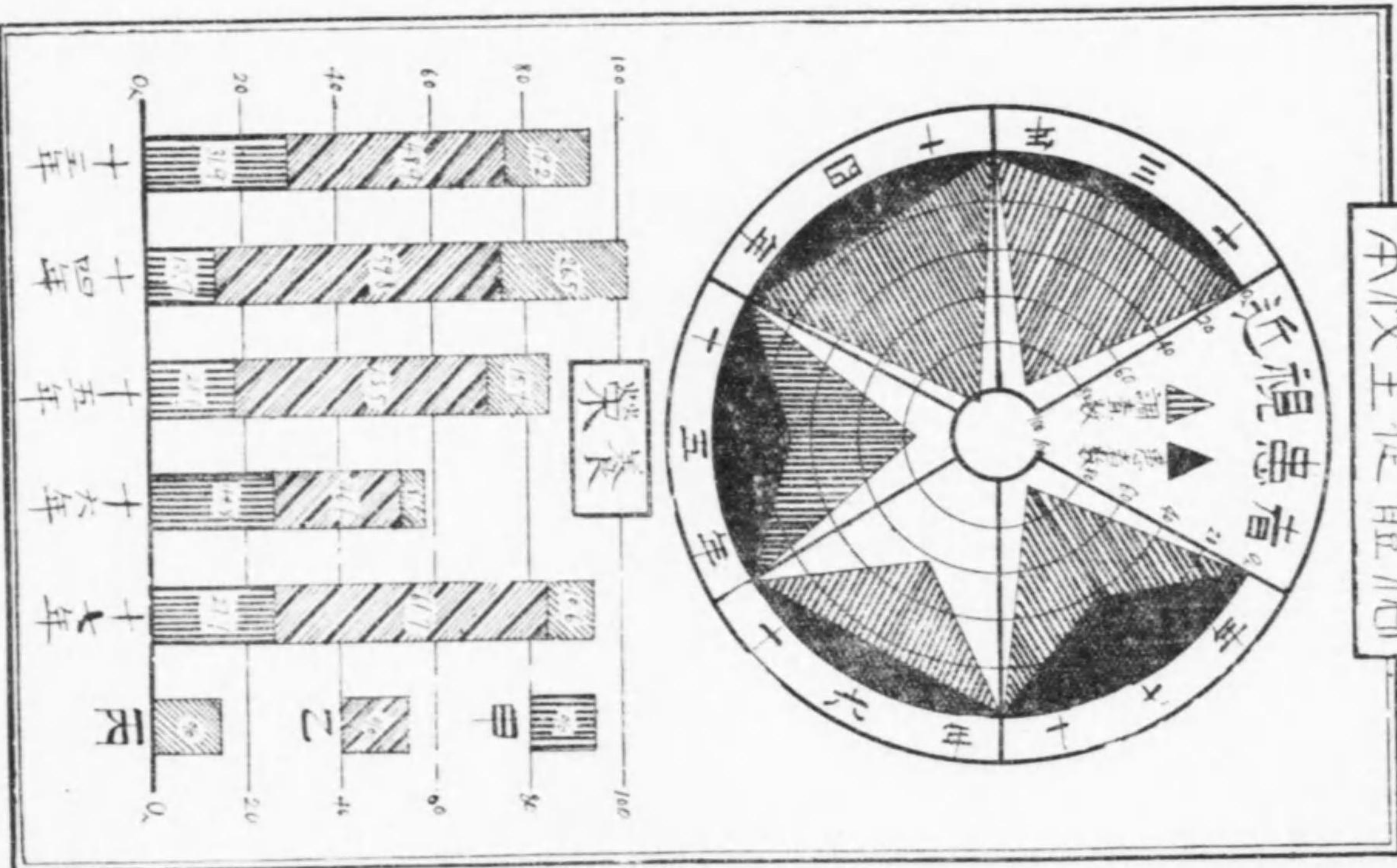
總額
2,572,627 圓



本校生徒體格
 縣立伊郡中學校四年
 平田家就

昭和九年四月に於ける伊郡中學校生徒の身體検査の結果より得たる數字により營養及近視眼者を調査したものである。近視眼者は○・九以下を全部近視者として計算し營養状態は甲・乙・丙に分ち全數に對する割合に依つて示した。

本校生徒體格



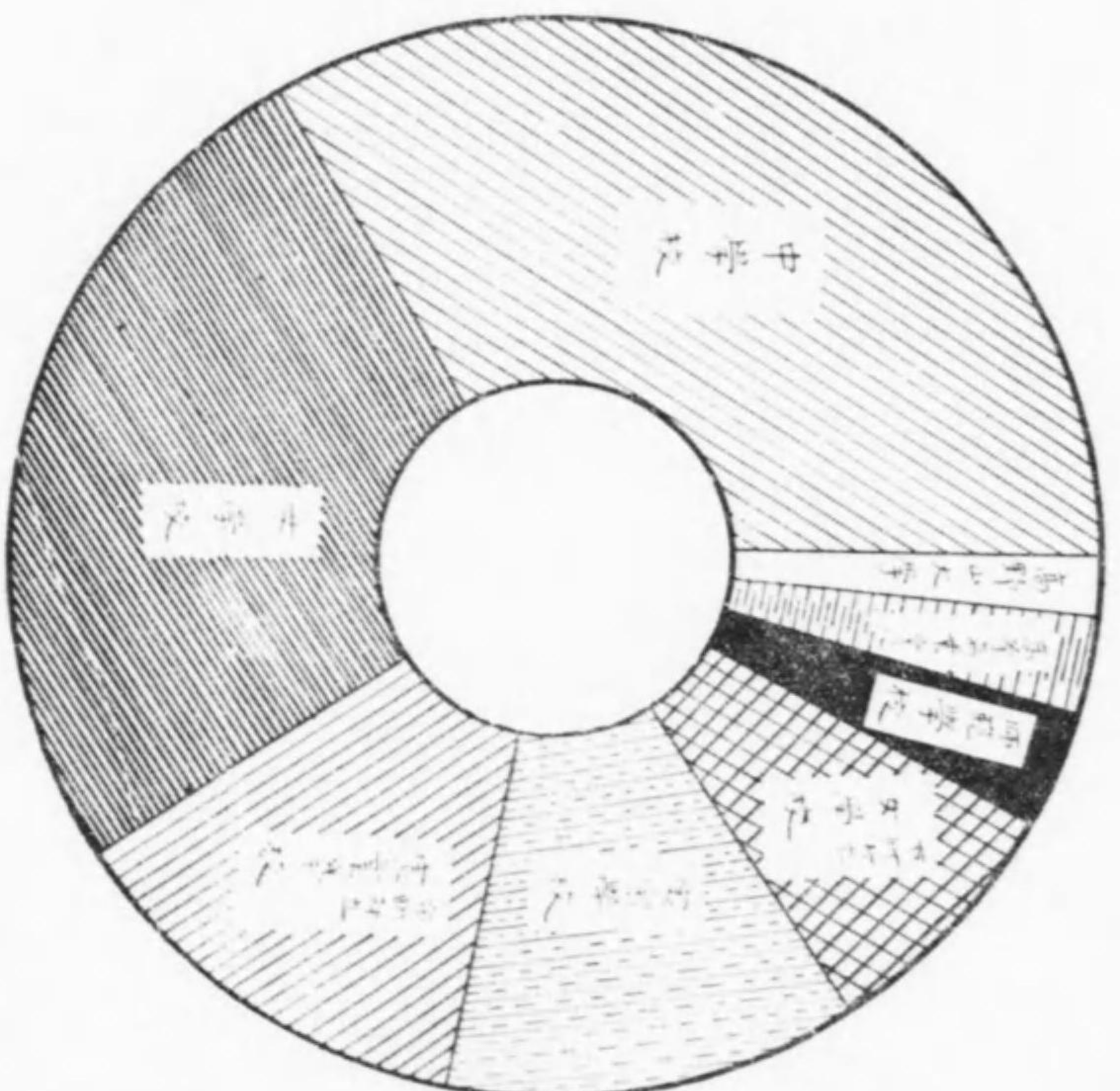
縣下學生・生徒數

縣立耐久中學校二年 玉置英之助

縣下に於ける中等程度以上の學生、生徒を學校の種類別に分類したもので中學校は最も多く、女學校、實業學校の生徒が之に次いでゐる。師範學校は僅かに二校に過ぎない爲生徒數も從つて僅少である。材料は「最近の和歌山縣」に據る。

No...9

縣下學生生徒數 昭和九年二月



最近教員が増加してゐる模様で縣下に於て女子九四九八、男子二七五八を算するに至つた。國威の進展は教育に在り教員の資質向上は有識者の間に於て種々研究されてゐるがこれに鑑み最近の和歌山縣に據り本縣教員數を調査作表したるものである。

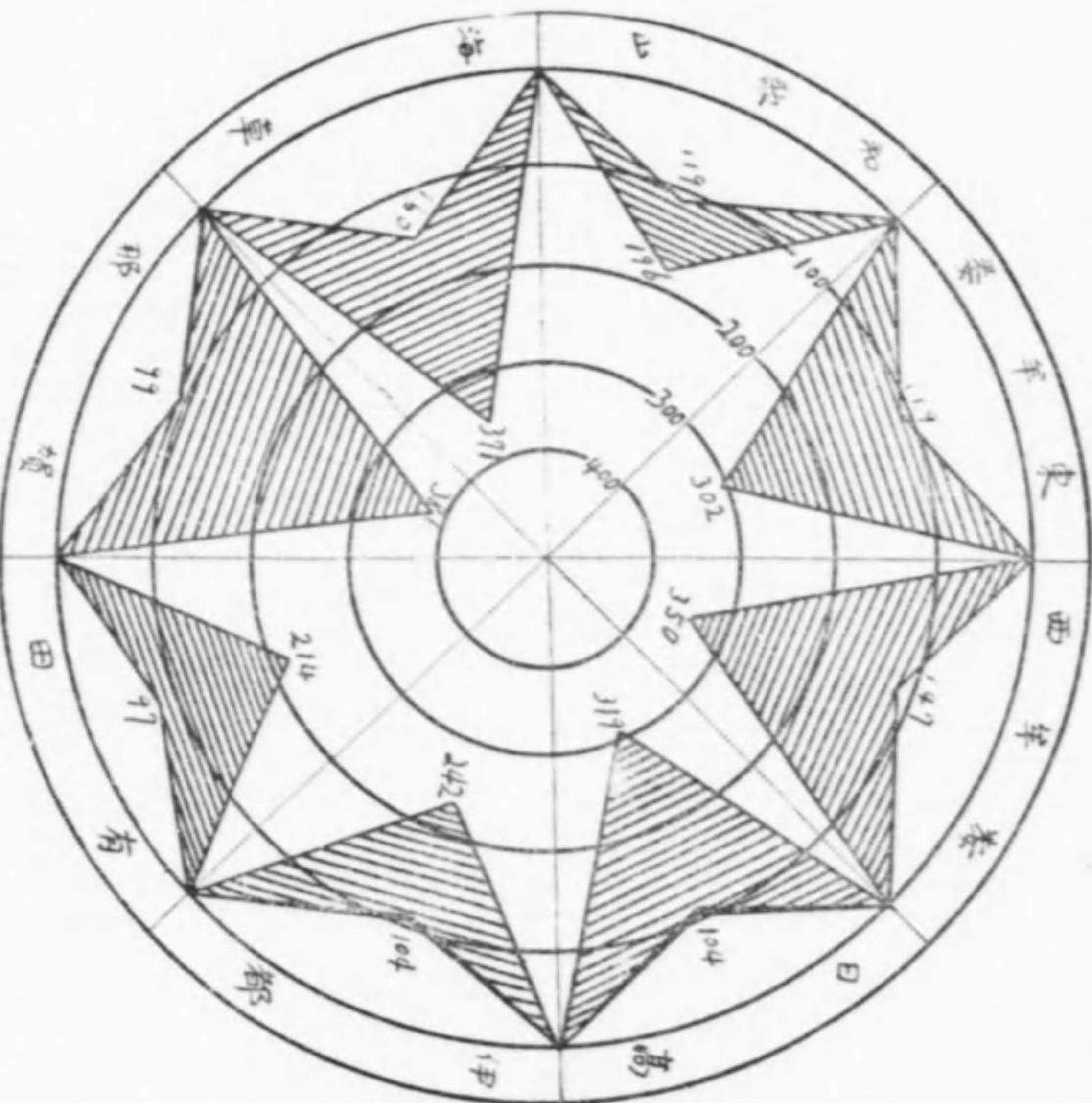
小學教員男女割合比較

縣立耐久中學校三年

三木重隆

小學教員男女割合比較 (昭和八年)

□ 女
 ▨ 男女差



米の收穫高

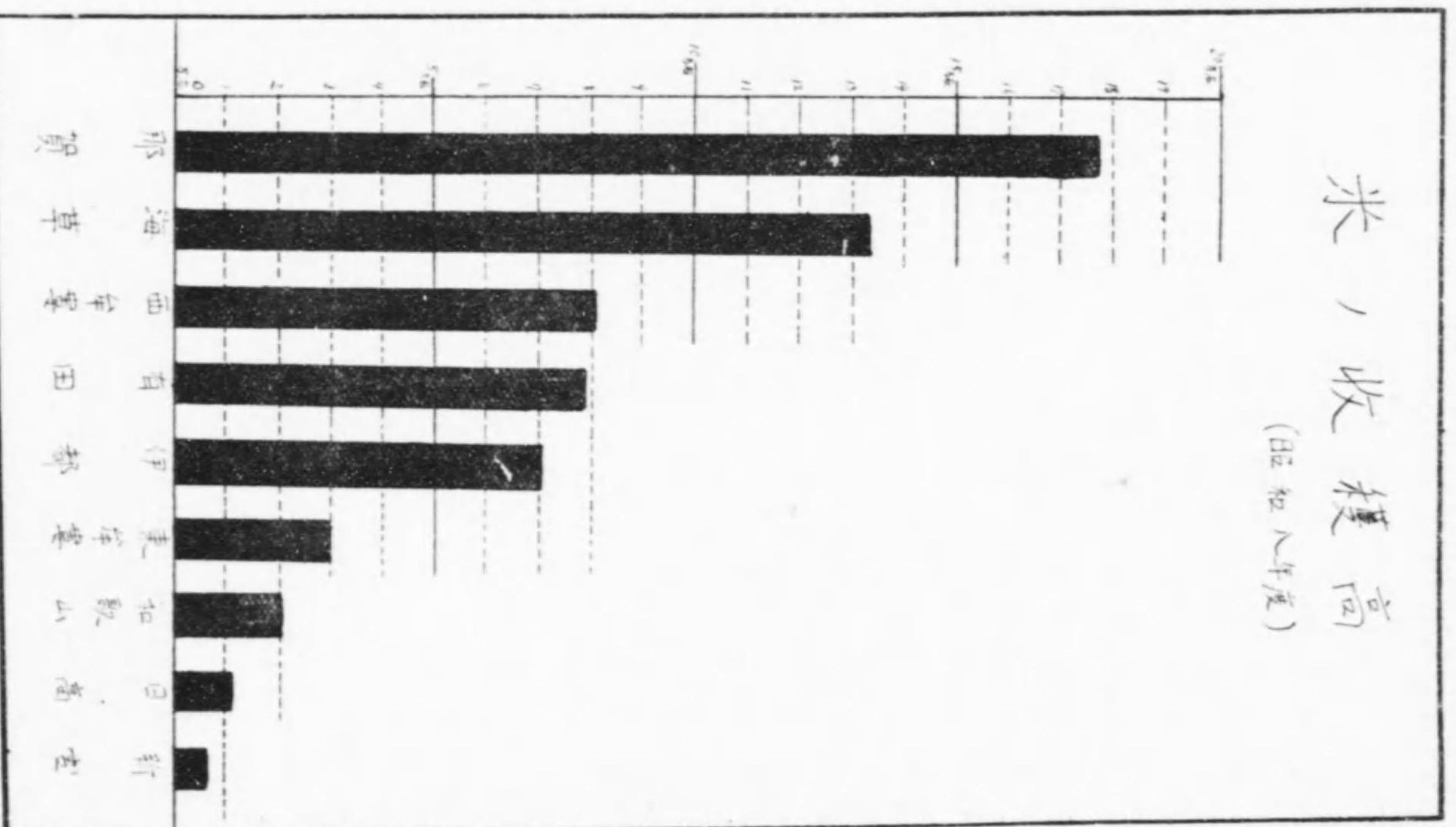
縣立耐久中學校三年

竹中正二郎

最近の和歌山縣に據り昭和七年の本縣米收穫高を調査表示したもので本縣は平野狭少の爲全國的には第四十位を占めて餘り知られてゐないが本縣としては重要物産の一である事は言を俟たない。同年は氣候適順、發育の經過良好であつた爲實測及西瓜栽培等に依り千四百六十町三段歩減少せるにも拘はらず收穫高は前年に比し七萬七千四百九石の増收を見えてゐる。併し如何に豊作の年でも内地産米のみを以てしては自給自足の出來ない我國の現状である。

米の收穫高

(昭和八年度)



壯丁學力調査

縣立耐久中學校二年

秦原三郎

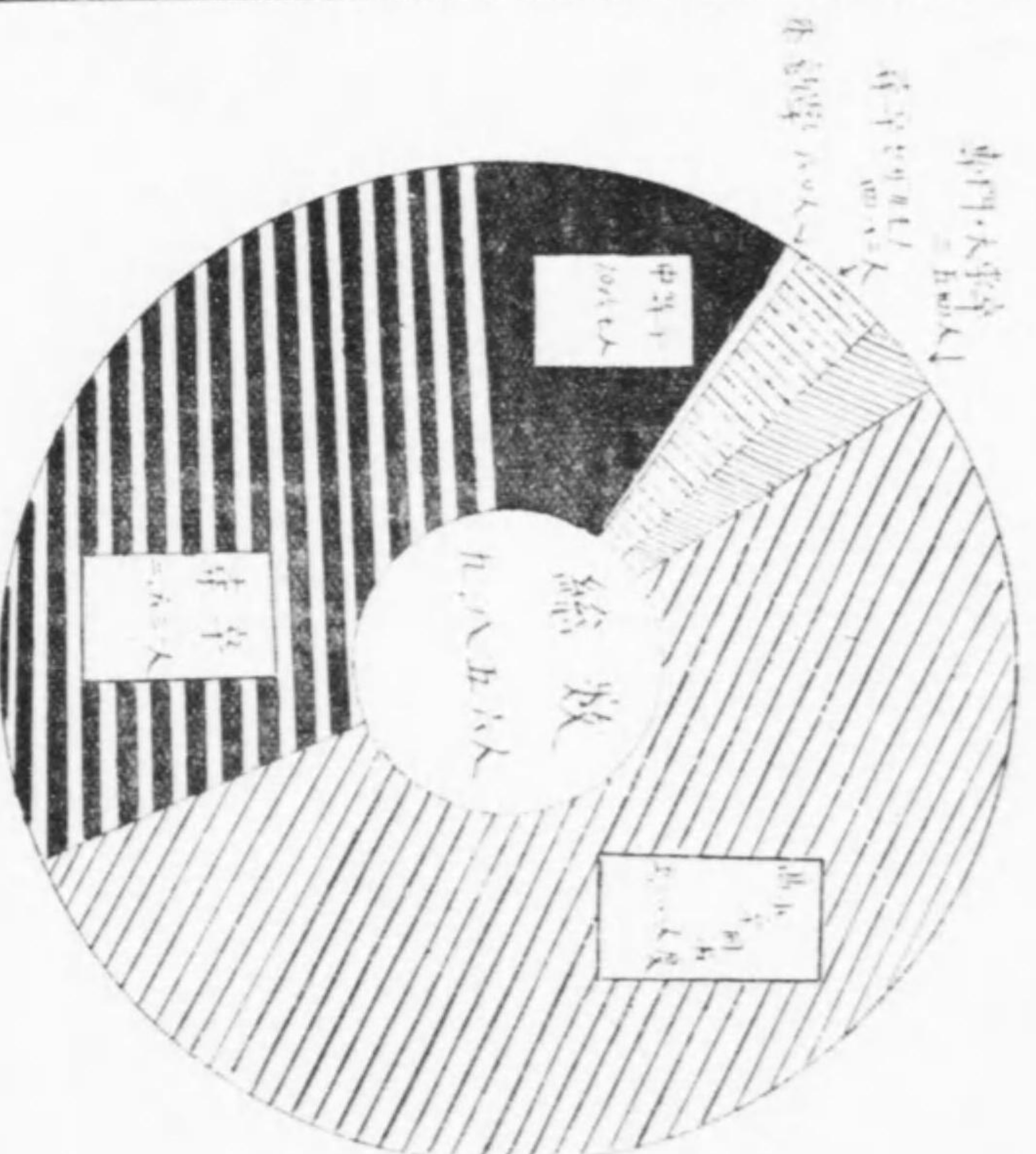
本表は壯丁學力調査の結果であるが同時に一般の教育程度をも窺ふ唯一の資料とも言ひ

得る。高等小學校卒業程度のも最も多く過半数を占め尋常程度のもの之に次ぎ約三割を

占めてゐる。不就學の者もあるが極めて少く本縣は一般に教育の普及してゐる事がわかる

資料は昭和九年版「最近の和歌山縣」に依る。

No. 12



壯丁學力調査 (昭和八年度)

和歌山縣農家戸數 (昭和七年末)

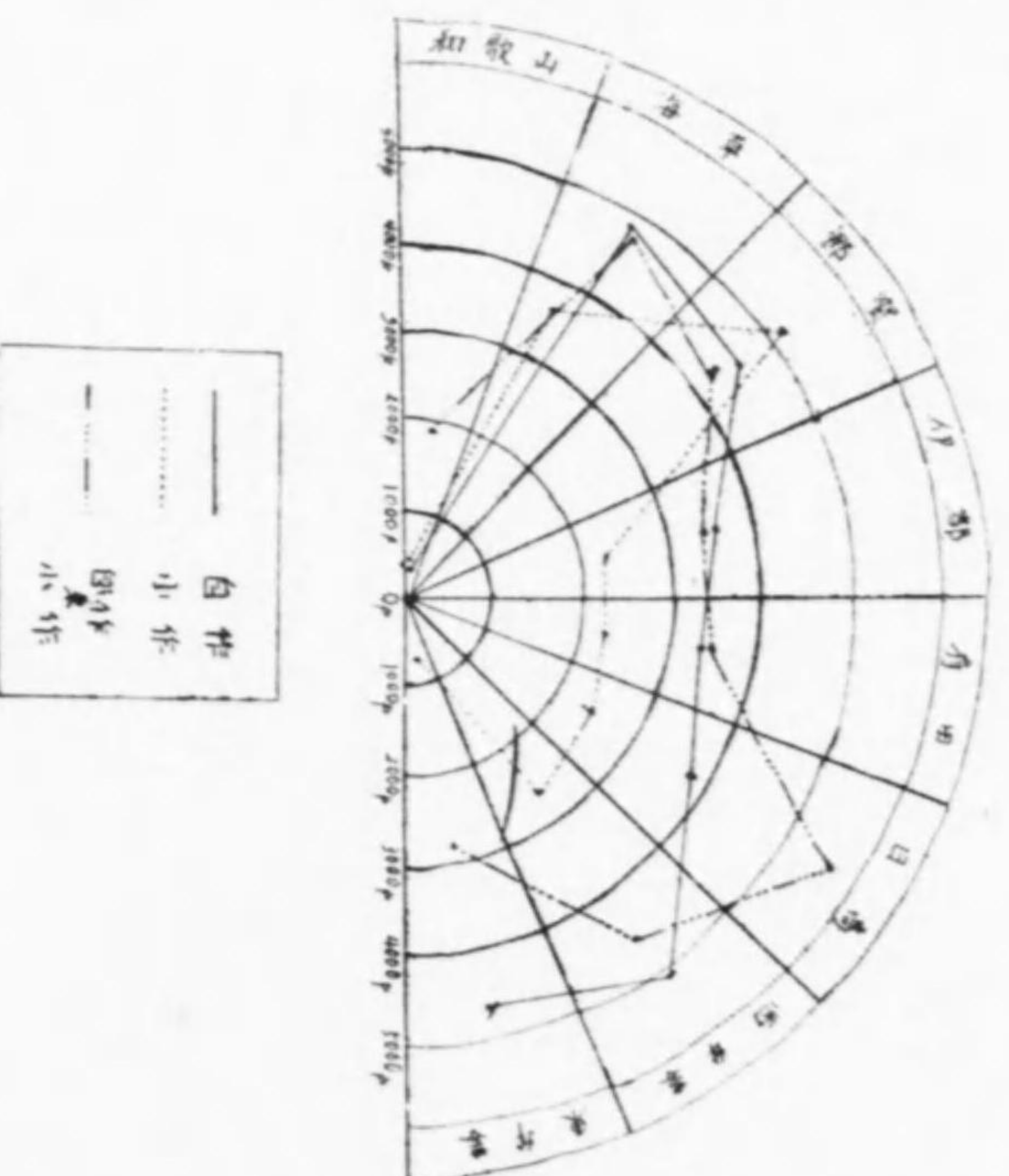
縣立耐久中學校三年 森田素郎

本縣に於て農家がどれだけあるか？本縣の地勢は大部分山地であるが農業はどの位發し
 達てゐるかを知らんとして郡市別に畫いたもので材料は縣刊行最近の和歌山縣に依る。

本縣農家戸數は八萬五千三百三十三戸。内自作は三萬六千八百十八戸、小作は二萬五千五百、自作
 兼小作は二萬九千九百戸である。

和歌山縣農家戸數

昭和七年末



柑橋生産統計 (昭和七年)

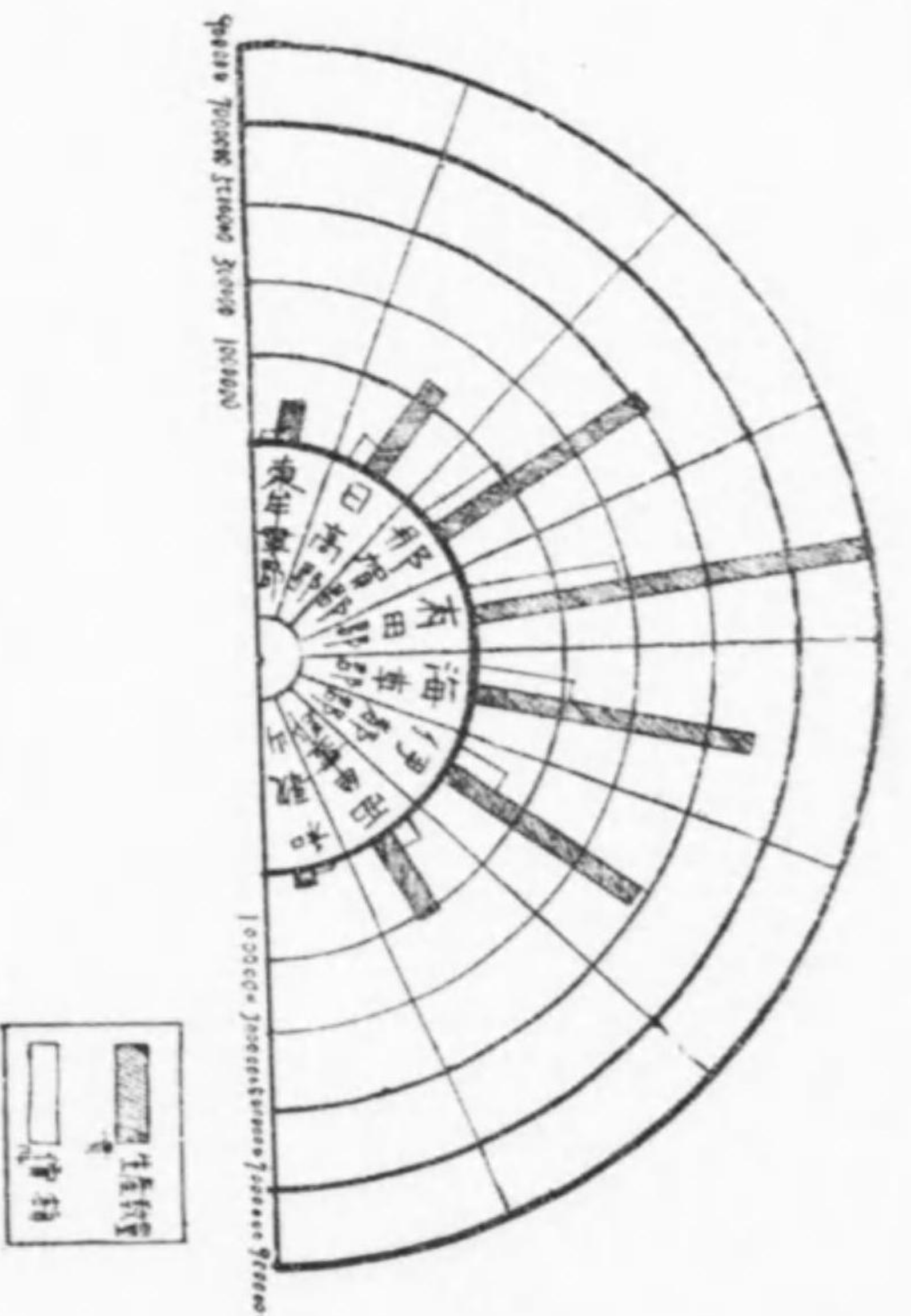
縣立耐久中學校二年 支 後 一 三

全国的に有名な紀州みかんの郡市別産額の状況に就き最近の和歌山縣に據り調査表示し
 たもので古來「有田みかん」で知られてゐる有田郡は流石に縣下で第二位を占めてゐる事が
 明である。

No. 14

柑橋生産統計

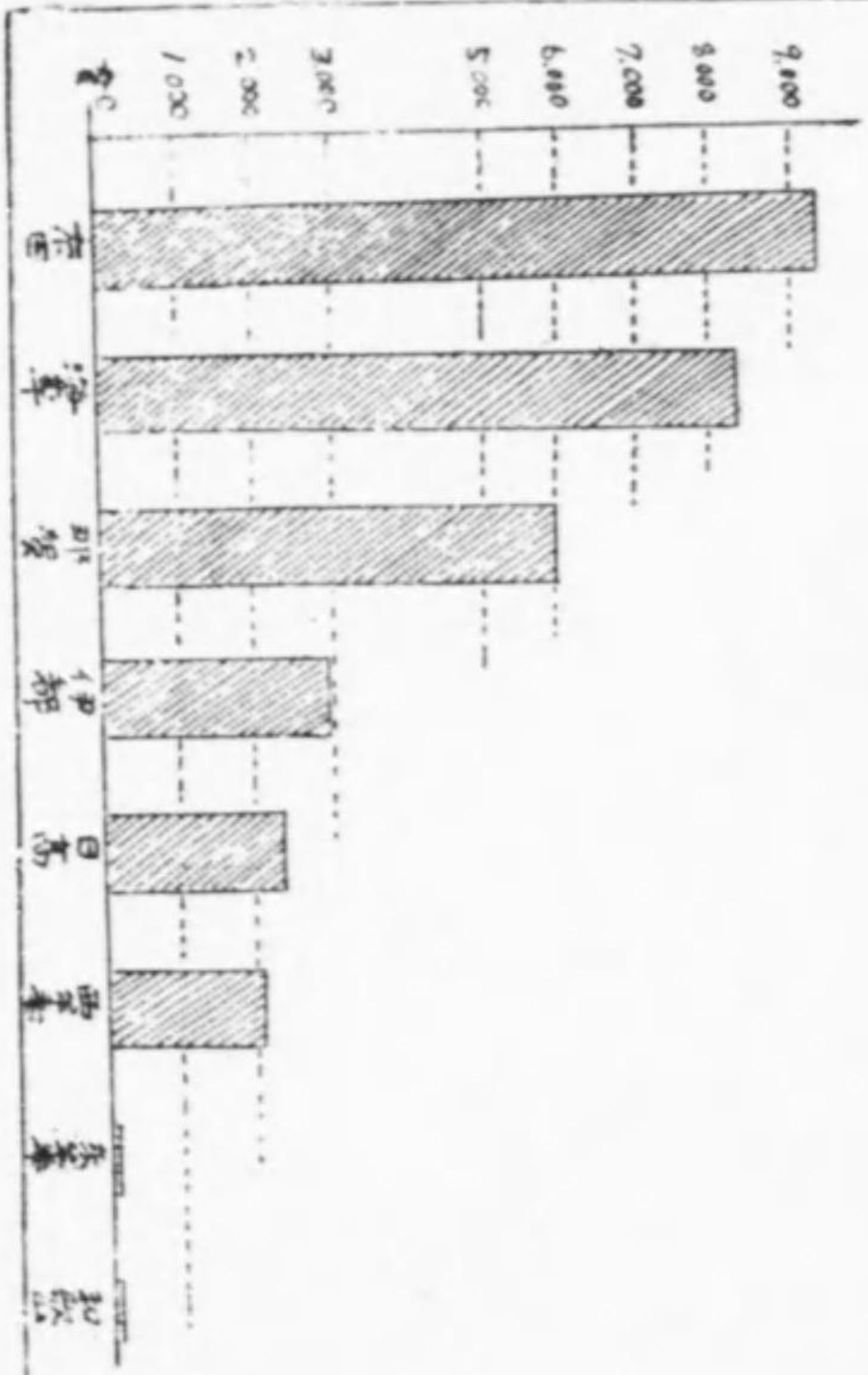
(昭和七年)



和歌山縣柑橋生産圖表 (昭和六年)

縣立耐久中學校三年 別當 國美

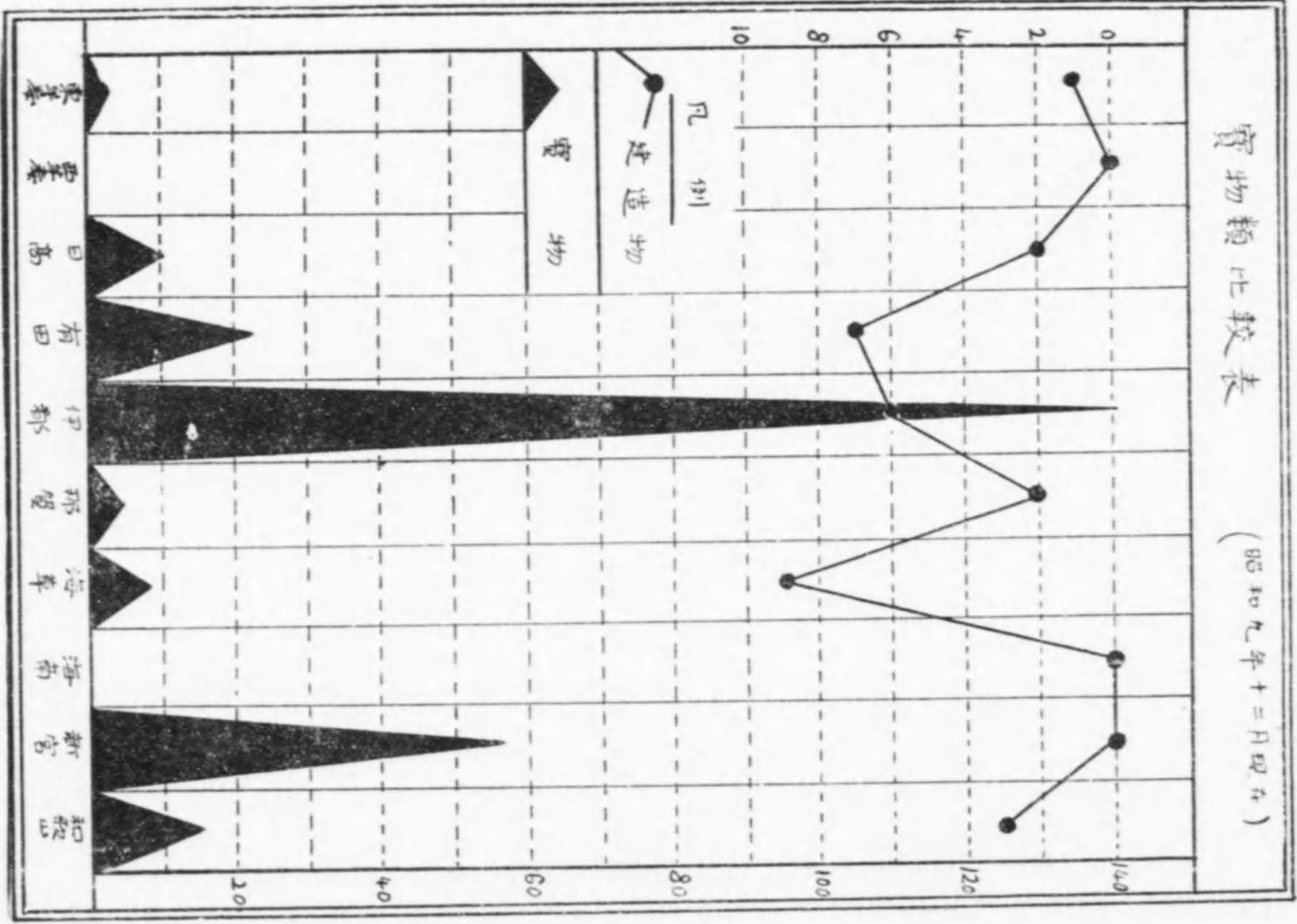
古來全國一の名聲を博しつつある柑橋王國たる我が和歌山縣は依然全國一の榮譽に輝いて居る。本表は昭和六年の生産額で前年に比して數量は三百萬貫餘、價額に於て六十五萬圓餘の増加を示してゐる。而して注目すべきは今から二百二十年前紀の國屋左衛門が「沖の暗いのに白帆が見える、あれは紀の國みかん船」と江戸の人々を驚嘆せしめてから明治の初年迄は「普通みかん」ばかりであつて明治三十三年には尙過半數を占めてゐたのが今では温州みかんが斷然優勢で全體の七割強を占めてゐる事である。材料は最近の和歌山縣に據る。



寶物類比較表
 縣立耐久中學校三年 安井富夫

縣下各地にある寶物建造物を調べ圖示したもので伊郡の多いのは全國的に有名な天下の巖場、眞言宗の總本山高野山がある關係である。

資料は最近の和歌山縣に依る。



本校生徒發育概況

縣立日高中學校

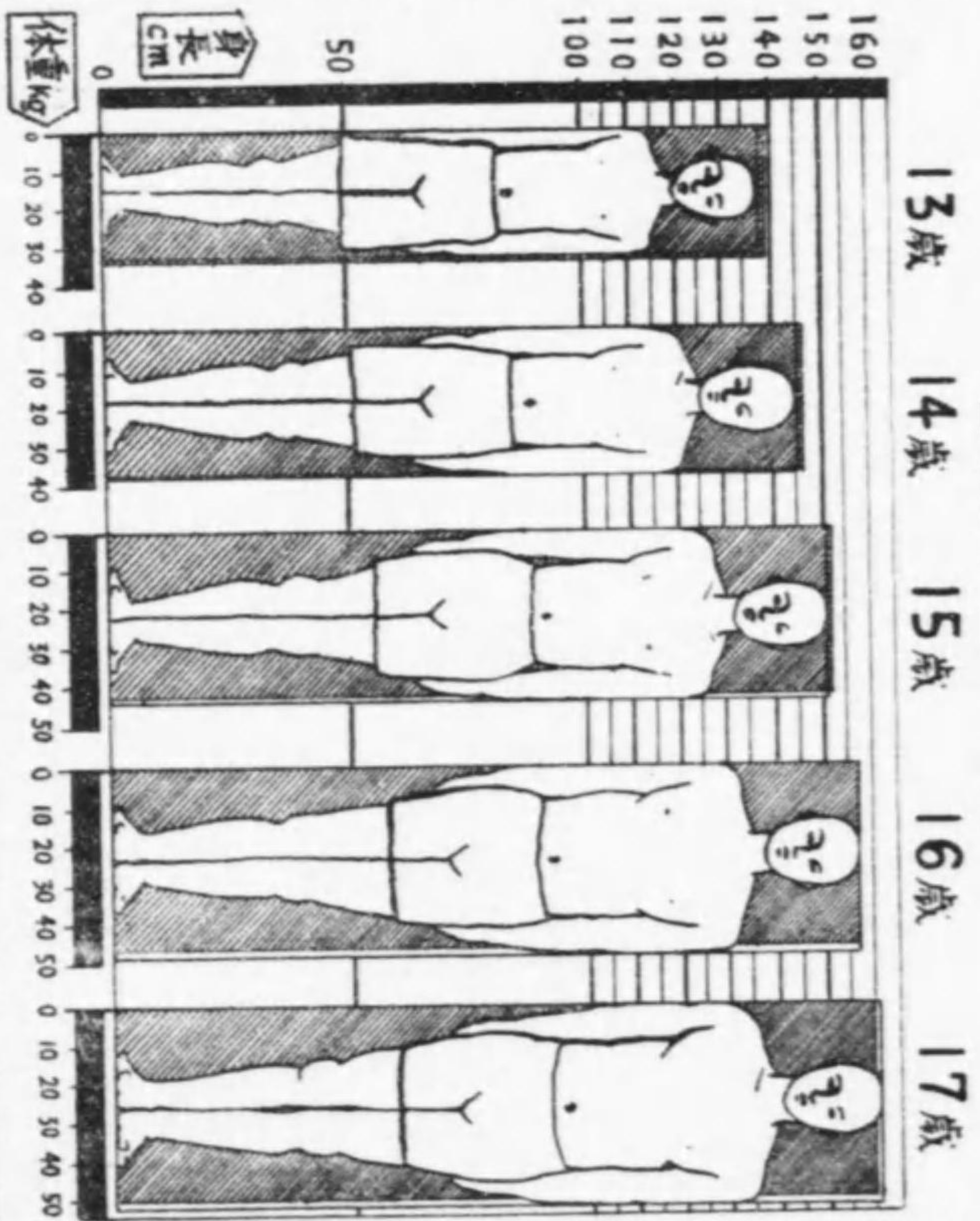
矩形の高さは身長、幅は體重を現す、圖中斜線を以て現したる人體は本校生徒平均を現し然らざる矩形は全國中學校生徒平均を表す。

本校生徒の分は昭和五、六、七、八、九の五ヶ年間に於ける毎年四月に行ふ生徒身體検査の結果を平均したるもので全國中學校生徒の分は昭和七年度全國公私立中學校生徒身體検査に關する調査(文部大臣官房體育課調査)に依る。

No...17

入學ヨリ卒業マデ
縣立日高中學校生徒發育概況

各年共々ノ年、四月現在調査ヨリ、本校生徒ハ過去五ヶ年ノ平均、全口中學校生徒ハ昭和七年度平均、各矩形ノ高サヲ以テ身長ヲ、幅ヲ以テ體重ヲ表ス
 人像ノ身長ト肩幅トヲニ邊トスル矩形 □ハ本校生徒平均ヲ表ス
 人像着後ノ斜線ヲホトコケル矩形 ■ハ全國中學校生徒平均ヲ表ス



(年齢)	13	14	15	16	17
身長 (cm)	138.9	145.1	151.8	157.2	160.9
身長 (全國平均)	139.4	145.5	152.1	157.2	160.4
差	-0.5	-0.4	-0.3	0	+0.5
體重 (kg)	32.7	37.9	43.8	48.9	52.4
體重 (全國平均)	33.1	37.8	43.2	47.9	51.4
差	-0.4	+0.1	+0.6	+1.0	+1.0

日高中學校體育科

生徒通學狀況

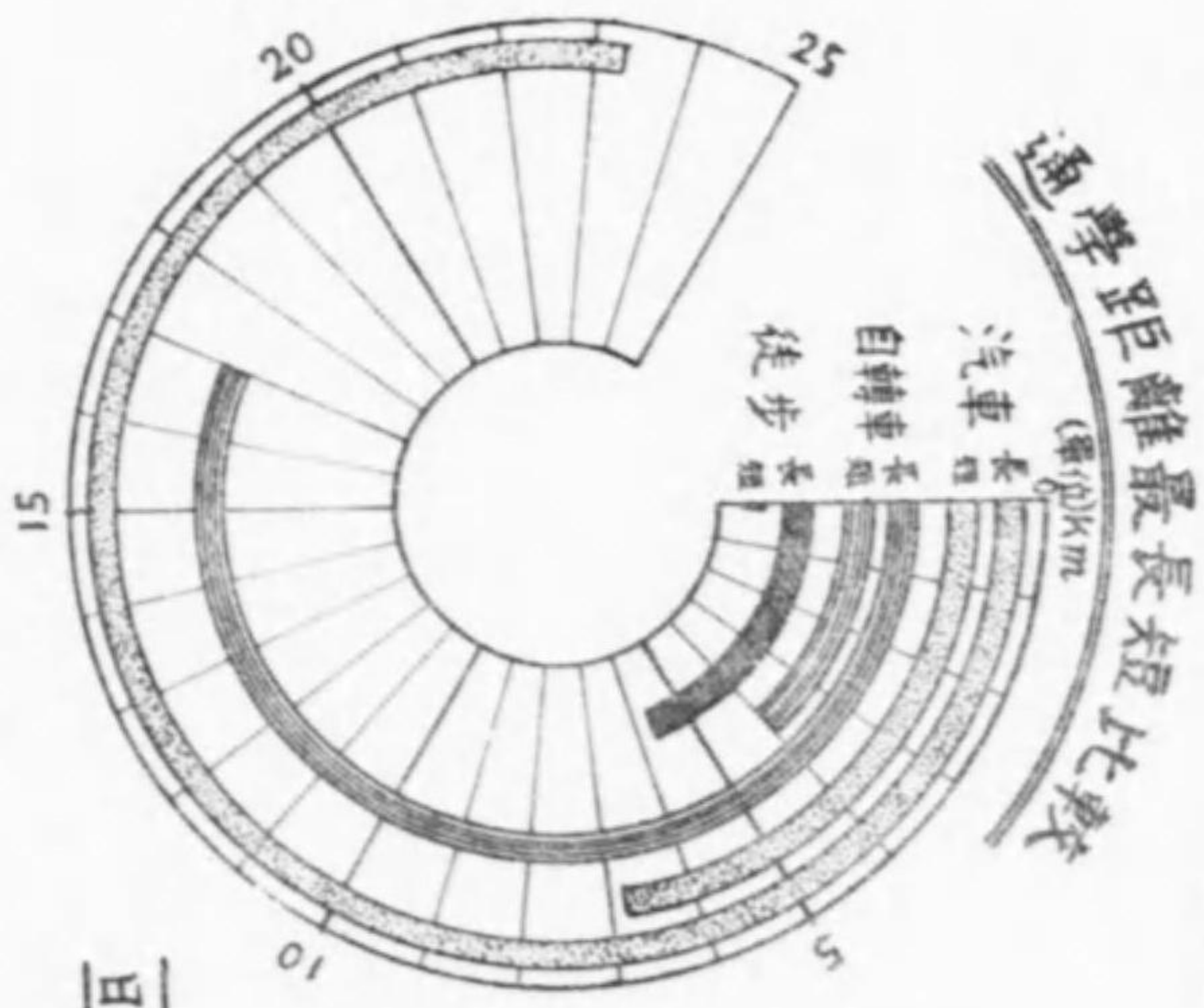
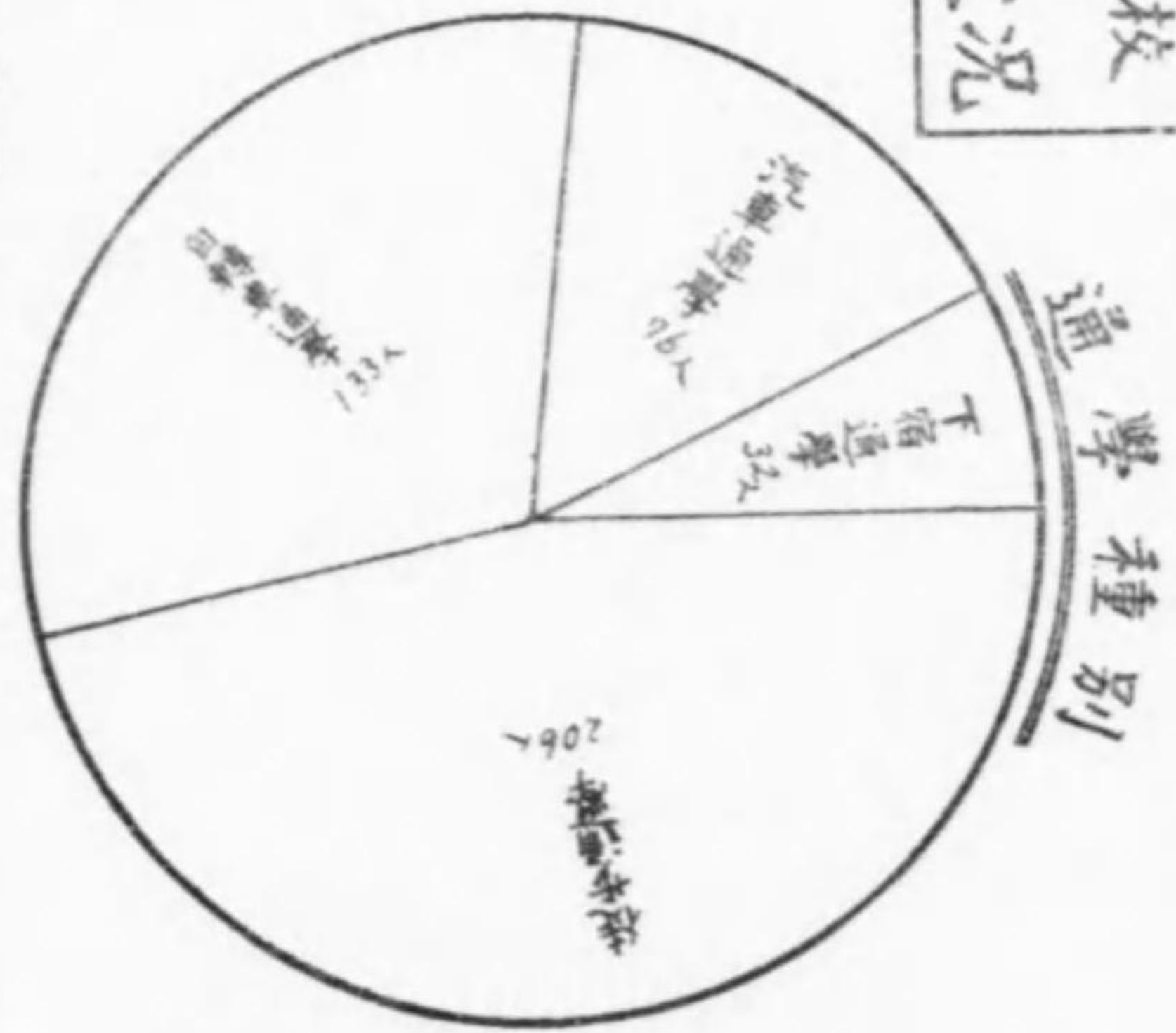
縣立日高中學校

本圖表は本校生徒に關し昭和九年四月調査したる通學調査書を基として作製したるものであつて通學種別により之を自宅よりの通學生と下宿學生と下宿學生を徒歩、自動車、汽車に下宿通學生を徒歩、自轉車に分ち圖示せるもので左圖は通學距離最長、最短期間、最長距離、最短期間、最長距離と最短距離とを比較せるものである。

No...18

縣立日高中學校
生徒通學狀況

(昭和九年度)



日高中學校教務課

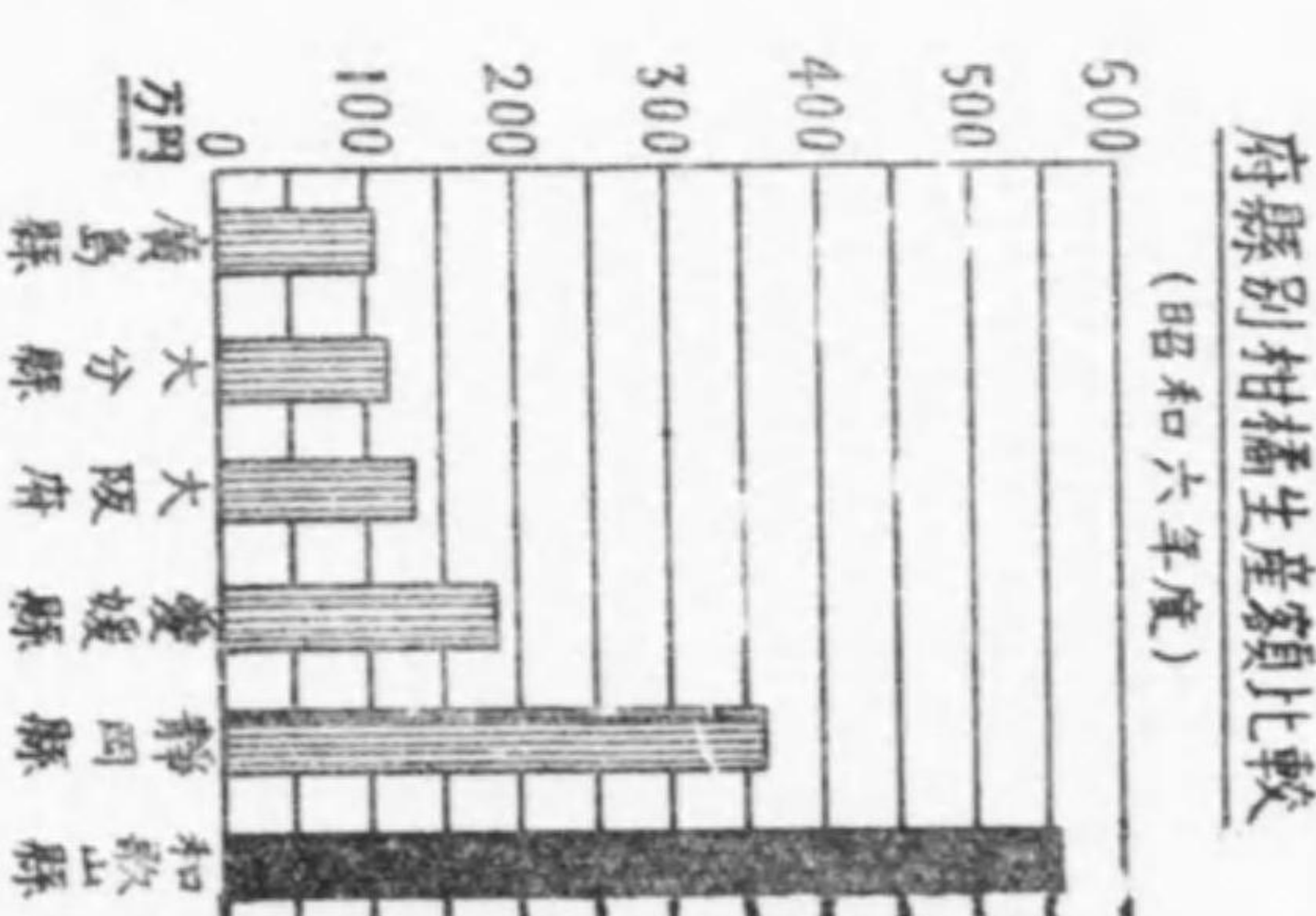
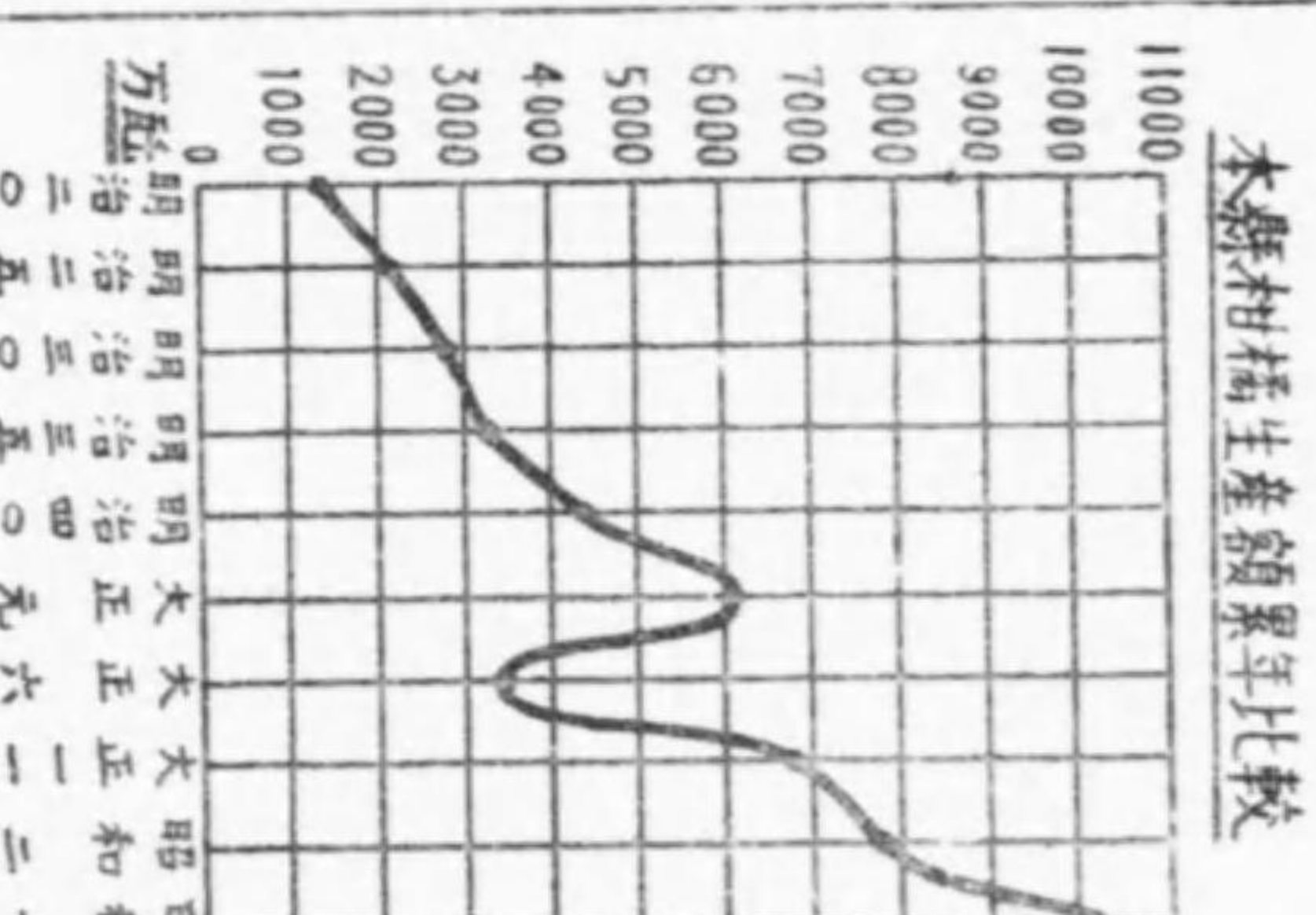
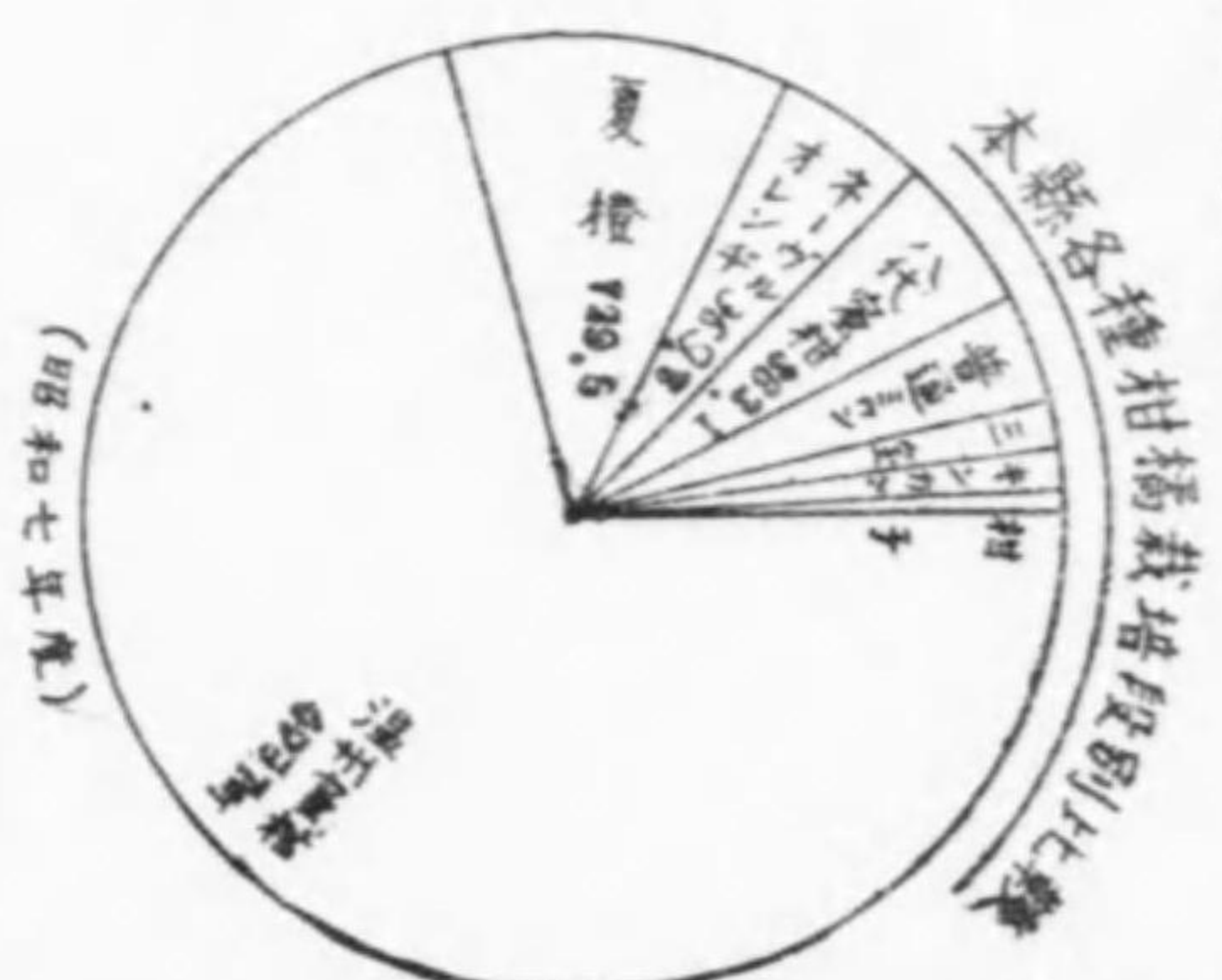
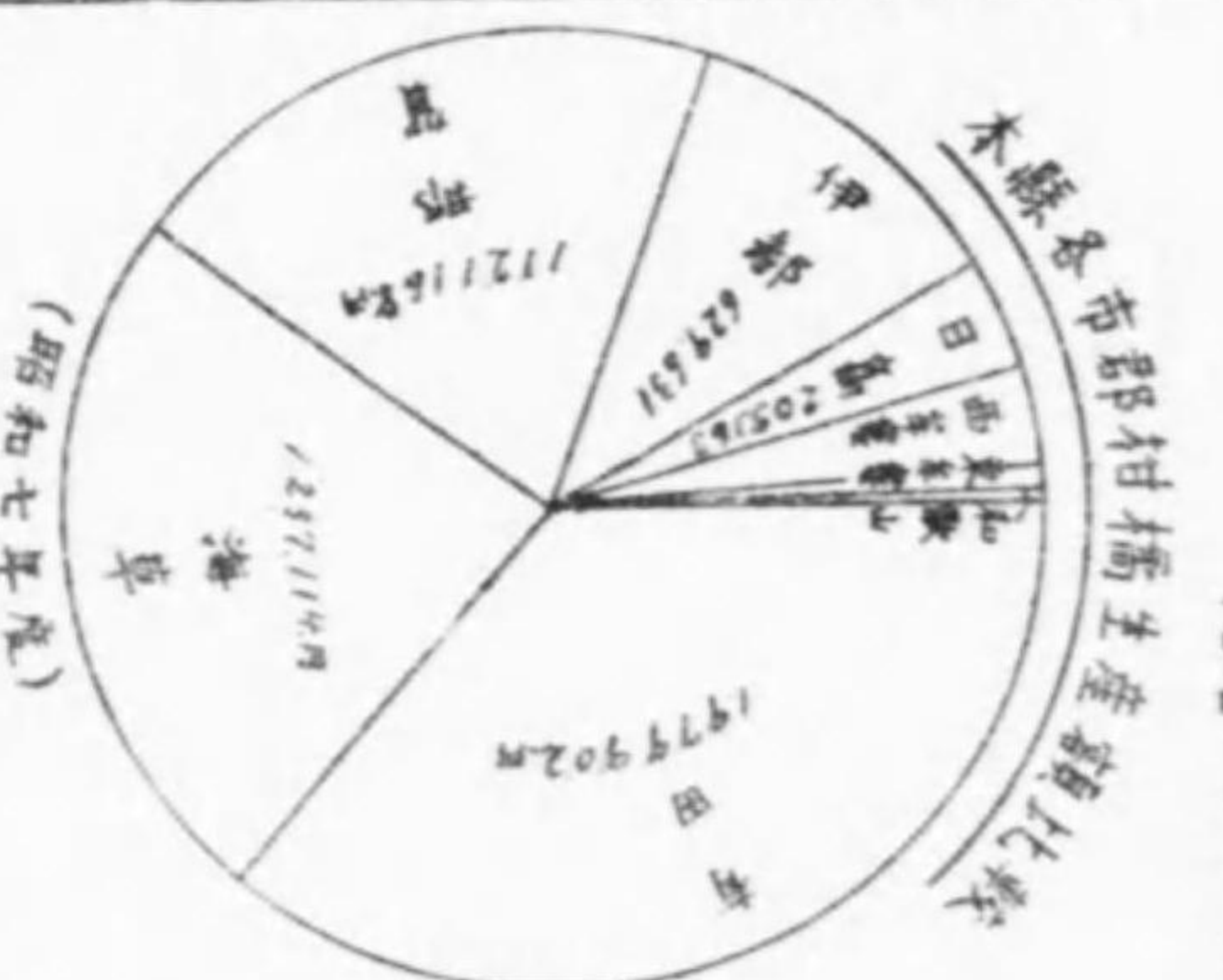
本縣重要物産たる柑橘に就き最近の和歌山、特殊産業展望、和歌山縣統計書等に據り各方面より觀察した圖表で更に府縣別統計をも掲げ參考に資してゐる。

縣立日高中學校

本縣柑橘生産額統計 (昭和七年度)

本縣柑橘生産額統計

(數量ハ和歌山縣特殊産業展望ニ依ル)



縣立日高中學校地理研究室

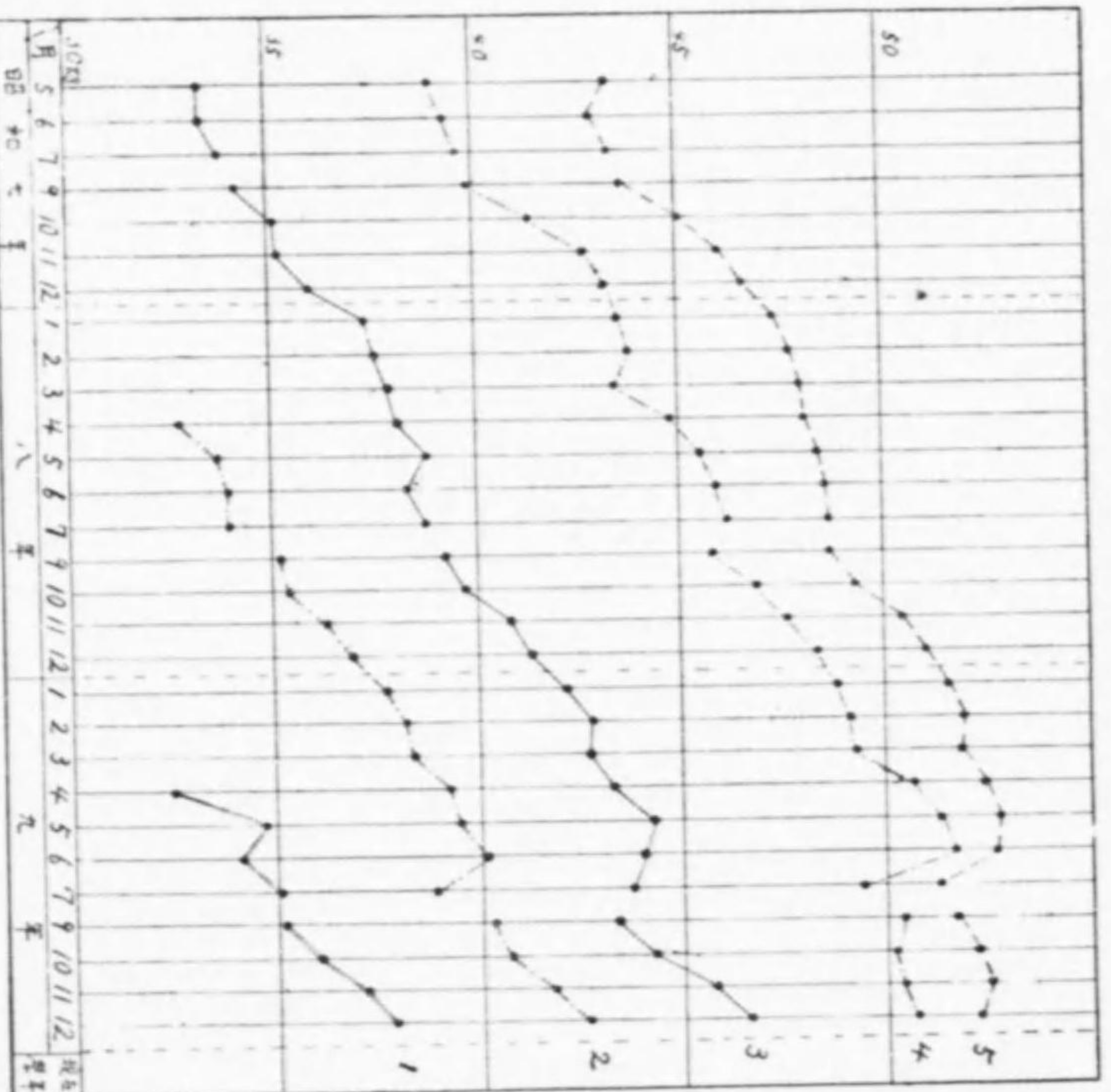
毎月月初各學級主任指導のもとに一齊に體重測定を実施する。本表の數値は現在生徒の昭和九年末迄の結果を學年別に平均して得たるもので毎年八月は暑中休暇中に付測定せざりし爲省略した。

生徒體重變化表

縣立田邊中學校

No...20

田邊中學校生徒體重變化表

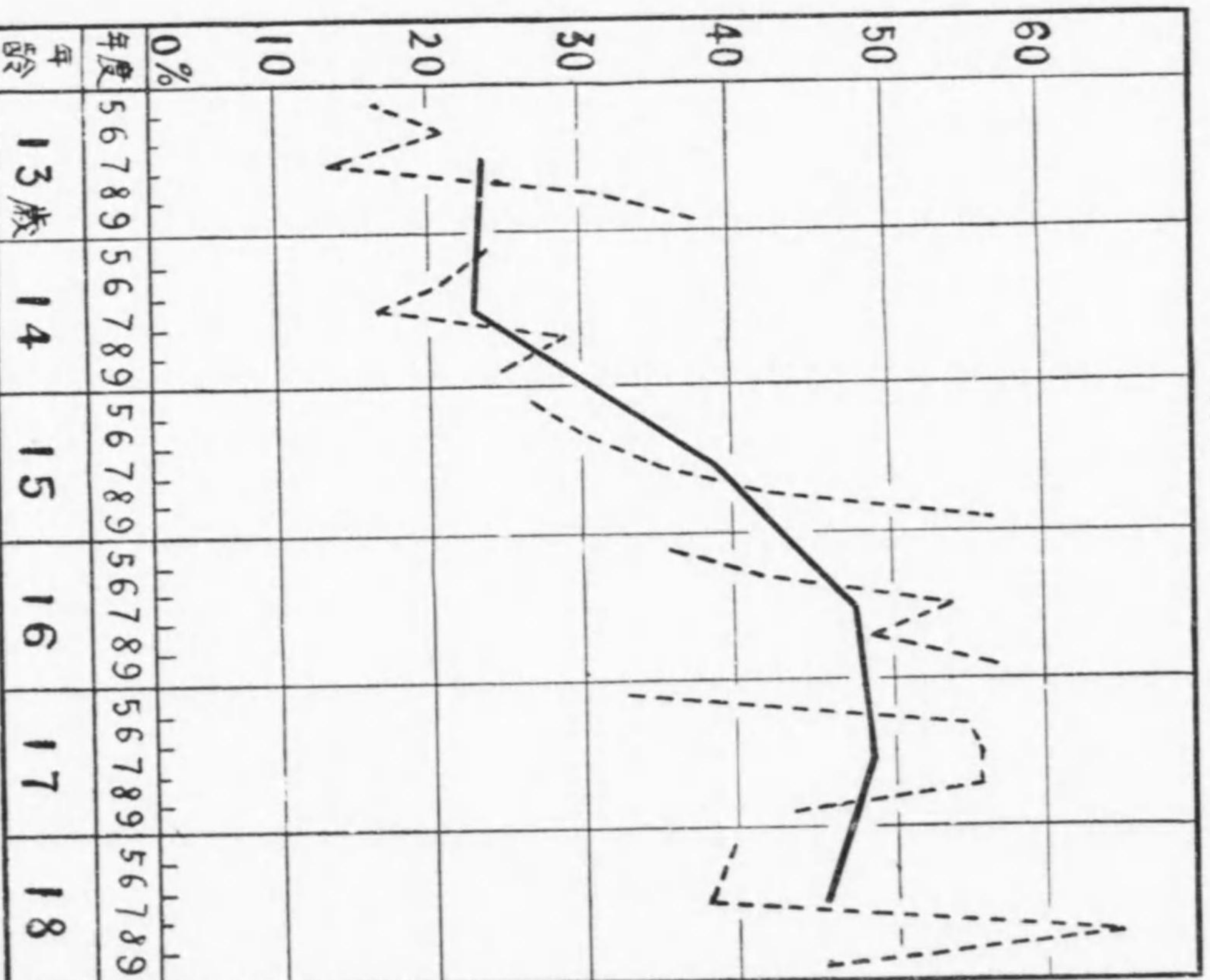


最近五ヶ年間近視眼者（百分率）
 縣立田邊中學校
 毎年四月施行の身體検査の結果を基礎として作成した圖表であつて圖中●は各年齢に於ける五ヶ年間の平均である。尙視力一に達しないものを近視眼者とした。

No...21

最近五ヶ年間近視眼者百分率

—— 五ヶ年平均 - - - - 各年別



紀州貝釦産額

縣立田邊中學校

全国的に有名な田邊町の特産紀州貝釦に付昭和五年十一月に設立せられた和歌山縣輸出

貝釦工業組合に於て昭和二年以降累年生産額を調査したもので本統計は全縣下産出のドラ

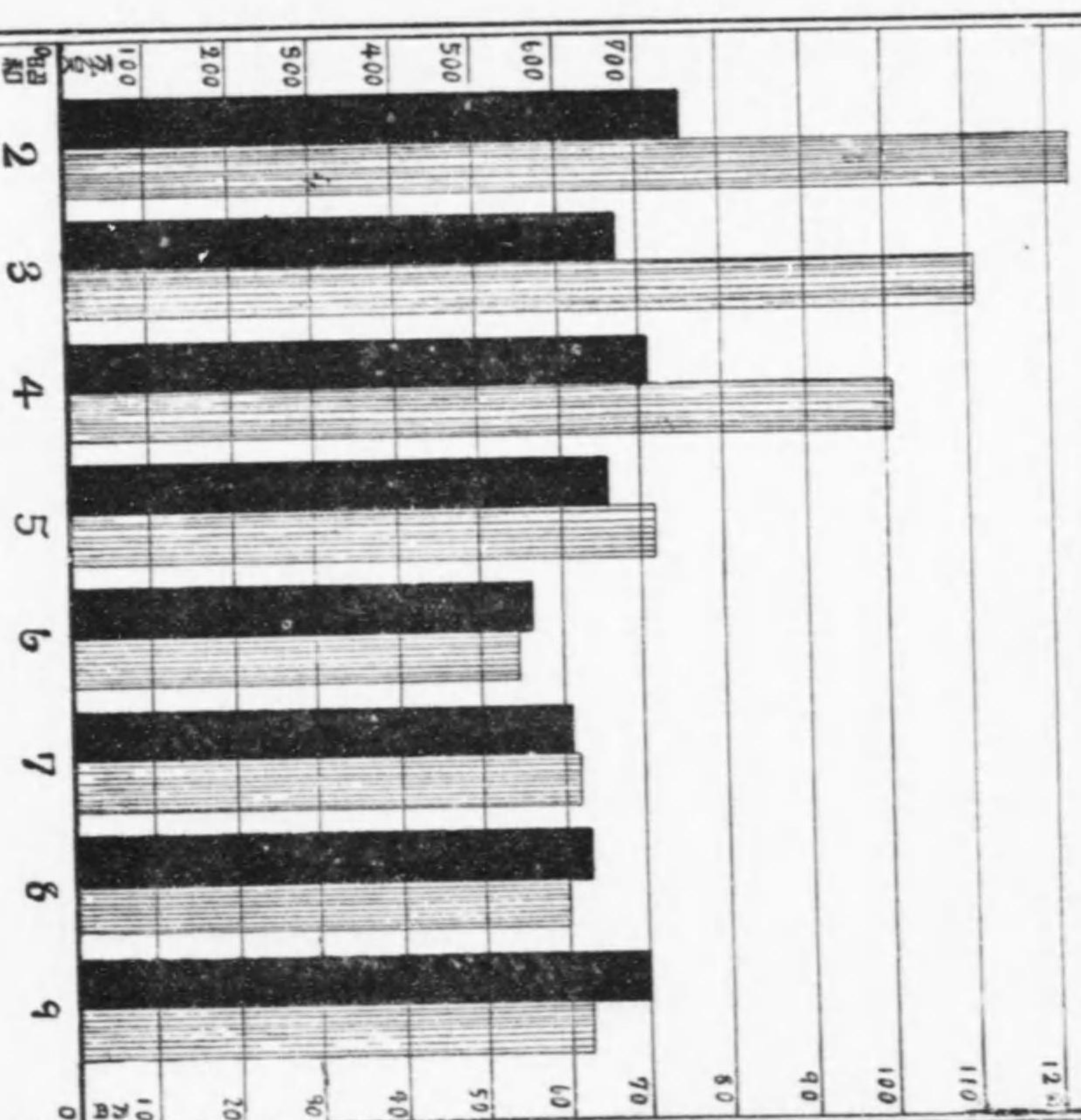
貝、アラビ、サガエを原料とした貝釦全部に就き調査したものである。

昭和六年以降激減したものは經濟界不況の爲價格が暴落した爲である。

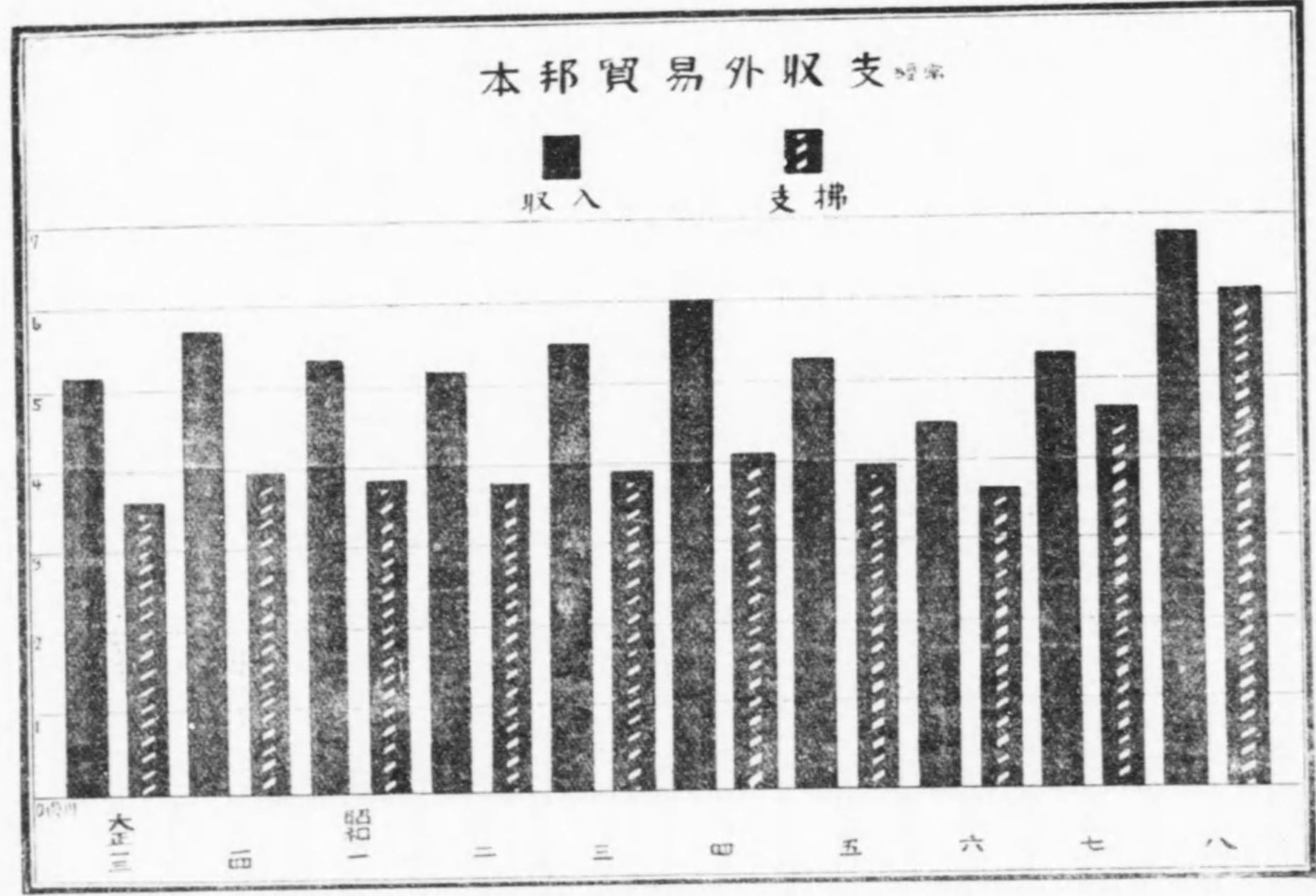
No. 22

紀州貝釦産額

■ 数量
▨ 價格



田邊中學校

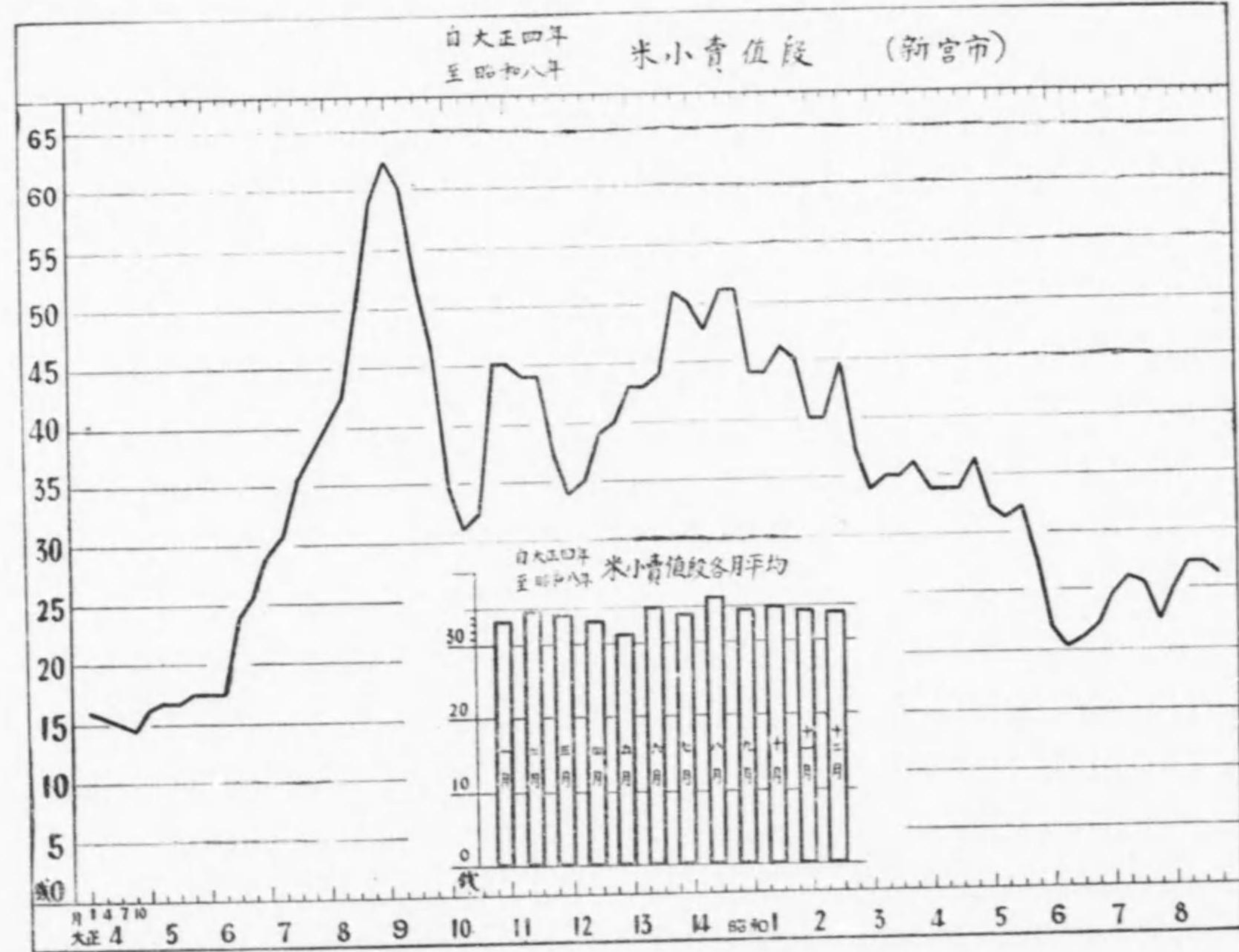


No. 23

貿易外受取勘定
と支拂勘定

縣立田邊中學校

我國の如き輸入超過の國にありて特に關心を持たるべき貿易外受取勘定及支拂勘定(昭和八年)を種類別に、更に是等を十ヶ年累年比較して圖表化したものである。



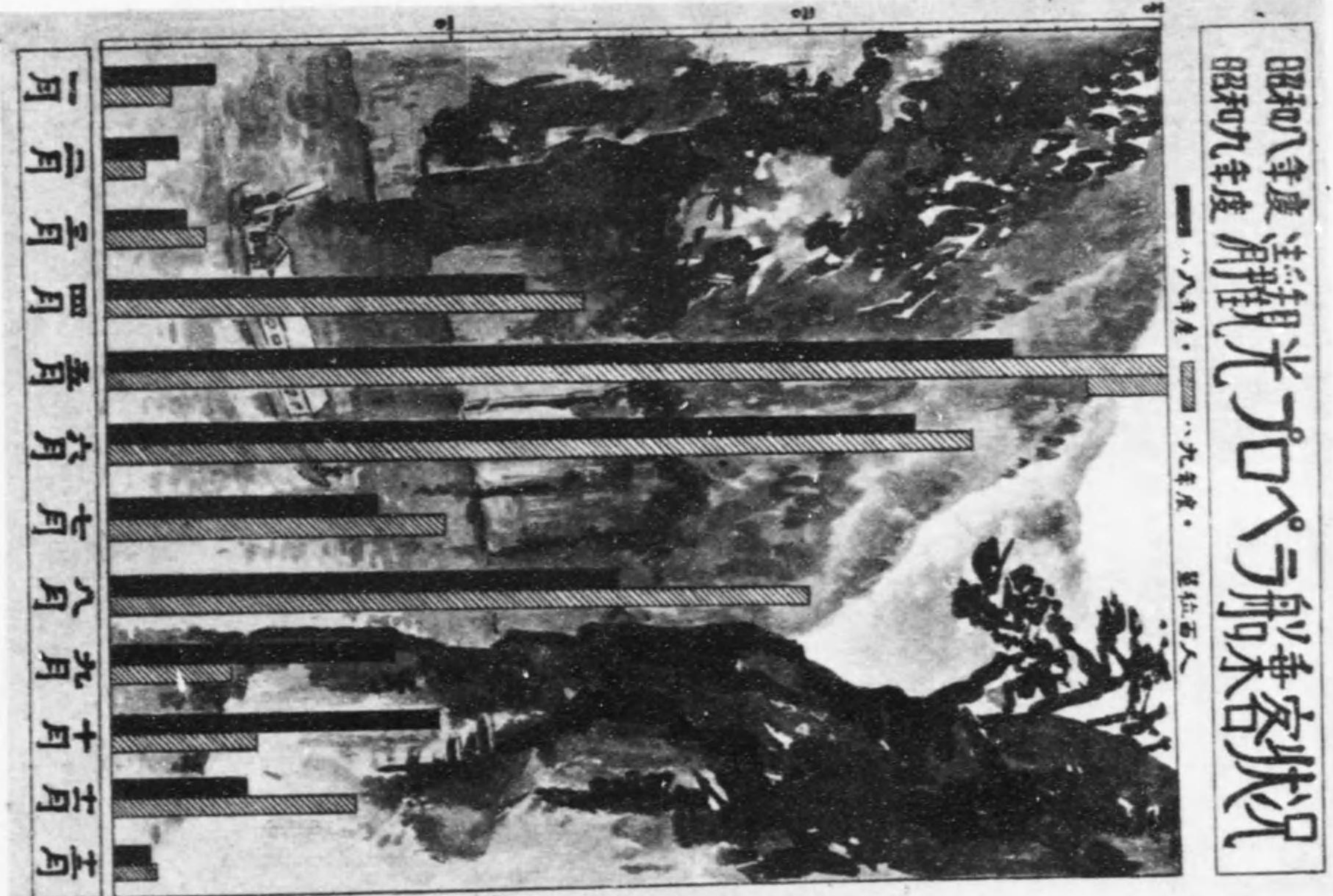
No. 24

米小賣値段
(新宮市)
縣立新宮中學校五年
中井勝壽

我が國民生活に至
大の關係を有する米
小賣値段を圖表に表
はしたもので折線グ
ラフは大正四年より
昭和八年に至る各三
ヶ月毎の白米小賣値
段を、棒グラフは同
期間中白米小賣値段
の各月平均を示した
ものである。

滞觀光アロペラ船來客狀況
 縣立新宮中學校二年 植松 秀雄
 滯探勝の爲押寄せるアロペラ船來客數を昭和八、九兩年度に亘つて調査したるものにし
 て毎年四、五、六月は最も多し又八月の暑中休暇も之に次いで多い。

No...25



湖觀光アロペラ船乗客状況

設立新宮中學校二年

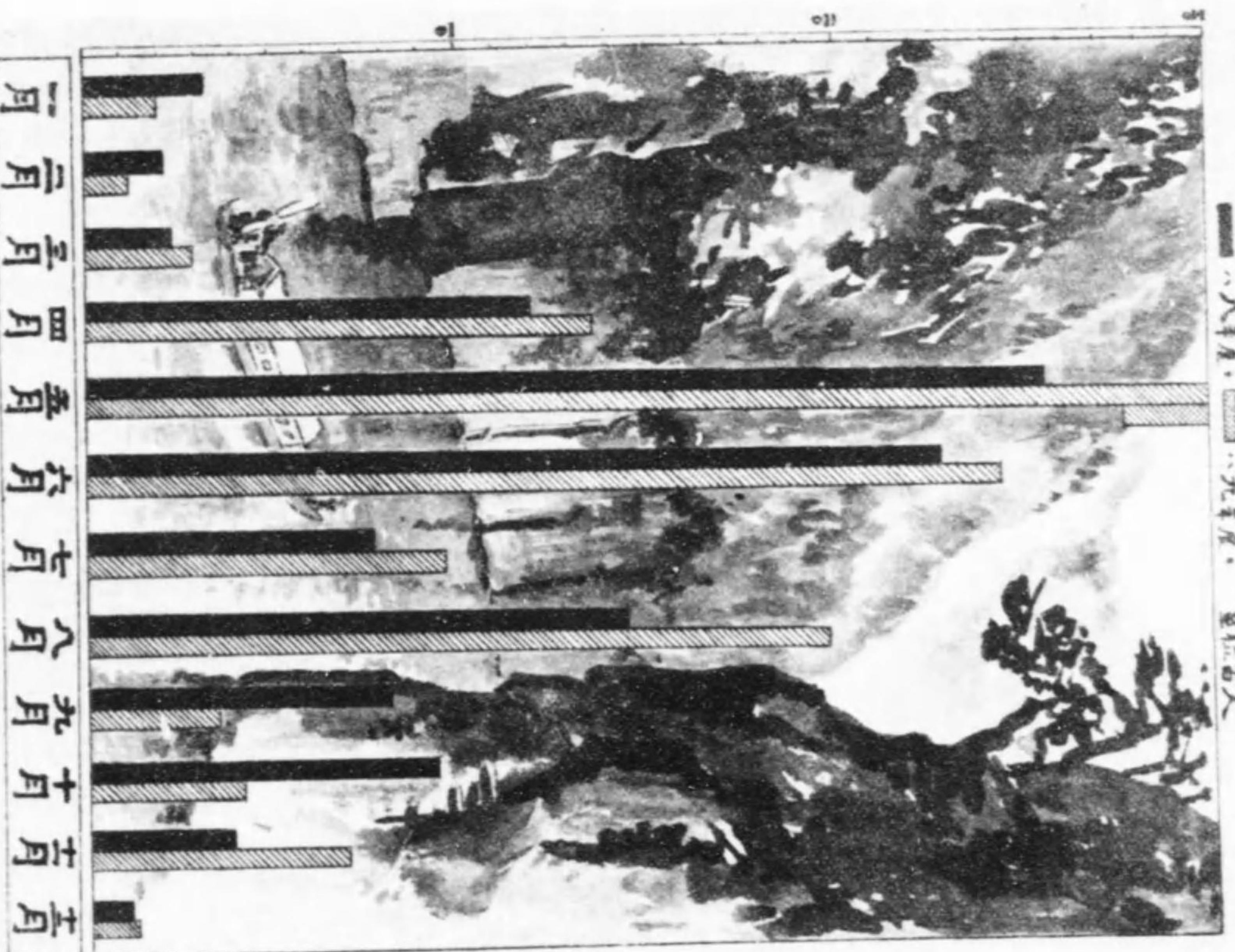
植松秀雄

湖長勝の爲押寄せるアロペラ船乗客数を昭和八、九兩年度に於て調査したるものにして

昭和四年、五、六月は最も多し又八月の暑中休暇も之に次いで多い。

昭和八年度 湖觀光アロペラ船乗客状況
昭和九年度

● 八年度 ● 九年度 ● 單位五人



七月 八月 九月 十月 十一月 十二月 一月 二月 三月 四月 五月 六月

生徒通學種別

縣立工業學校四年

天野徳三郎

時の記念日の一行事として生徒通學の状況を調査せるもので生徒各自が自宅から學校迄

に要する時間及交通機關の種別を調査し之を學校に於て適當に集計したるものを圖表に表

はしたものである。

内容は人數を長さ按比例して棒狀グラフとしたもので上方に書きたる%は總數に對する

割合を知らしめるに便せるものである。

No...26

昭和九年
七月現在

161人

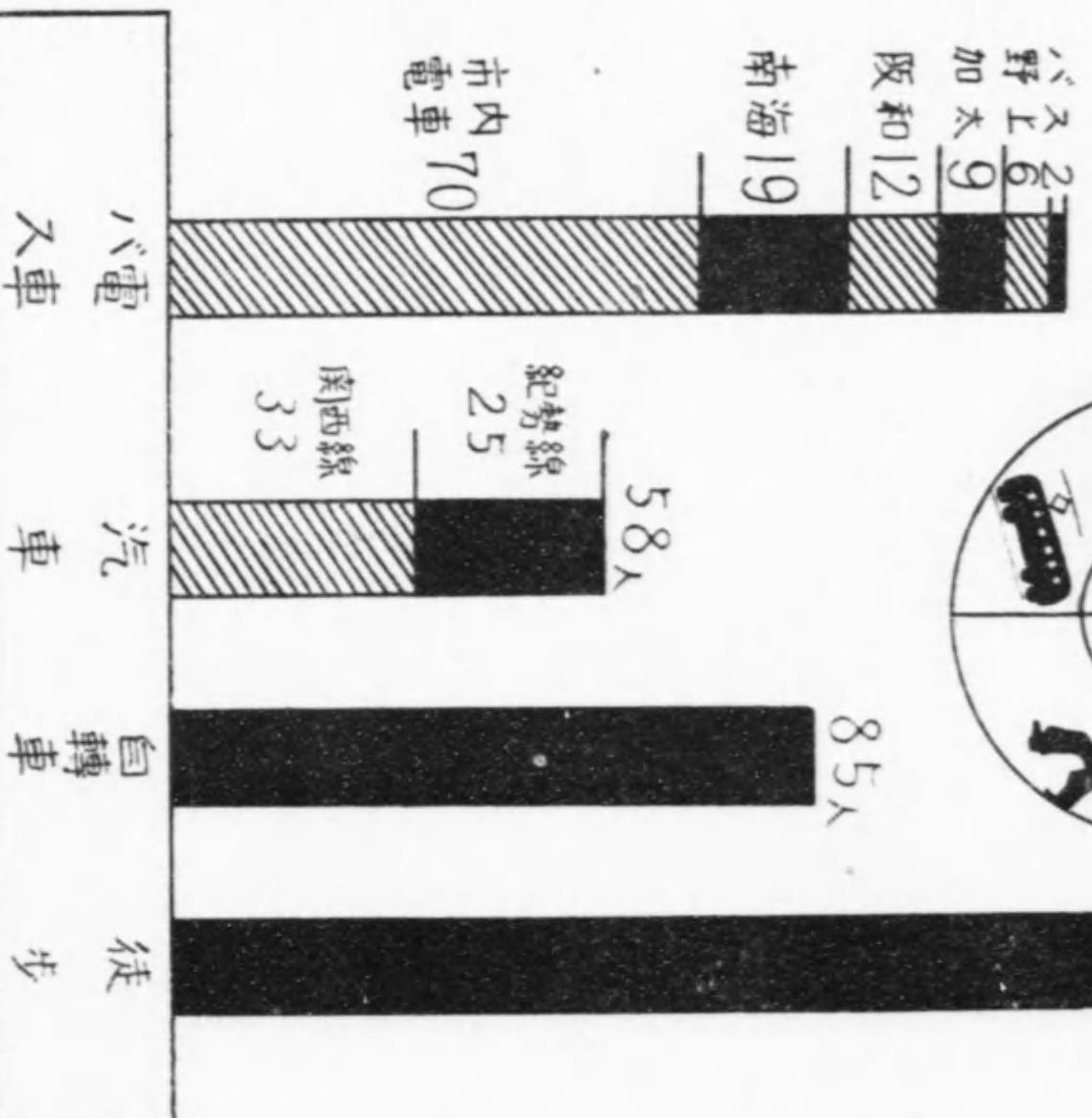
生徒通學種別

總人員 422人

和歌山縣立工業學校



118人



市内電車

70

南海

19

阪和

12

野上

9

加太

2

紀勢線

25

関西線

33

電車

汽車

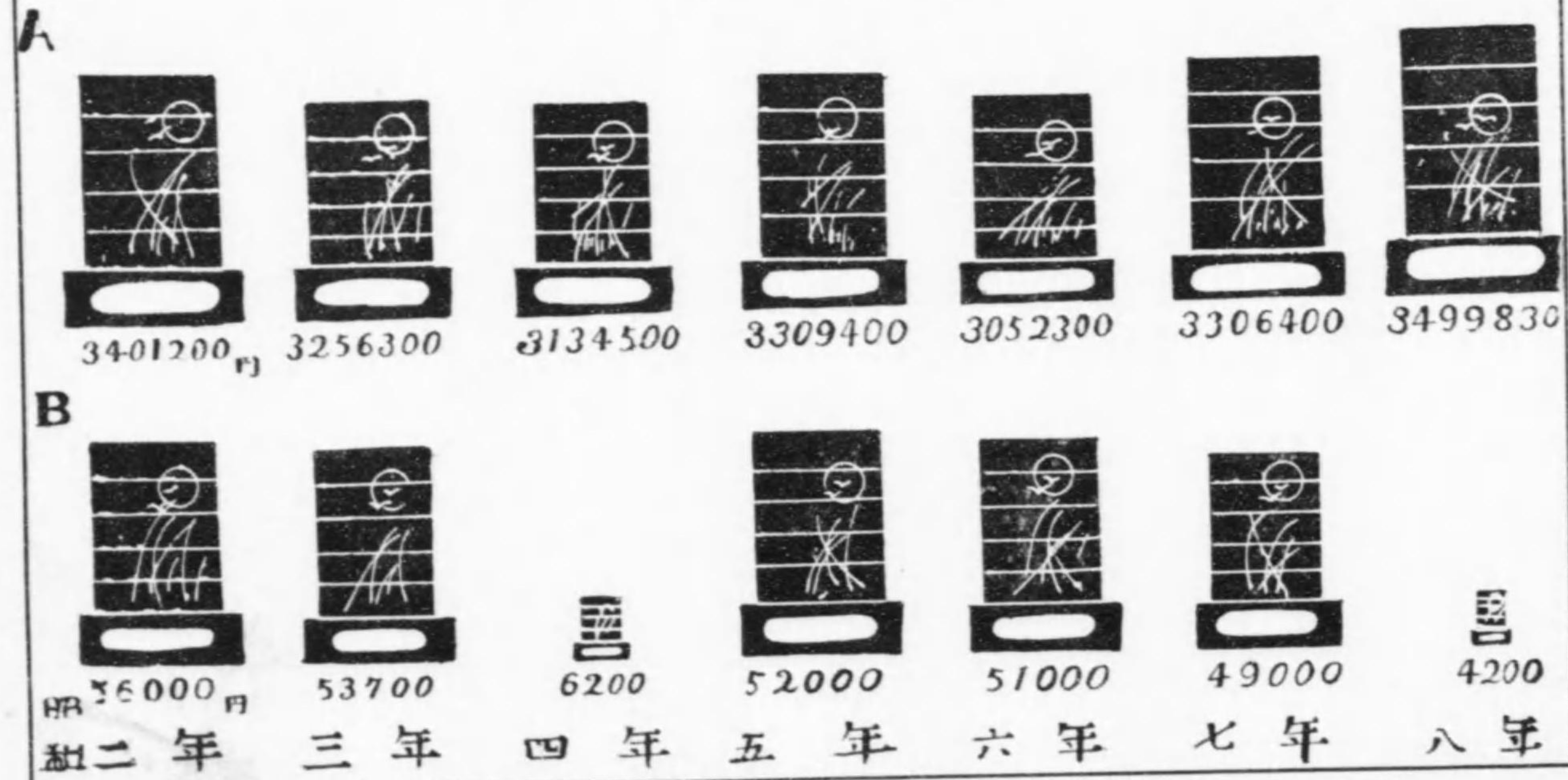
自転車

徒歩

紀洲漆器、年産額及輸出額

A 八年産額

B 八年輸出額



No. 27

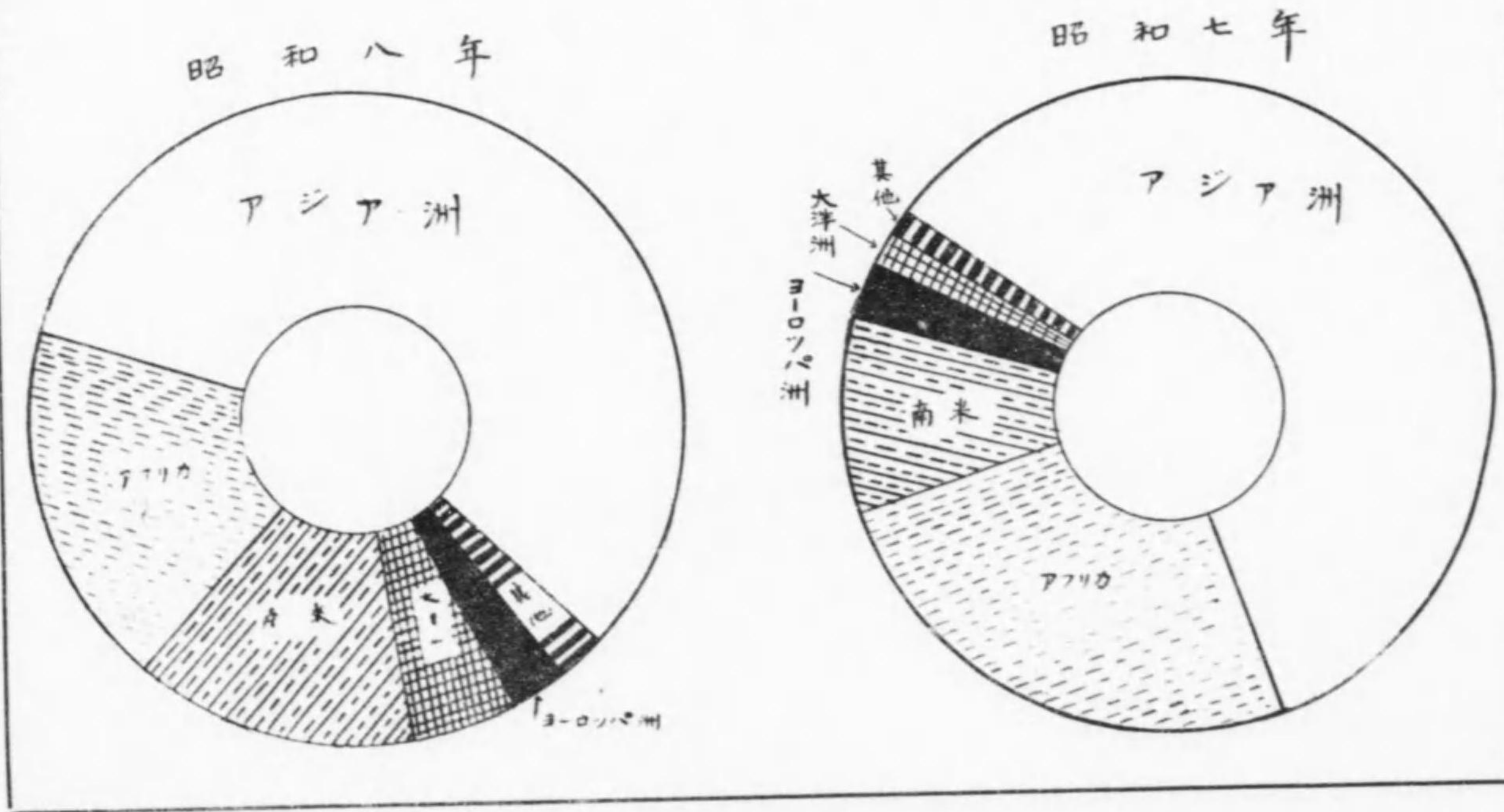
紀洲漆器の年産額及輸出額

縣立和歌山商業學校

紀洲漆器の年産額及輸出額を昭和二年より昭和八年に至る年度別に重箱を以て其の比を圖表化したもので表中上段の重箱は年産額を示し下段は輸出額を示す、資料は黒江漆器組合の調査記録に據る。

昭和七年及八年中綿ネル輸出仕向地別

No. 28



昭和七年及八年
中綿ネル輸出仕
向地別

縣立和歌山商業學校

和歌山商工會議所

編纂綿ネル調査報告
書に據り和歌山縣重
要輸出品たる綿ネル
を仕向地別に表示し
たものである。

田邊地方米價と生絲標準物値との對照表

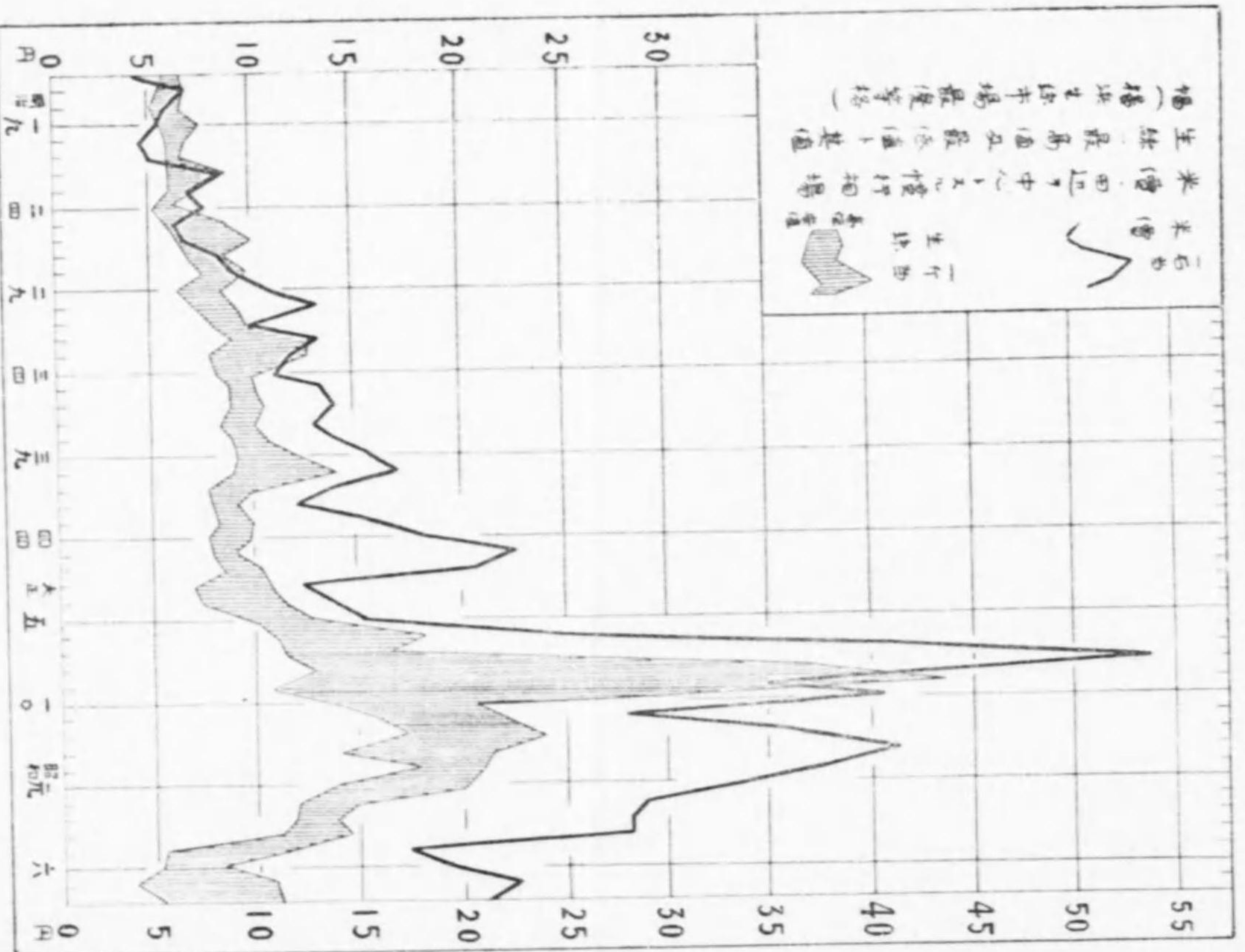
町立田邊商業學校
濱口通夫
土井正吉

本圖は明治十年以降の田邊地方の米價と生絲標準物値との比較であつて米は一石價、生絲は一斤價である。

米價は田邊を中心とする慣行相場(稻成村役場調査)であり生絲は横濱生絲市場の最優等級である。之に依つて米價と生絲價とは其高低を殆んど同じにするものであると言ふことが出来る。之に依つて米價と生絲價との状況を推察することが出来る。

縦軸は値段を示し横軸は年別を表してゐる。

田邊地方米價と生絲標準物値との對照表



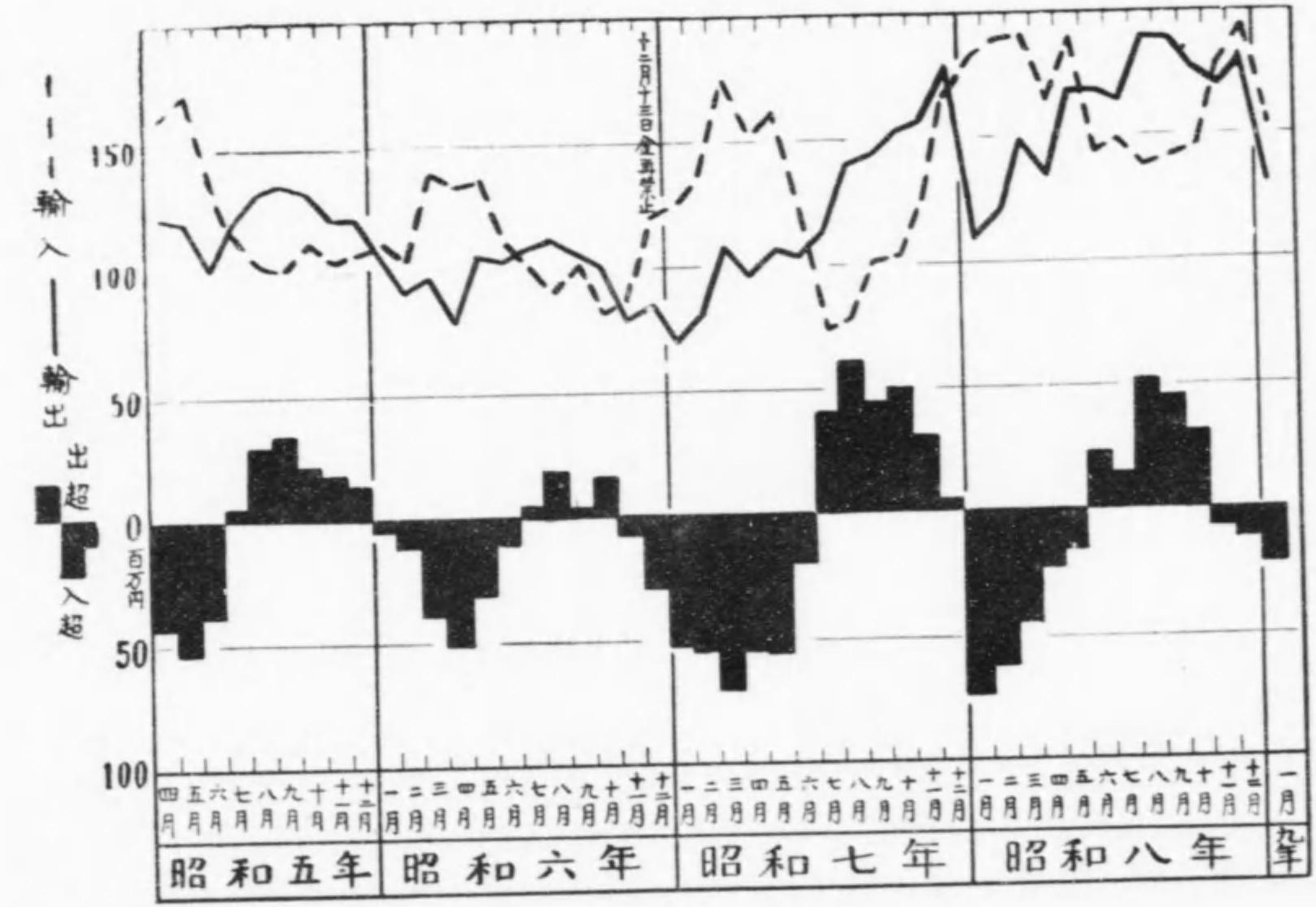
本邦外國貿易狀況

町立田邊商業學校
楠本敏雄

本圖表は昭和六年十二月十三日金再禁止前後の貿易狀況を示したもので縦軸は金額を示し横軸は年月を表す。材料は總て中外財界統計に依る。

No. 30

本邦外國貿易狀況

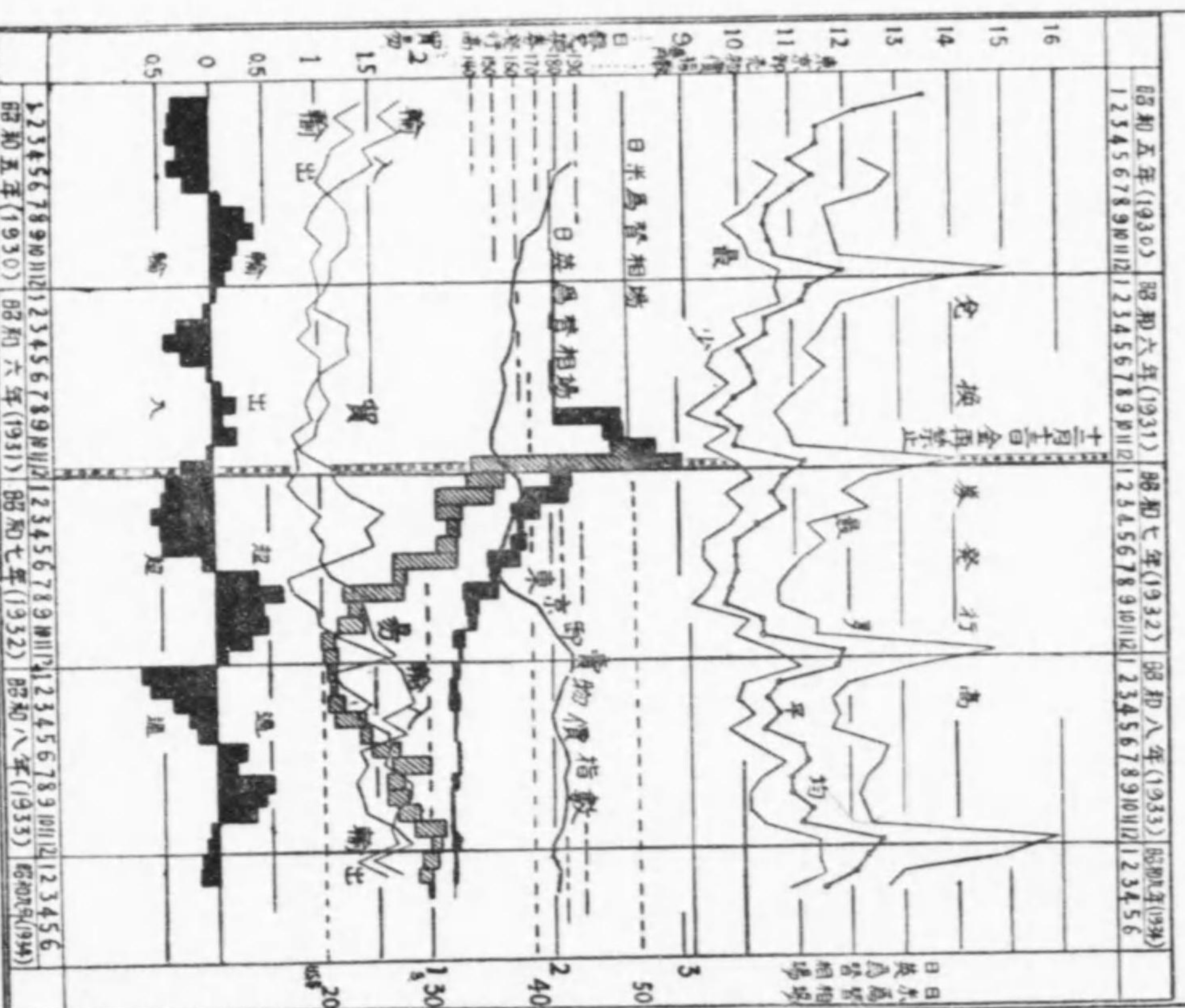


金再禁止前後の財界

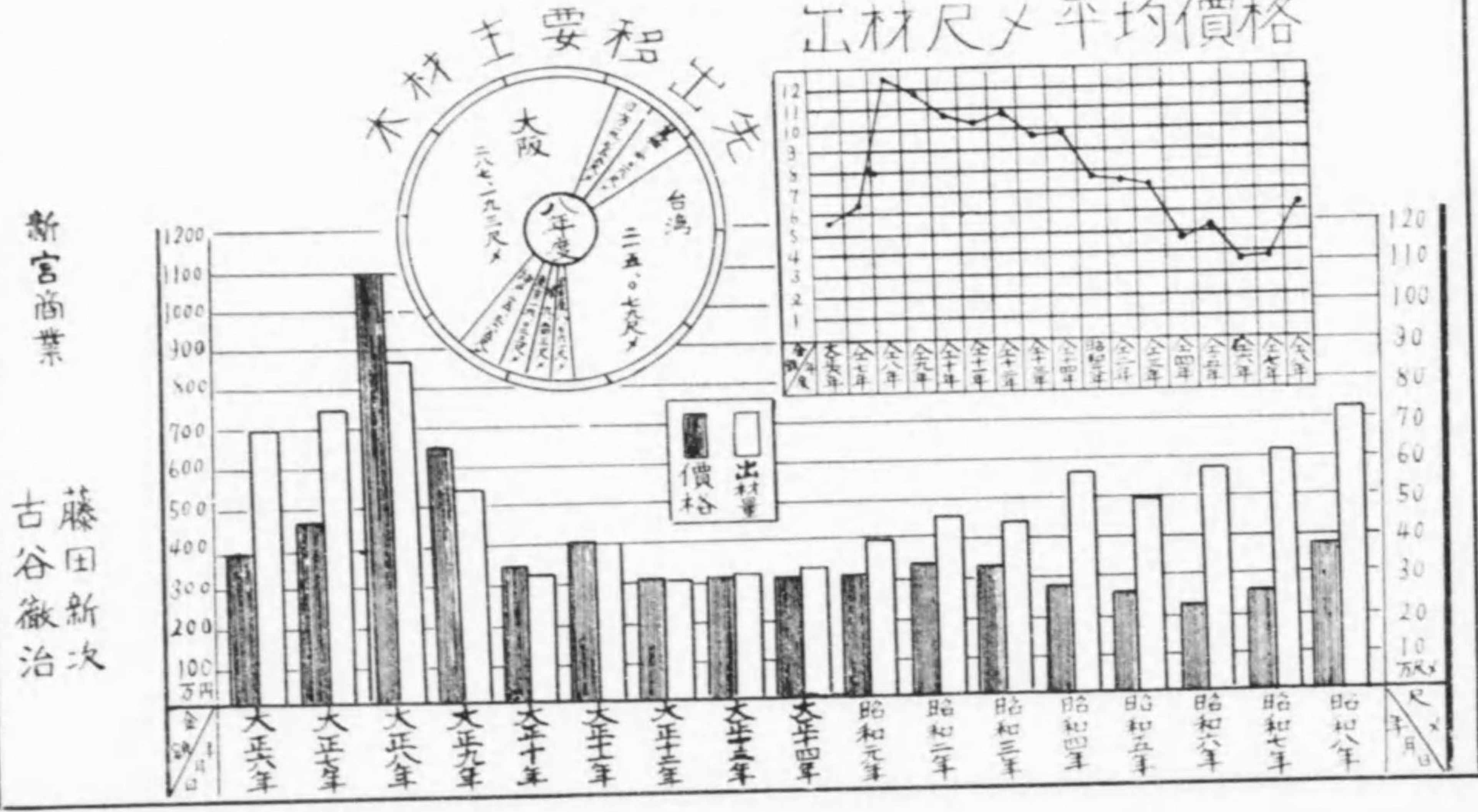
町立田邊商業學校
糸川 爲一

本表は主として昭和六年十二月十三日の金再禁止前後の財界の状況を示したもので爲替相場下落の状況、對外貿易の活況、物價の變動の有様が一目判然する。物價指數は東京卸賣物價指數(明治三十三年十月基準)爲替相場は東京市中電信買相場である。調査方法は本校調査部調査の一部を摘出したものである。

金再禁止前後の財界



熊野川出材量及價格



熊野川出材量及價格

縣立新宮商業學校
藤田新次
古谷徹治

郷土の主要産業たる木材の現勢を認識せしむる爲作成したもので木材商同業組合より資料を得て夏休暇を利用して圖表化したものである。

本表は主たる新宮材の移出先並に大正六年以來の平均價格の變化と、價格によつて出材量が大體に於て支配されてゐる點及び近時出材量の恢復にも不均衡總額が八、九年頃に比して餘り上騰してゐない點等を知らしめ之等と關聯して新宮乃至日本の一般的景氣を窺はしめんとするものである。

新聞の廣告面

縣立新宮商業學校

關 谷 格 二
莊 司 宜 一

廣告媒體としての新聞の重要性に着目して新聞廣告を研究し其の傾向性乃至法則性を知らしめんが爲に作成せる圖表中の一部で夏休暇を利用して大阪朝日新聞昭和九年七月中の

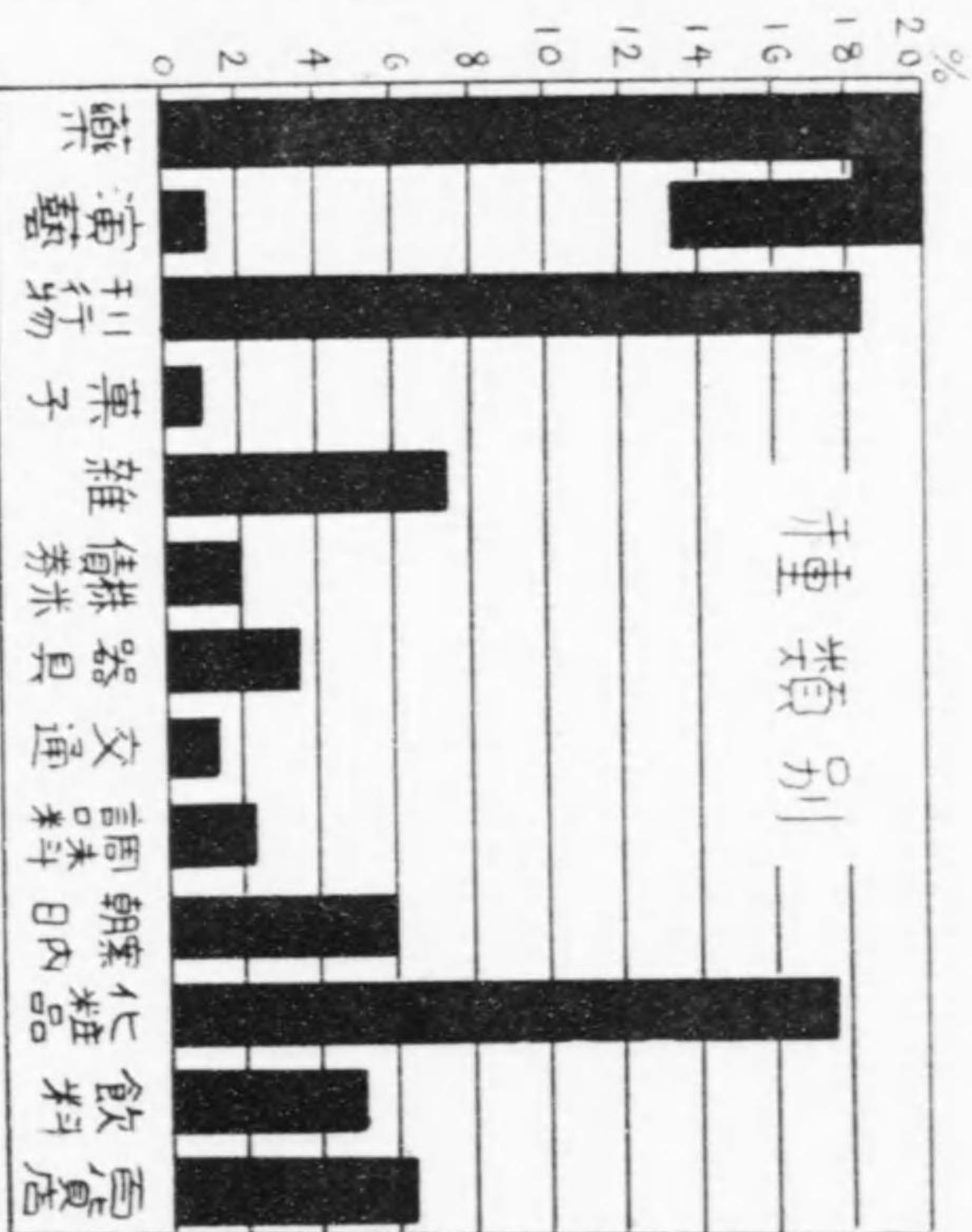
廣告面を生徒の手により圖表化したものである。

本圖表は廣告面の概観であつて如何に廣告面が記事面に比して大なるか、藥、判行物、化粧品、百貨店等の廣告が如何に大なる割合を占めるかを知らしめ特にそれ等の部門に於ける廣告が大々的に行はれなければならぬかを考察せしめる資料としたものである。

No. 33

新聞の廣告面

昭和九年七月中大阪



新宮商業

昭和九年七月

百貨店の新聞広告

縣立新宮商業學校 新家 達

本表は百貨店廣告の概観で多くの百貨店廣告が原則として土曜、日曜又は月末にまじり

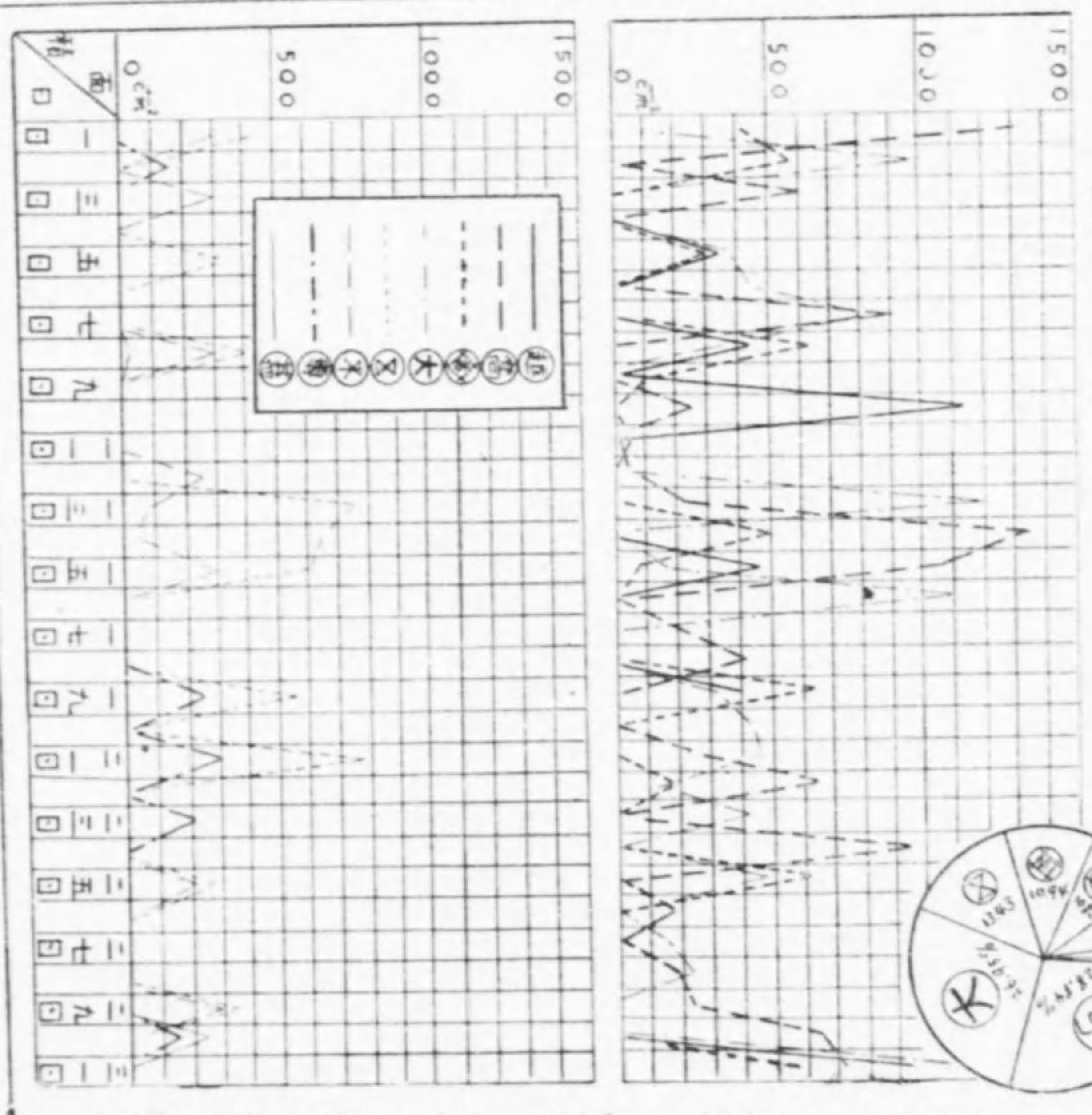
て行はれてゐること、又之に例外のあること、(三越)、七月は青函盆會の直前で贈答用賣

出廣告の行はるる事等を知らしめ経営規模との關聯に於て各百貨店の廣告政策が如何に推

定されるか興味ある調査である。

百貨店の新聞廣告

昭和九年七月 大朝



新宮商業

新家達

和歌山縣各地氣候圖 (昭和八年)

縣立女子師範學校四年 木村良子

瀬戸内式氣候の紀北(和歌山、粉河)南海式氣候の紀南(潮岬、新宮)とその中間氣候の御坊、田邊と對比され、紀北の高野山、紀南の本宮、中間の龍神と山岳性氣候に漸移する所は低溫多雨の特色を示してゐる。

この六個の氣候型を相互に對比すれば自然環境(地形と氣候との關係)の地域性をハッキリと認識することが出來全體を通じて和歌山縣の氣候を知ることが出来る。

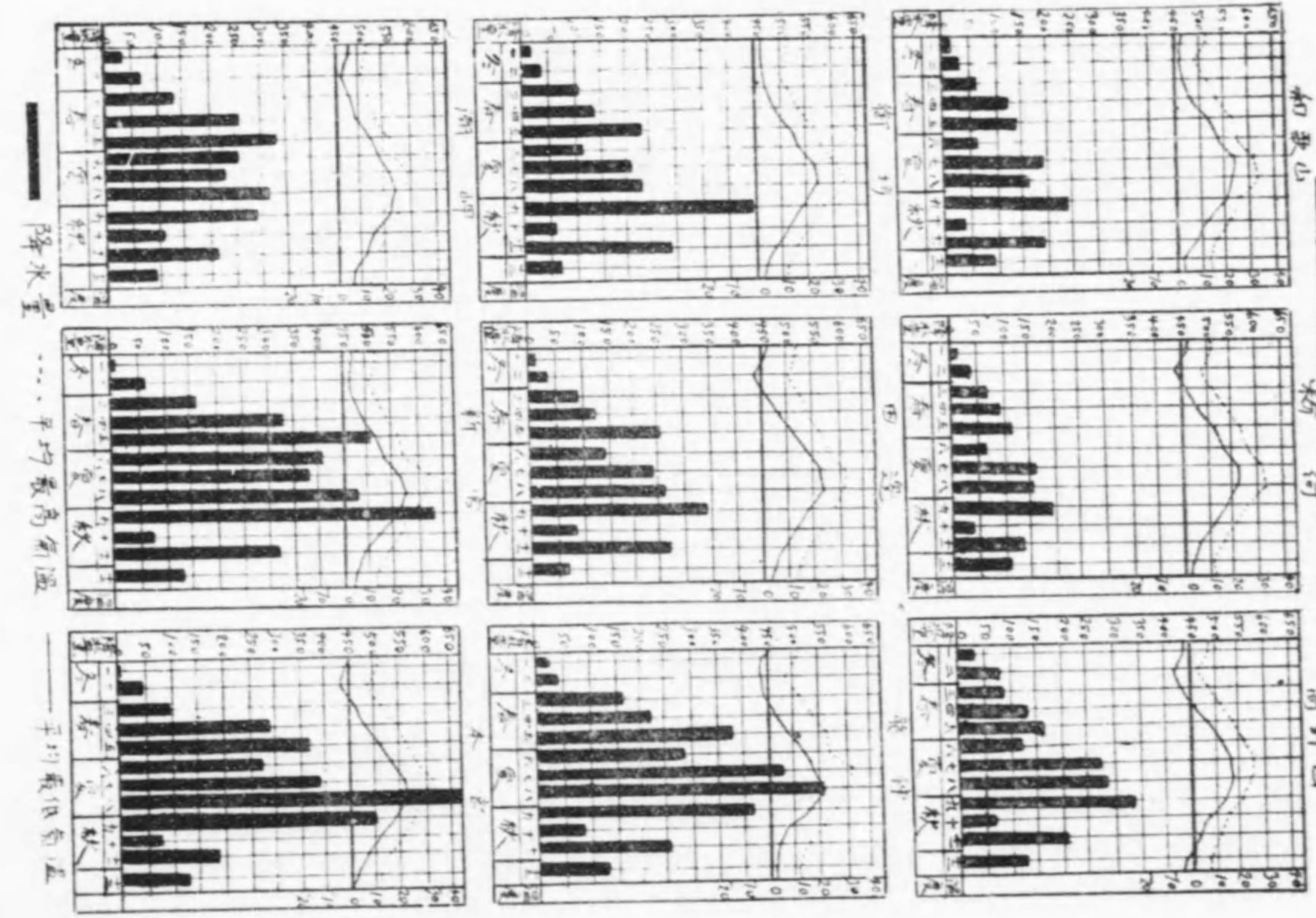
(和歌山縣統計費(昭和八年度)に據る)



No...35

和歌山縣各地氣候圖

昭和八年



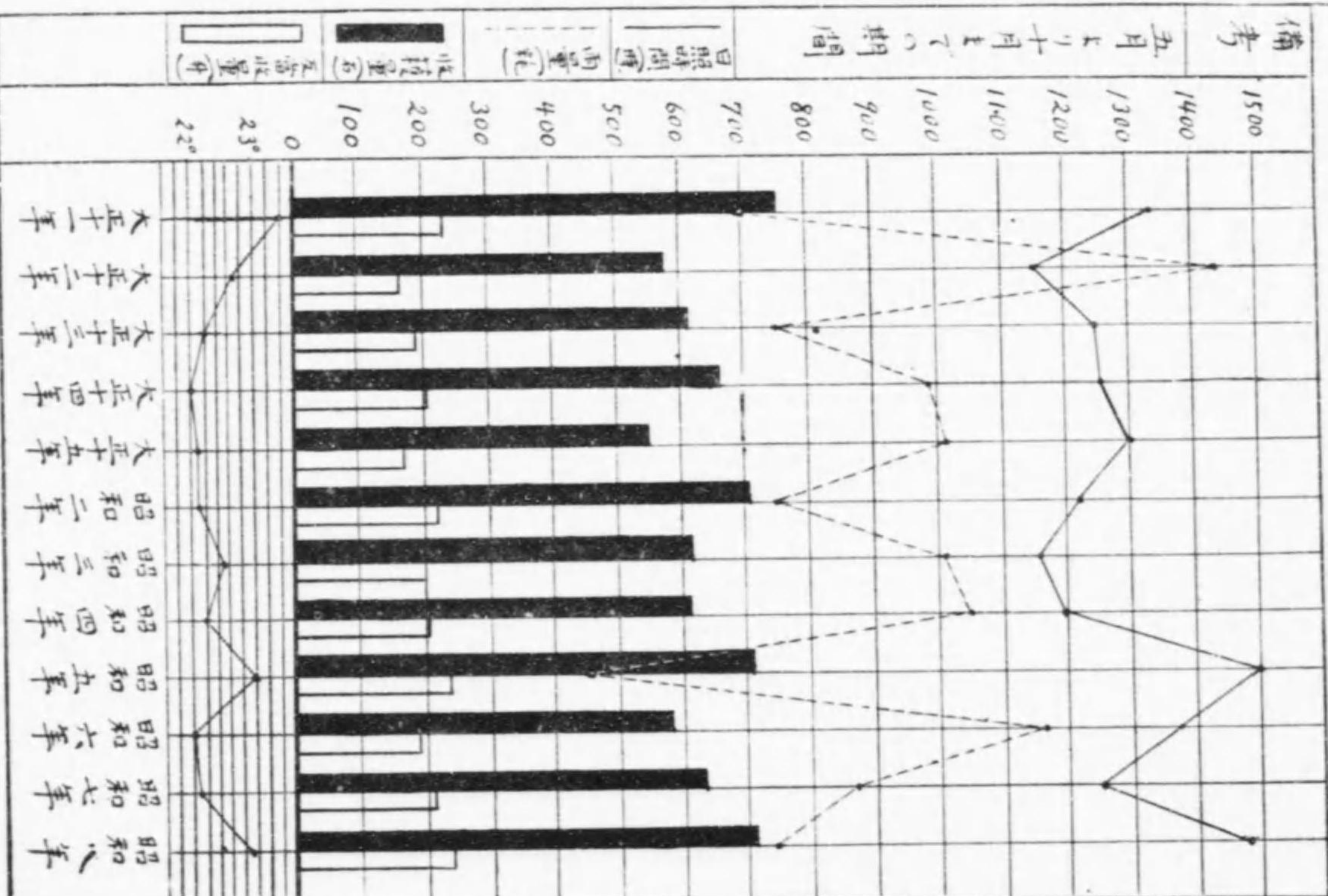
近年稻の栽培技術の進歩、品種改良の發達につれて收穫量が増加してゐる。然し米作は天候に支配されることが多いのは止むを得ない、殊に自然の寒威振ふ時は收穫量の皆無となる事さへある、かゝる特殊の事情なき限り晴天打續き日照時間多く氣温の高い時は農作であり及生育期は多雨を要する事がうなづかれる、材料は最近の和歌山縣に據る。

氣候と米收穫高

縣立女子師範學校二年

有井貞子

氣候と米收穫高 (和歌山縣)



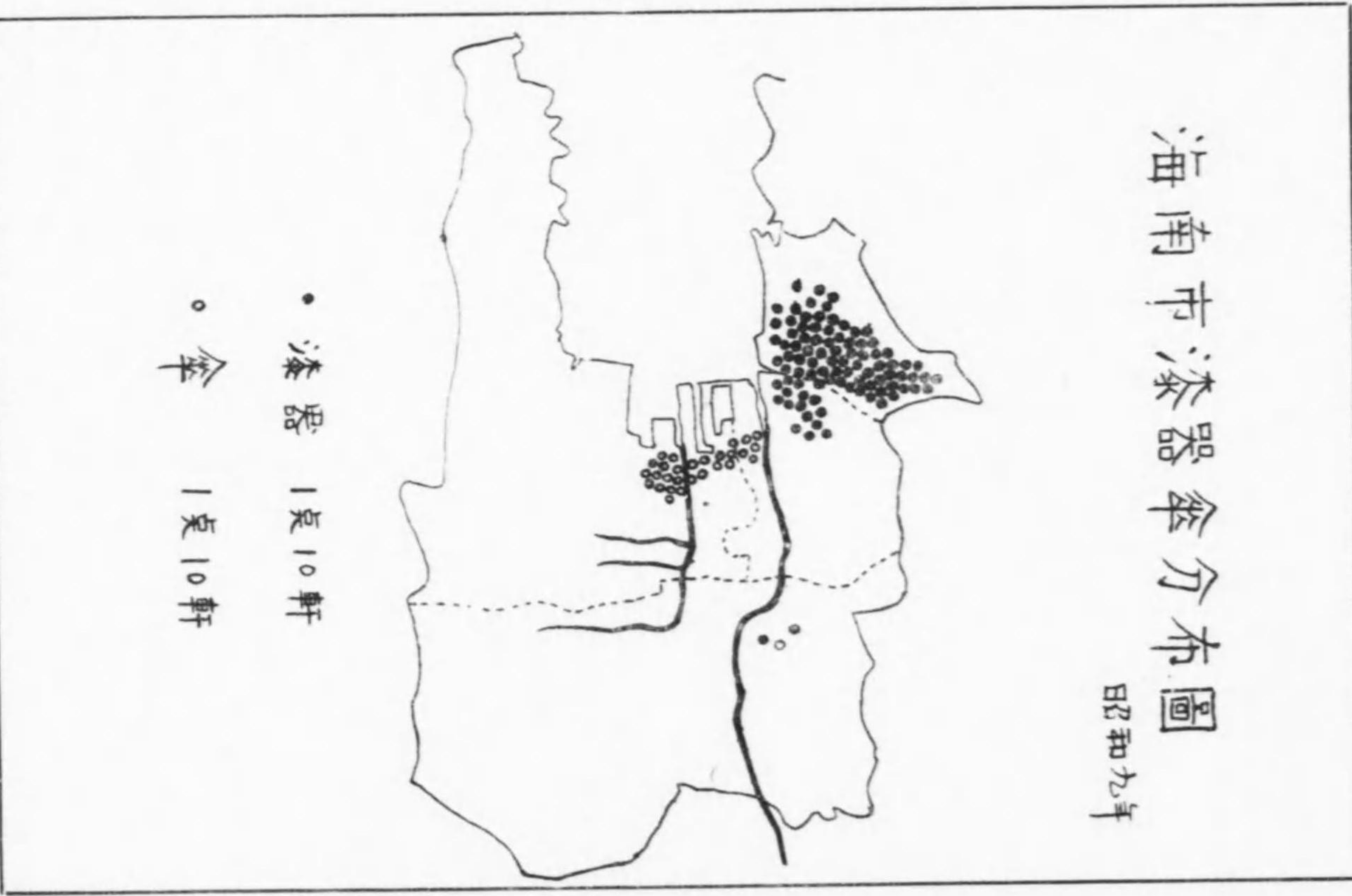
海南市漆器、傘分布圖（昭和九年）
 縣立女子師範學校三年 吉本まさよ

海南市の生命線たる漆器と傘の製造戸数を圖表に表はしたもので漆器は黒江に傘は内海に多く製造業者を有し中間の日方は商業地であると共にその漸移地帯であり、隣接する農村大野はその職人を供給するに過ぎない。

海南市漆器組合、傘組合に於ける調査と實地調査とを綜合して資料とした。

No...38

海南市漆器傘分布圖
 昭和九年

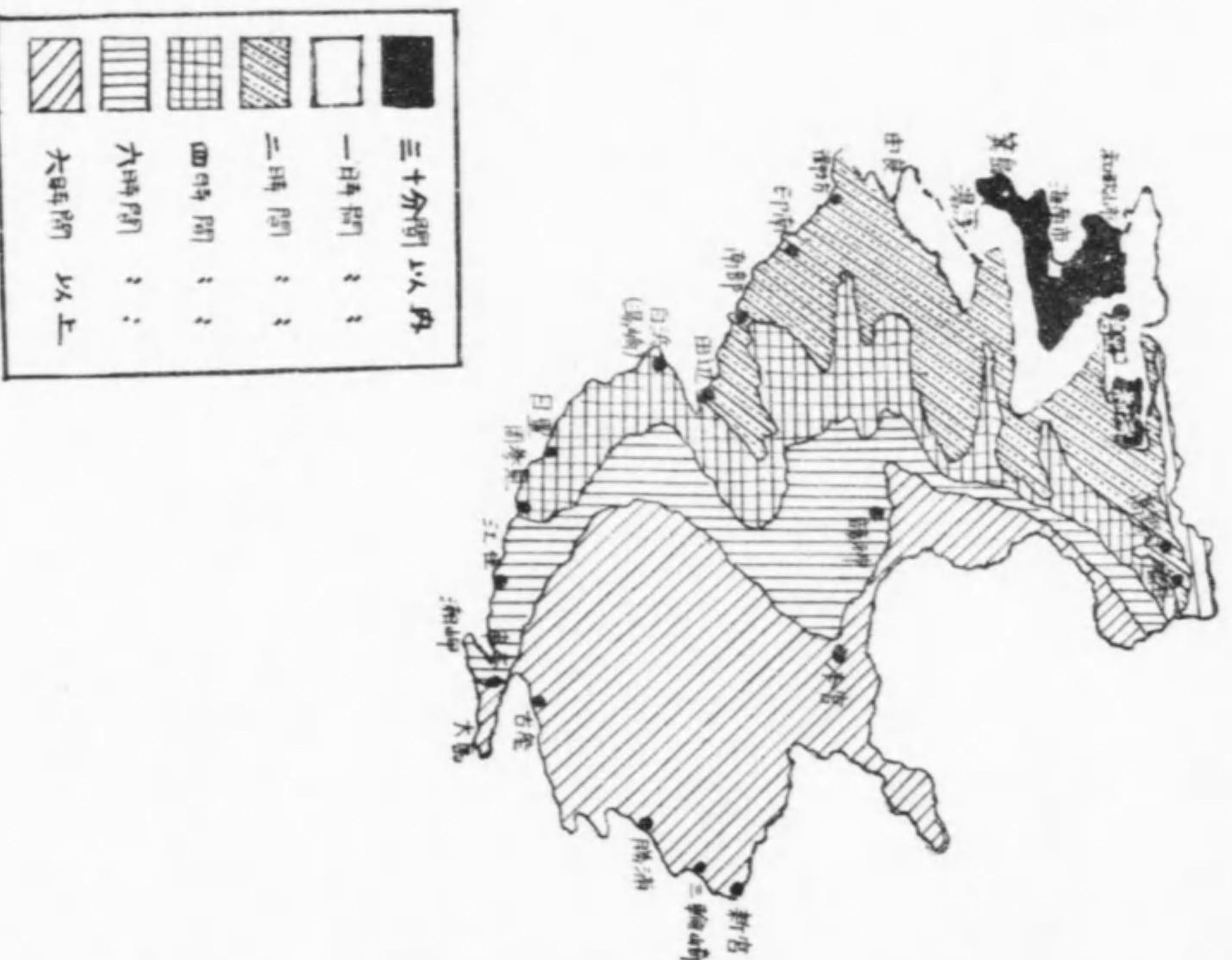


海南市を中心とする交通時間帯

縣立女子師範學校四年 岡本小りゆ

汽車、電車、バス、汽船等の時間表を調査し海南市(日方町驛)より最短時間で達せられ
る範圍及海南市と他の縣内諸地方との時間的距離を測定し地圖上に分類した。之に依る
最も必要とされる時間的距離を知ると同時に亦文化的交渉その他地形的關係等をも窺ふ
事が出来る。

海南市中心セル交通時間帯



和歌山縣海外渡航者統計表
 縣立女子師範學校二年 山口朝子
 都市別に見ると渡航率は和歌山市が最低で東牟婁郡が最高である、これは地勢、自然の環境、産業状態及び昔からの傳統的進出によるものであらうと考へられる。

No...40

和歌山縣海外渡航者統計表 昭和六年

郡名	0	100	200	300	400	500	600	700	800	900	
和歌山	[Horizontal bars representing statistics]										
海草	[Horizontal bars representing statistics]										
那賀	[Horizontal bars representing statistics]										
伊都	[Horizontal bars representing statistics]										
有田	[Horizontal bars representing statistics]										
日高	[Horizontal bars representing statistics]										
西牟婁	[Horizontal bars representing statistics]										
東牟婁	[Horizontal bars representing statistics]										

北奈紀
 加太シル
 加太シル
 瀨州
 布
 瀨州
 瀨州及天部

本校生徒體格比較表

縣立和歌山高等女學校四年

山本みどり
山名艶子
森本孝子
宮井隆

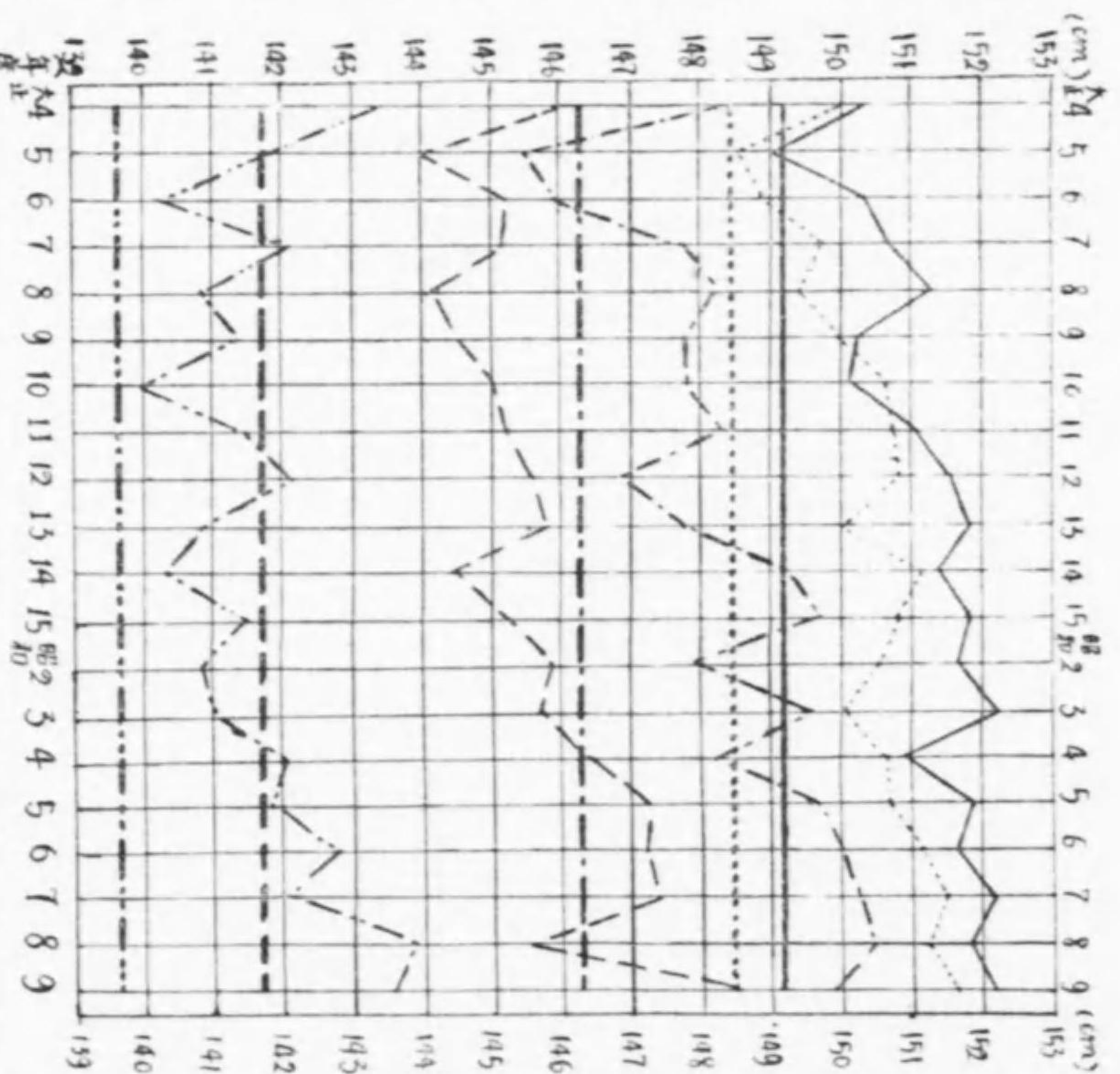
大正十四年より昭和九年に至る最近二十ヶ年間本校生徒在學中の身體検査成績により十

三歳より十七歳まで年齢別に身長、胸圍、體重を示し之を交通部調査による全國女生徒の

明治三十三年より昭和六年までの平均と比較せるものである。

本校生徒體格比較表

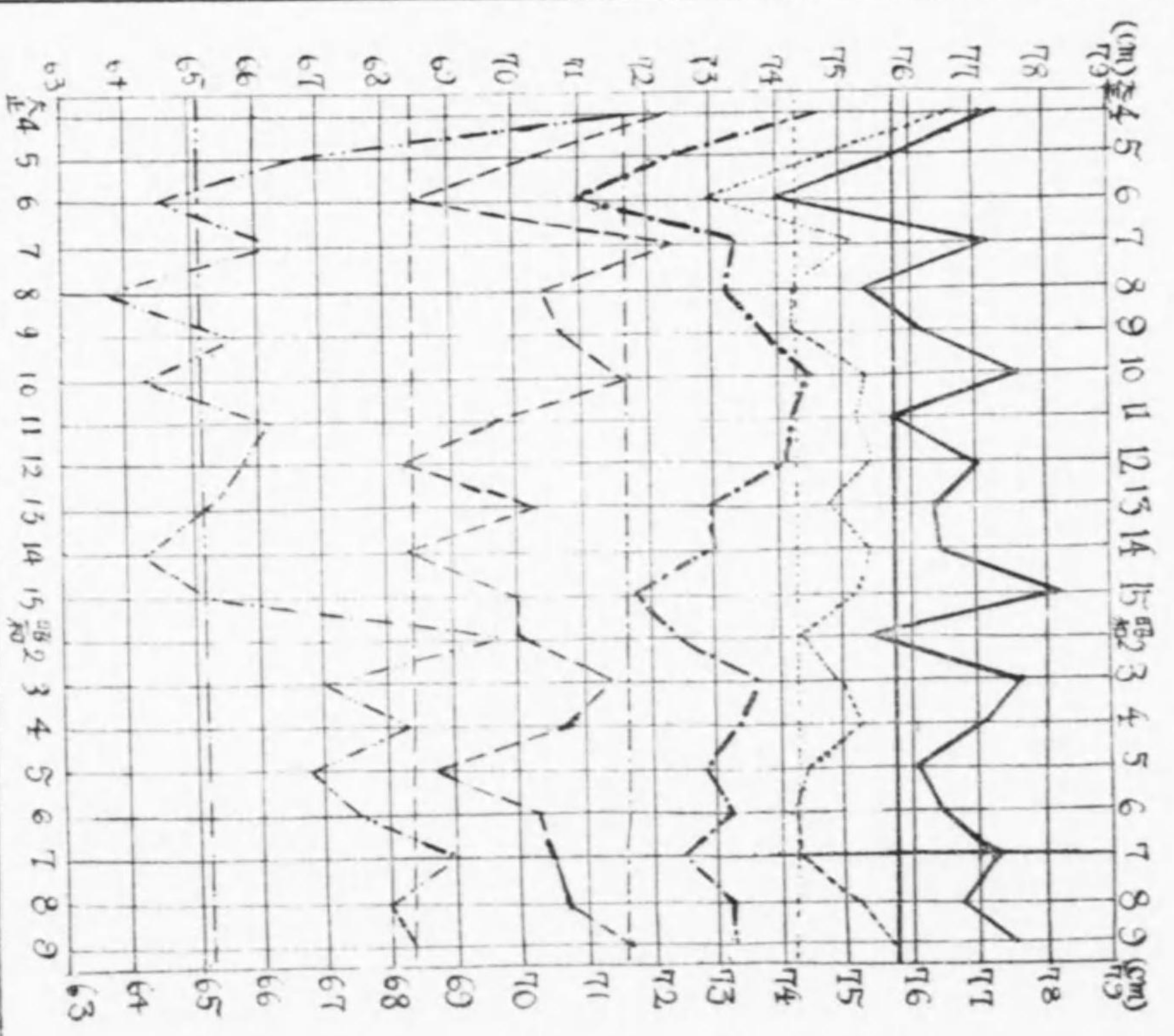
Ⅰ 身長



年齢	13才	14才	15才	16才	17才
本校生徒母集団平均	—	—	—	—	—
和歌山県平均	—	—	—	—	—
全国生徒平均	—	—	—	—	—

縣立和歌山高等女學校 第四學年 宮井隆

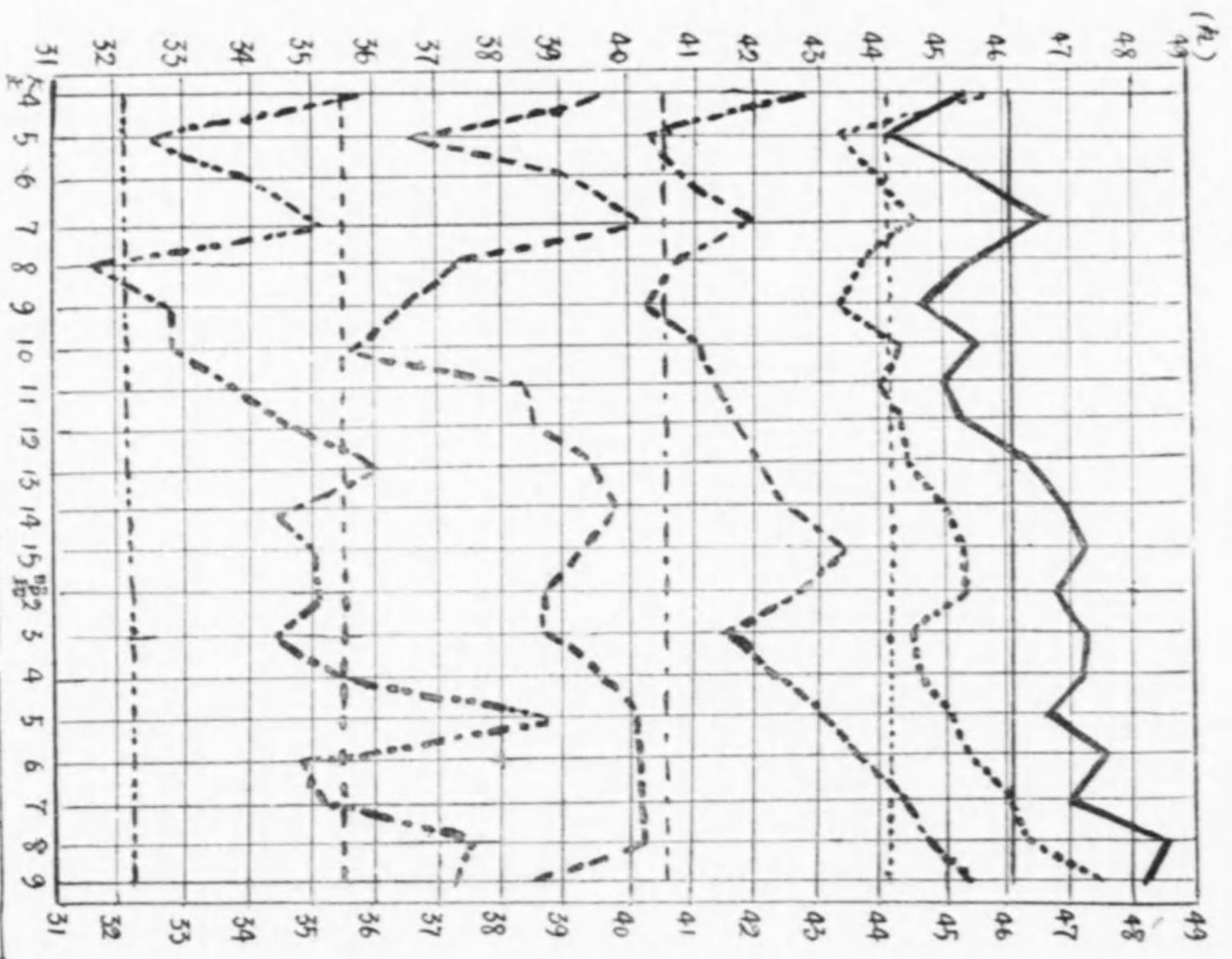
II 胸圍



年 齡	13 才	14 才	15 才	16 才	17 才
本校生徒身長平均	———	- - - - -	- - - - -	- - - - -	- - - - -
對 照 生 身 長 平均	- - - - -	- - - - -	- - - - -	- - - - -	- - - - -
市 場 對 照 身 長 平均	- - - - -	- - - - -	- - - - -	- - - - -	- - - - -

山東省立第一女子師範學校 第四學年 統計表

Ⅲ 体重



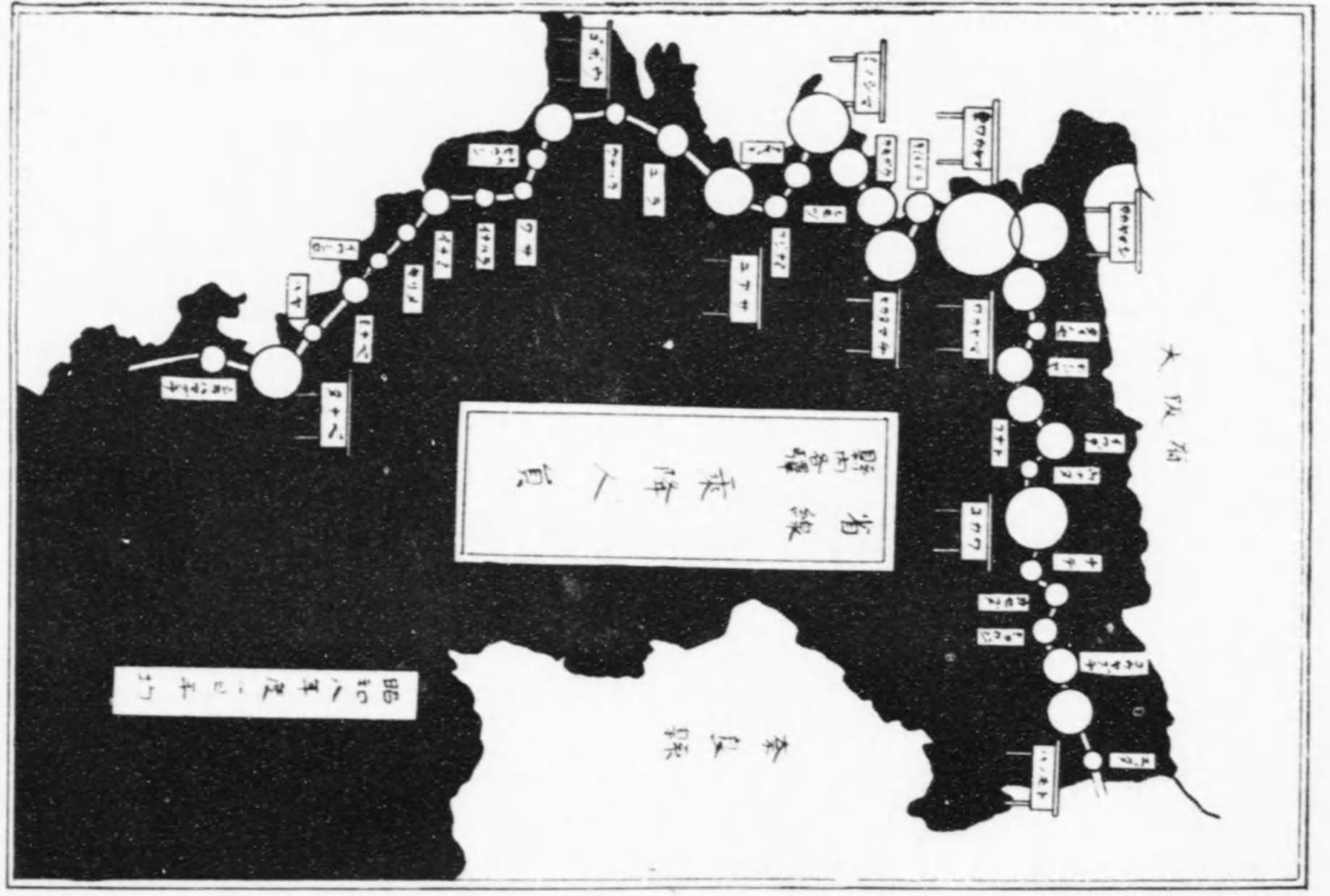
体格	年齢	13才	14才	15才	16才	17才
本校年度平均	——	——	——	——	——	——
白尾四年生	---	---	---	---	---	---
空国子	-.-	-.-	-.-	-.-	-.-	-.-
白尾五年生
空国子	----	----	----	----	----	----

昭和十三年五月二十六日 岐阜市立山本小学校 第四學年 山本 聖子 山本 幸子

昭和八年四月一日より昭和九年三月三十一日に至る一年間の乗降者合計を一日に平均算出したものである。(定期乗車券の所持者も含む)紀伊田邊以南の驛は昭和八年十二月二十日以後營業せるを以て省略し白濱口驛のみは参考の爲十二月二十日より九年三月末に至る一日平均数を掲げた。

内各驛縣 乘降人員 (昭和八年度)

- 縣立和歌山高等女學校
- 富野和子
- 山木隆子



主婦の生活二十四時間

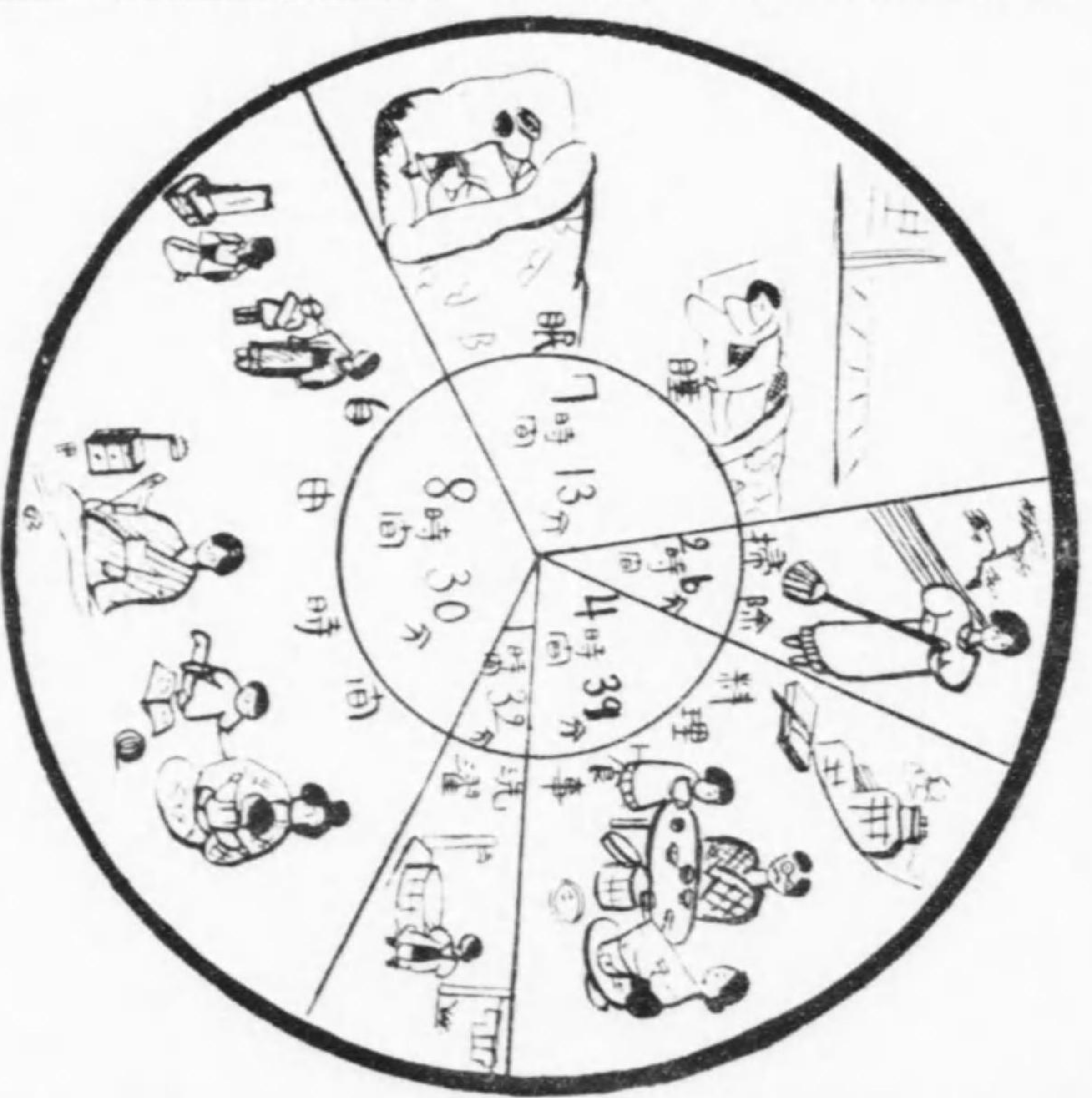
縣立和歌山高等女學校四年

竹中 静子
谷口 晴子

本校上級生三百十名の家庭に於ける主婦の一日の生活に就て昭和九年八月十日間を調査平均したものである。

No...44

主婦の生活二十四時間
310分平均



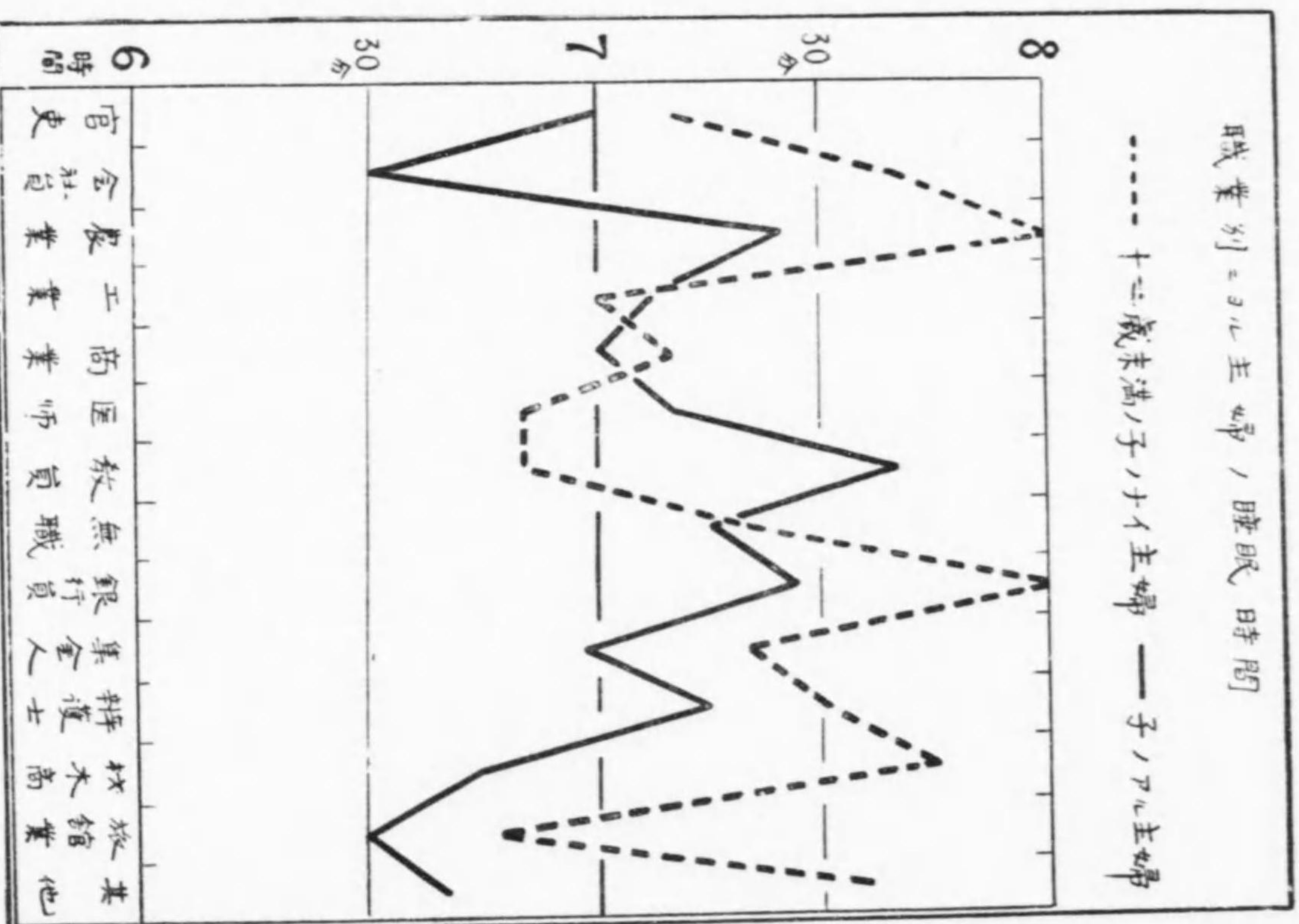
縣立和歌山高等女學校第四學年
竹中 静子 谷口 晴子 共同製作

職業別に依る主婦の睡眠時間

縣立和歌山高等女學校四年

竹中 静子
谷口 晴子

主婦の睡眠時間を職業別に調査したもので本校上級生三百十名の家庭に就て昭和九年八月中の十日間を平均算出したものである。

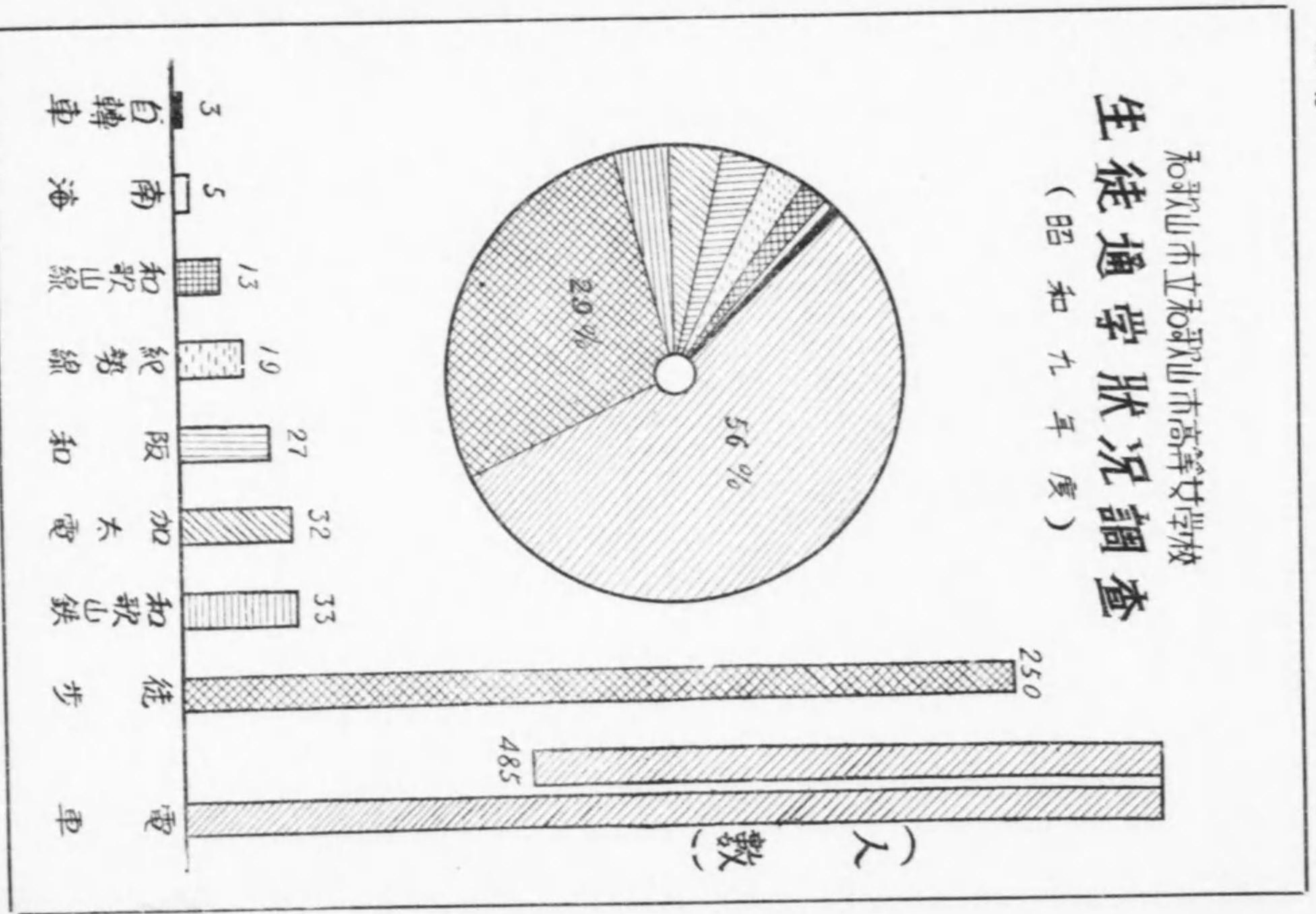


用者の者をも含んでゐる。
 本調査は生徒訓育上に資するの目的を以て作成したるもので市電利用者の中には片道便

生徒通學狀況調査 (昭和九年度)

市立和歌山市高等女學校

和歌山市立和歌山市高等女學校
 生徒通學狀況調査
 (昭和九年度)



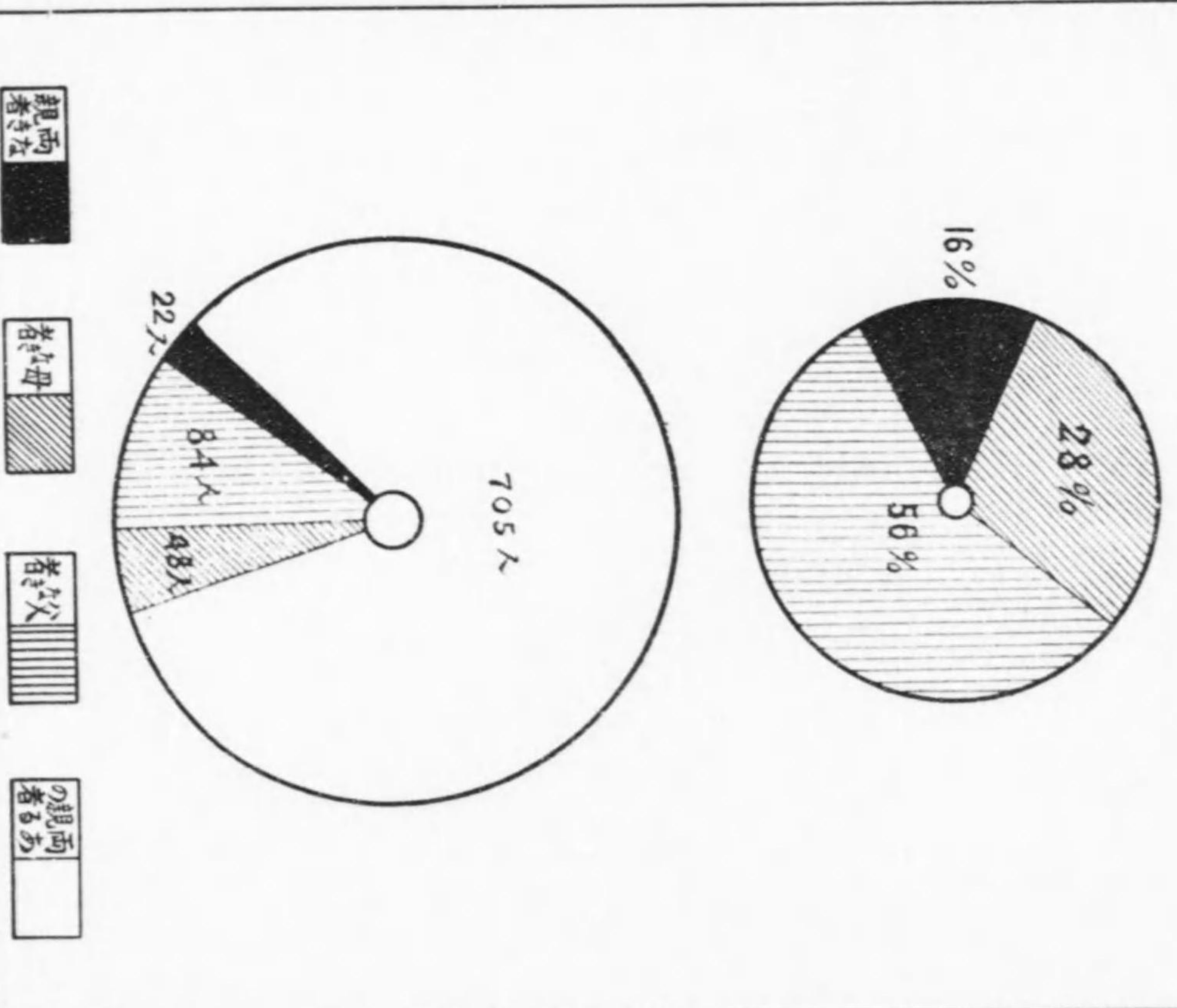
生徒の両親の有無調査 (昭和九年度)

市立和歌山市高等女學校

両親の有無は生徒教養上至天の關係を有するものであるから學校に於ては特に此の調査を重んじ調査資料の參考に供した。

No...47

和歌山市立和歌山市高等女學校
生徒の両親の有無調査
(昭和九年度)



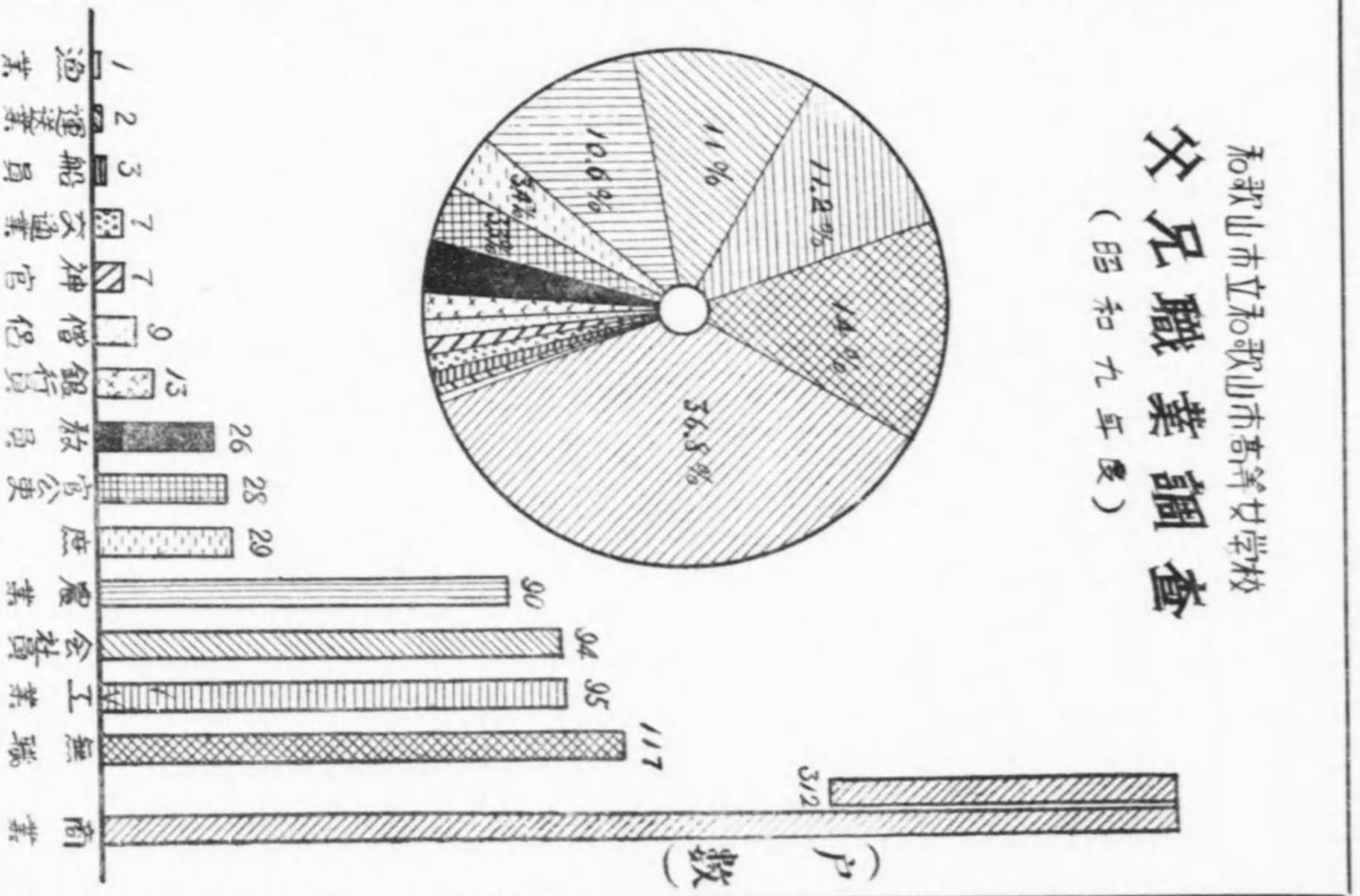
父兄職業調査 (昭和九年度)

市立和歌山市高等女學校

本校は市に所在する爲市部生徒數に郡部生徒に比し遙に多く父兄職業も商工業並に之に

準ずるものが多數を占めてゐる。

和歌山市立和歌山市高等女學校
父兄職業調査
(昭和九年度)



和歌山市の生産力

市立和歌山市高等女學校

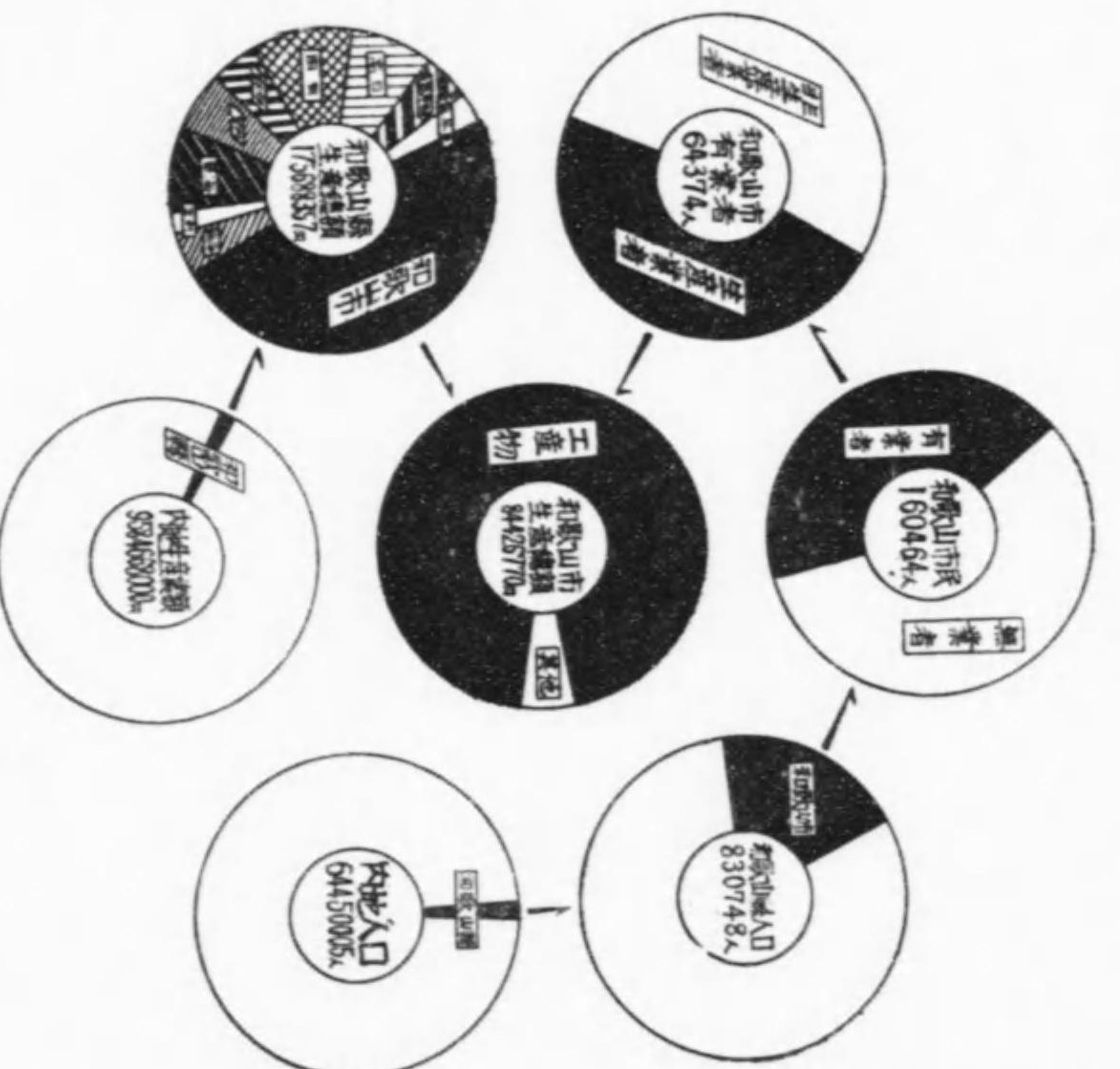
昭和五年の國勢調査に依れば和歌山縣人口は我が内地人口の約一・二九%に當り和歌山市は其の約一九・四%を占めてゐる。内職業に従事してゐるもの即ち有業者は約四三%の六四、三七四人である。就中生産業に従事してゐるものは有業者中の四八%で實に和歌山縣人口の三六%に當つてゐる。此のパーセントに大なる變化がないものとしてそれ

らが如何程の生産力を有つてゐるかを見るに昭和七年の内地生産總額の一・三九%を占めてゐる。本縣生産總額の内四八%は和歌山市の生産業者に依つて生産され八四、四二六、七

七〇圓を算してゐる。即ち縣民の三六%に當る和歌山市の生産業者は縣生産力の四八%を引付けてゐる計算となる。之に依つて之を觀るに和歌山市の生産業者一人當りの生産能力は縣下を通じて最高度にあることが判る。而も其の生産總額の九四%は工業物であるこ

とによつて和歌山市は純工業都市と言ふも過言ではない。第二表に依つてその内容を一覽することが出来る。

和歌山市ノ生産力



第一表

我が校の卒業生分布圖

縣立日方高等女學校二年

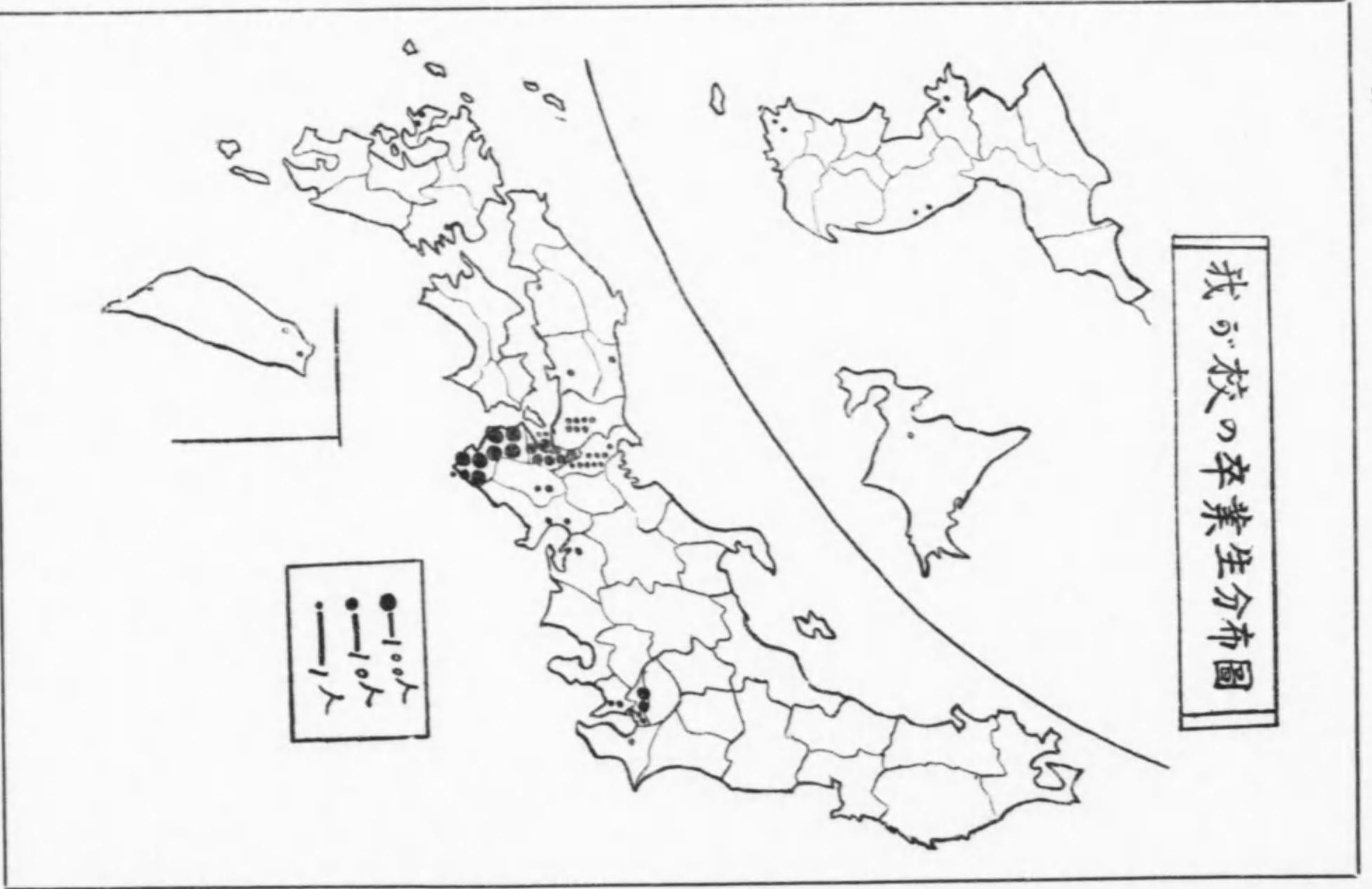
西村文化代

同窓會の調査に依り卒業生分布状態を調査したもので之に依つて海南地方中堅女子の活動範圍を知る事が出来る。

即ち出身地に留るもの最も多く縣外に出たものでは大政府、京都府、兵庫縣等近府縣に

多く東京府も亦相當あり奥羽地方は皆無であつて殖民地に出て居るものは極めて稀である

我が校の卒業生分布圖



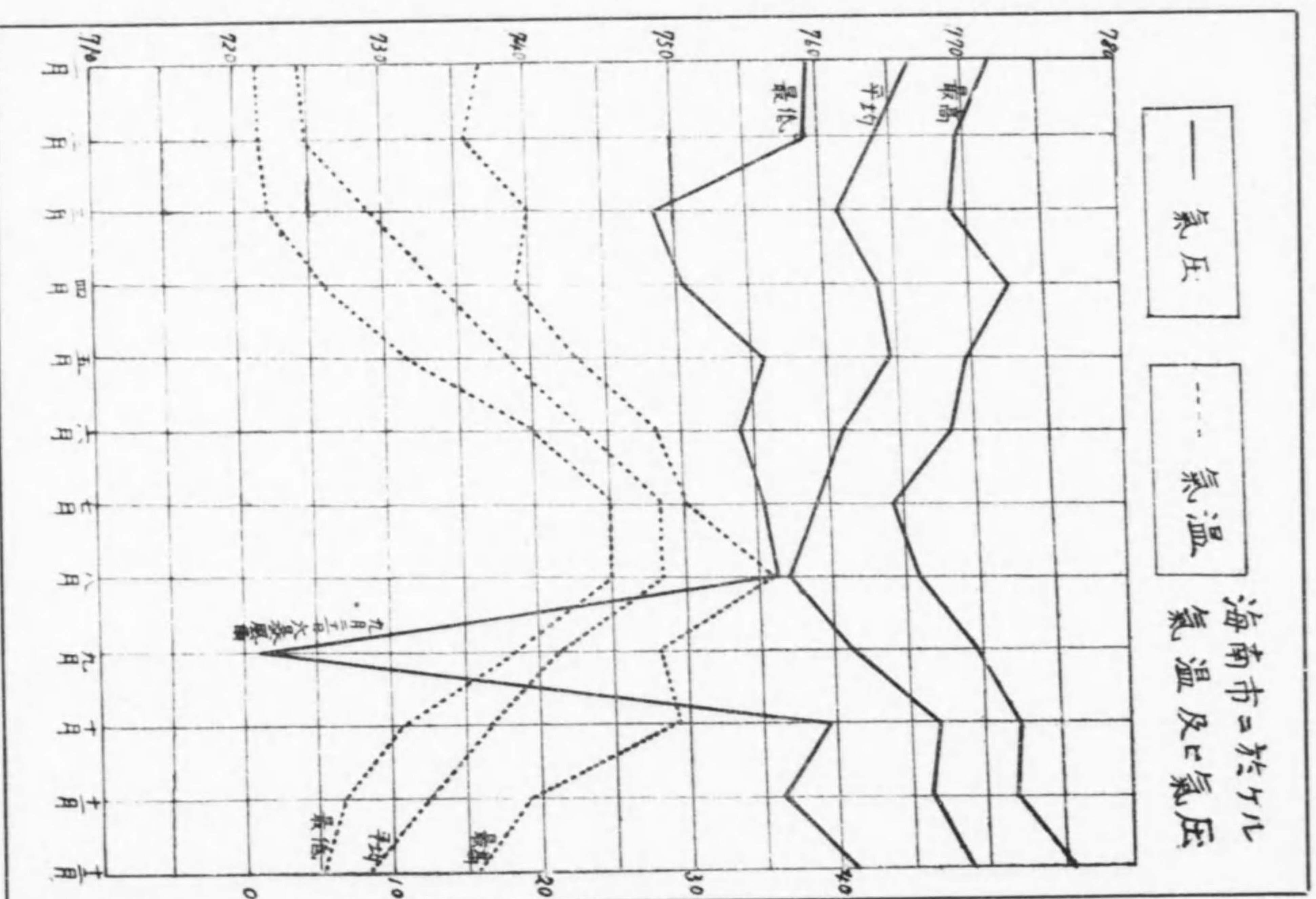
海南市に於ける気温及気圧

縣立日方高等女學校二年 日高富美枝

昭和九年中の月平均及び一ヶ月中の最高、最低を本校に於て毎日観測して記録せるもの

を基礎として作表したるもので大體和歌山測候所觀測と大差がない、殊に昨年九月二十二

日の大暴風雨の気壓急變を現して面白い。



海南市人口分布圖

縣立日方高等女學校二年 保井 靜子

黒江の人口は最も稠密にして日方、内海之に次ぎ最も疎なものは純農大野である。

黒江は漆器製造業者大部を占め日方は商業繁榮し内海には傘製造業者、紡績従業者が多

數を占めてゐる。疎なる大野は農業者多い爲密度も從つて少い。

(海南市役所の調査に據る昭和九年三月一日現在)

No...52



海南市人口分布圖

海南市職業別の分布圖

縣立日方高等女學校二年 船迫富美子

海南市戸数を商、工、農業、其他の職業に大別した。即ち日方は商家多く昔より熊野街

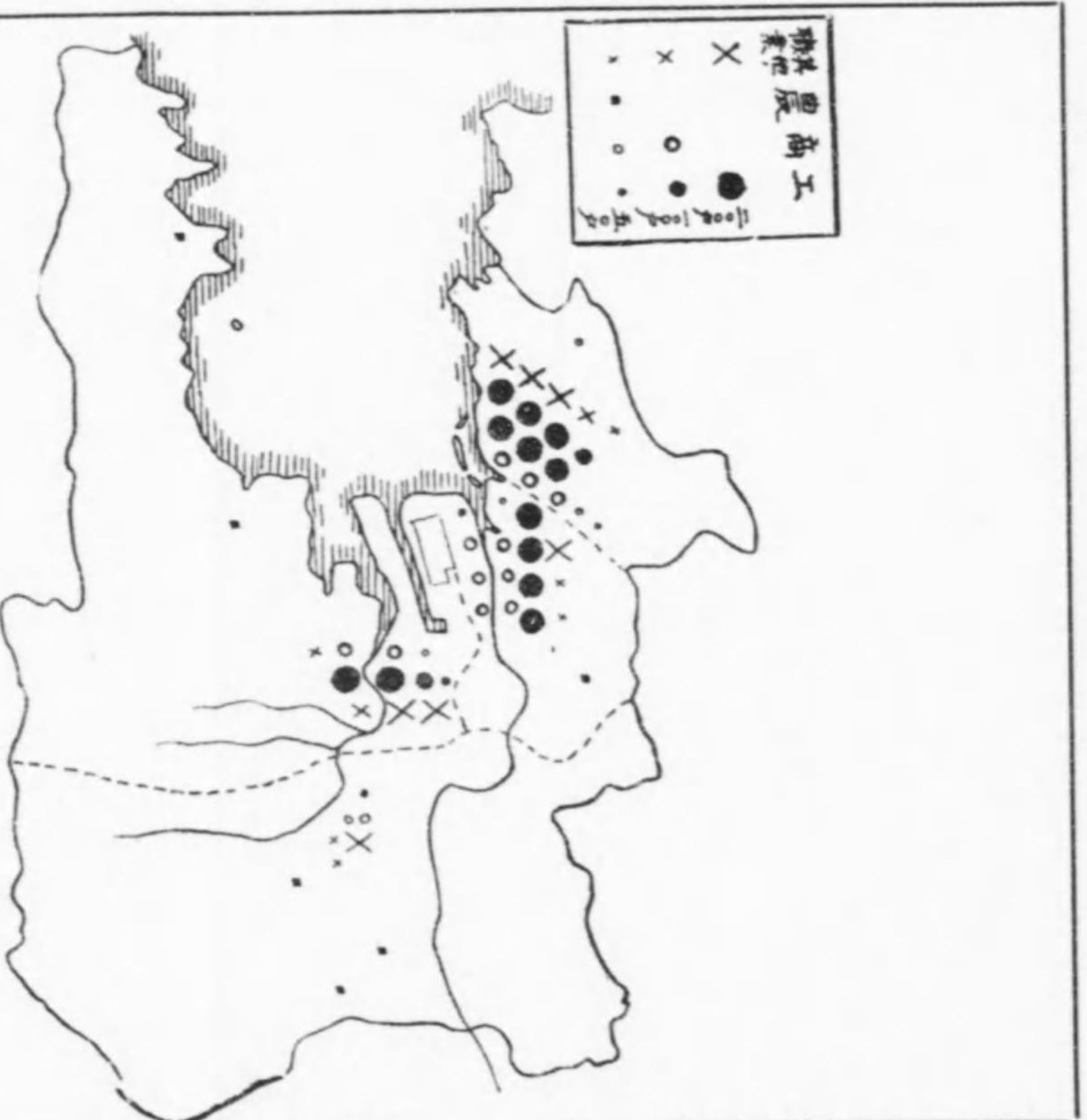
遊筋に當り商業繁榮した。馬江は工業者多く黒江漆器の産地として知られ、内海赤工業者

多く傘の製造盛んにして又紡績、染織等の大工場もある。大野は農業を主とするものなる

を示してゐる。

(海南市役所の調査に據り昭和九年三月一日現在)

海南の分布圖
職業別の分布圖



海南市の商店分布

縣立日方高等女學校二年 南方 靜

日方面は商店分布密にして大野内海は疎である。惟よに日方は熊野街道筋に當り地方

的商業地として古より發達した爲で黒江は工業地帯に附隨しての商店多く内海、大野は何

れも街道筋に散在するのみである。

(海南市役所の調査に據る昭和九年三月一日現在)

No. 54

海南市の商店分布



十戸

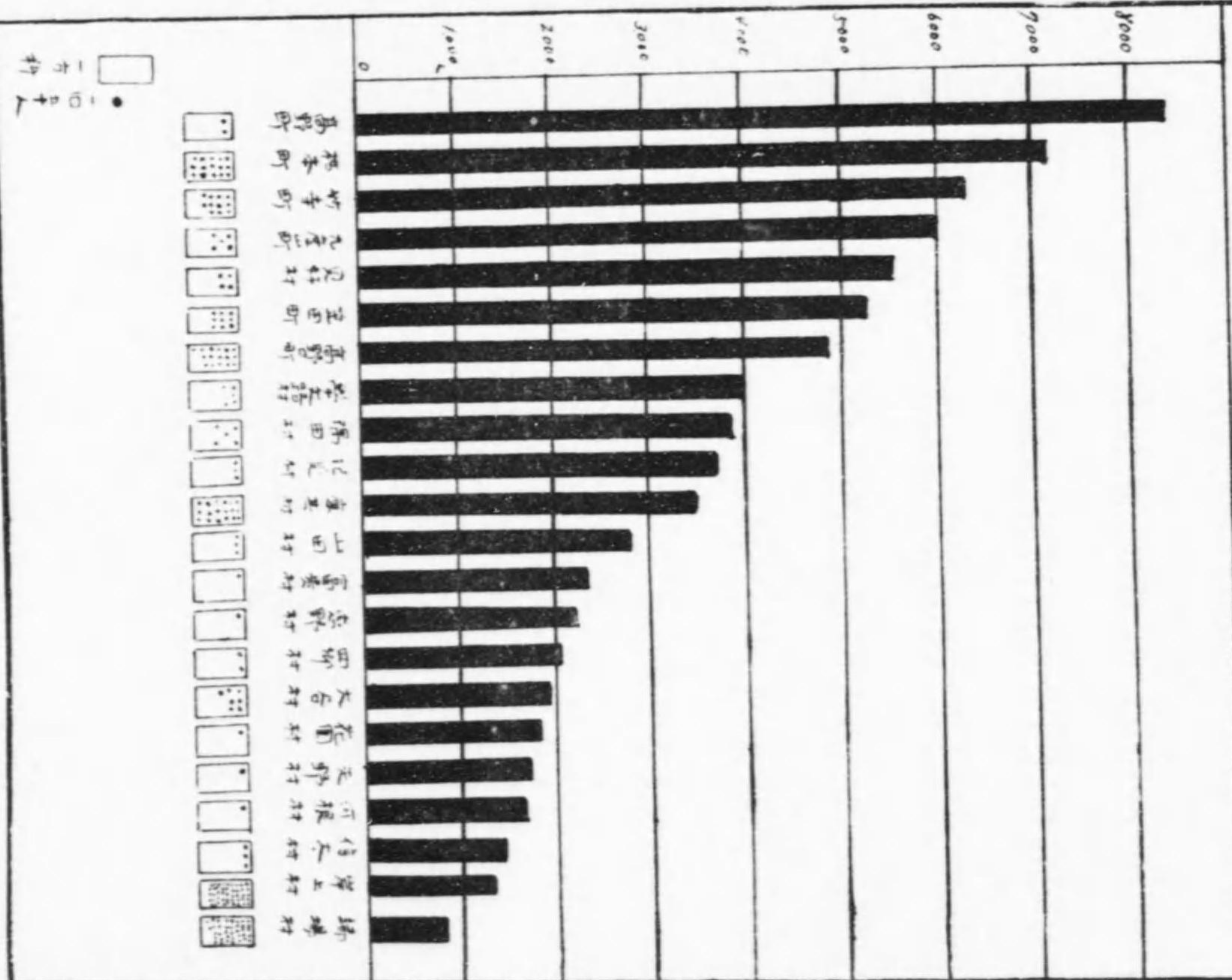
伊都郡各町村人口と其密度

縣立橋本高等女學校三年

松本美代子
瀬川貞代
岡村タヅ

昭和五年國勢調査人口を郡内各町村別に比較したもので高野町は人口最も多いが密度は極めて疎である、縣下で東茅婁郡玉置口村を除けば最小数の端場村は密度比較的多いのも面白い現象である。

伊都郡各町村人口と其密度



本校生徒の哺育法

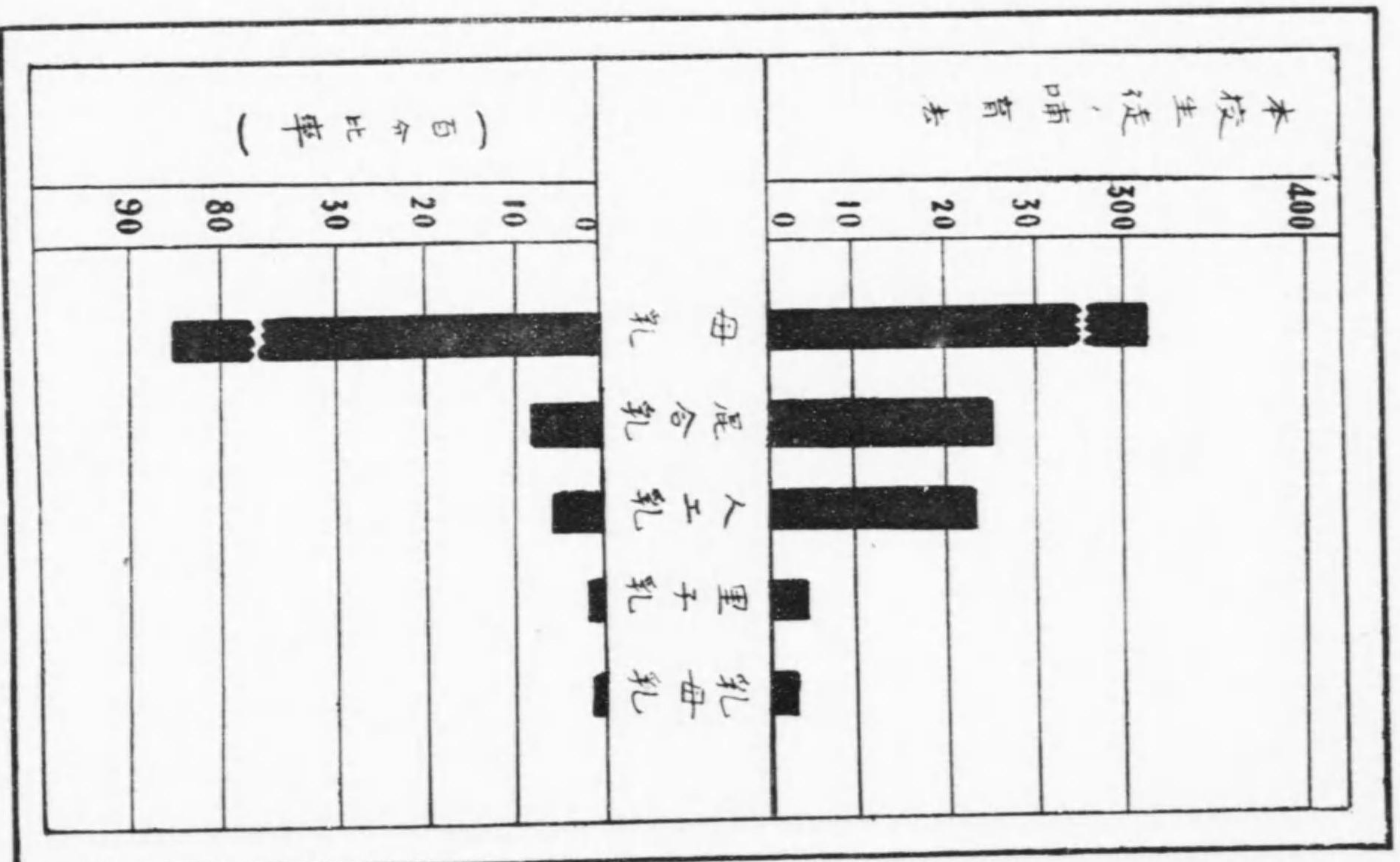
縣立橋本高等女學校四年

伊都

純

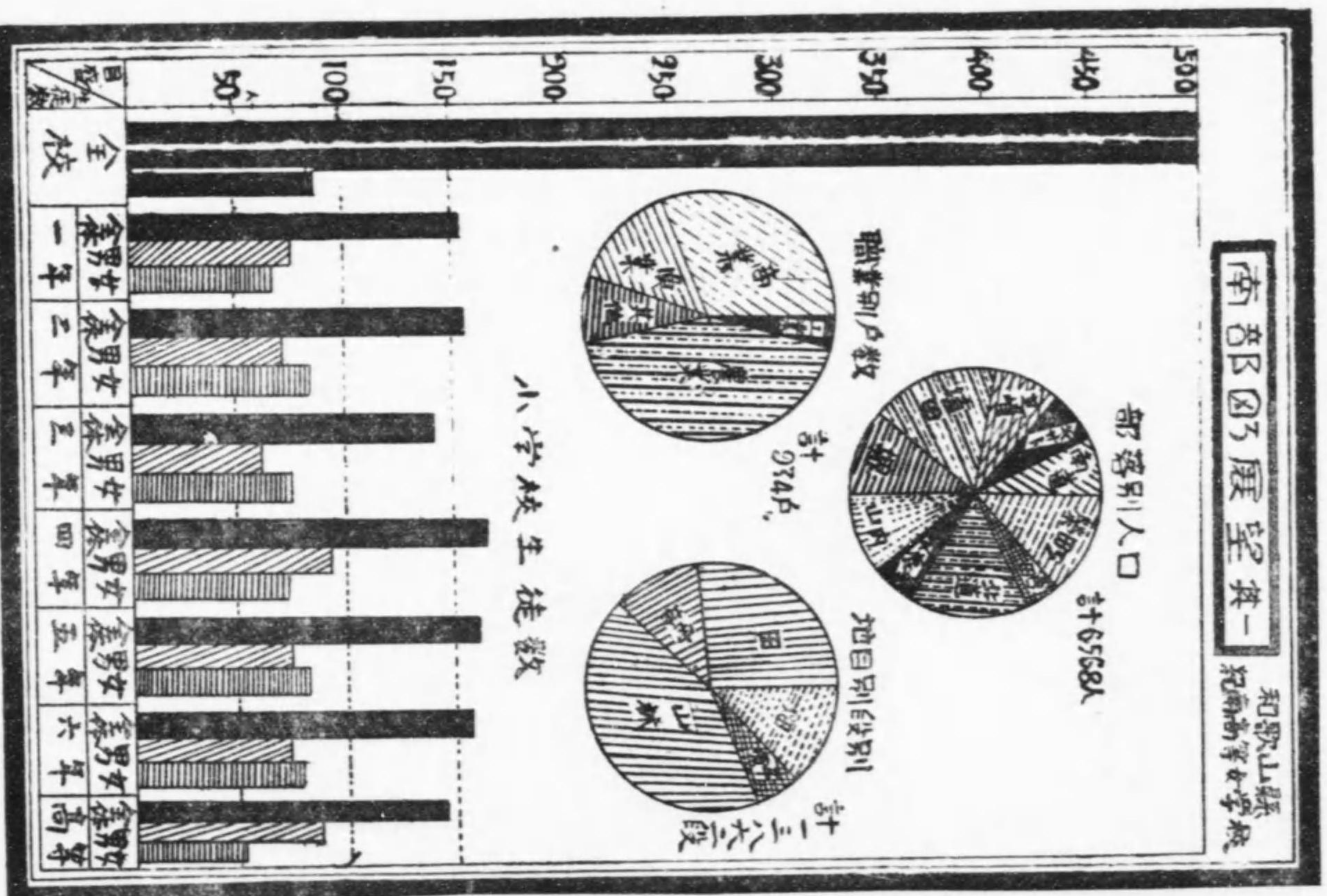
在校生徒兄弟姉妹の健康調査の一部として本校生徒三百六十六人に就き昭和七年四月末現在に依つて其の哺育状況を調査したもので上欄は實數下欄は百分歩合を示したものである。

No...56



南部町 展望 町立紀南高等女學校

本表は南部町を圖表に依り各方面より展望を試みたるもので其の二には土地・人口・小學生徒数を掲げ其の三には「字別人口密度」「人口動態」「人口累年」及「郡縣人口」その比を掲げた。郡縣人口は昭和五年國勢調査結果表に據り其の他は町役場發行「南部町狀況」覽表(昭和八年)「及和歌山縣統計書」に據り調査したるものである。



女學生の嗜好色

縣立田邊高等女學校

生徒數三百七十六名に色カード「鶴色、桃色、ピンク色、莓色、紅梅色、蘇枋色、濃

脂色、白茶色、金茶色、洗朱色、珊瑚色、雀茶色、柚色、焦茶色、クリーム色、鍍金色、

レモン色、シトロン色、黃燻茶色、山吹色、カキ色、青磁色、若竹色、鶯色、オリーブ

色、翡翠色、青竹色、萌黃色、水色、新橋色、勝色、納戸色、桔梗紫色、縹色、茄子細色

茶色、藤色、鳩羽色、花牡丹色、葡萄色、江戸紫色、紫紺色、紫紺色、茶鼠色、知久鼠色、枯葉鼠

色、小豆鼠色、銀鼠色、青鼠色、銅鼠色、白色、黒色」の五十一枚に依り嗜好色を選ばし

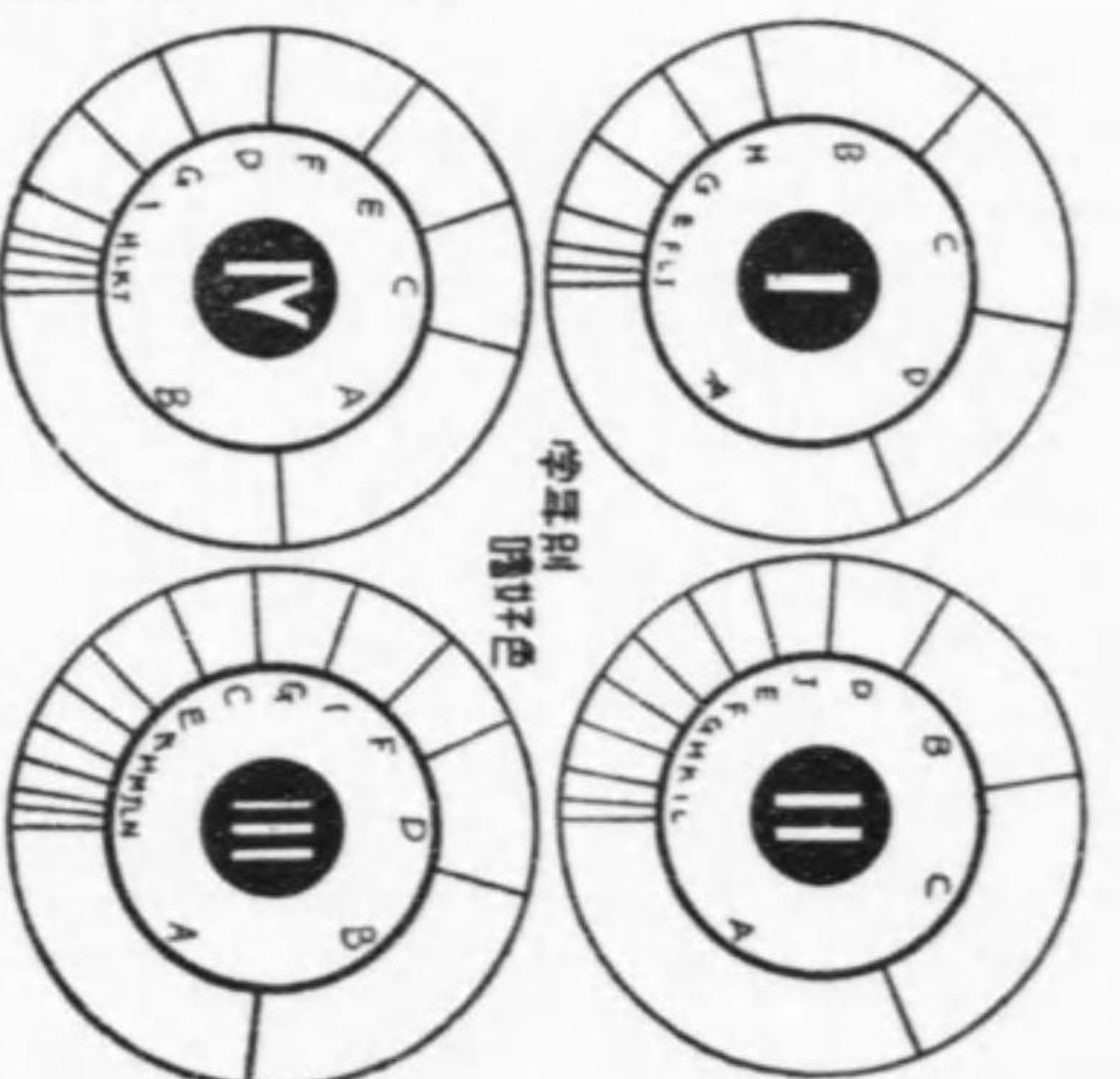
め各嗜好色を紫色、薄黃色、濃赤色、綠色、薄赤色、薄茶色、薄青色、濃青色、濃茶色、

濃黃色、白色、鼠色、橙色の系統に分類した結果は本表となつたものである。

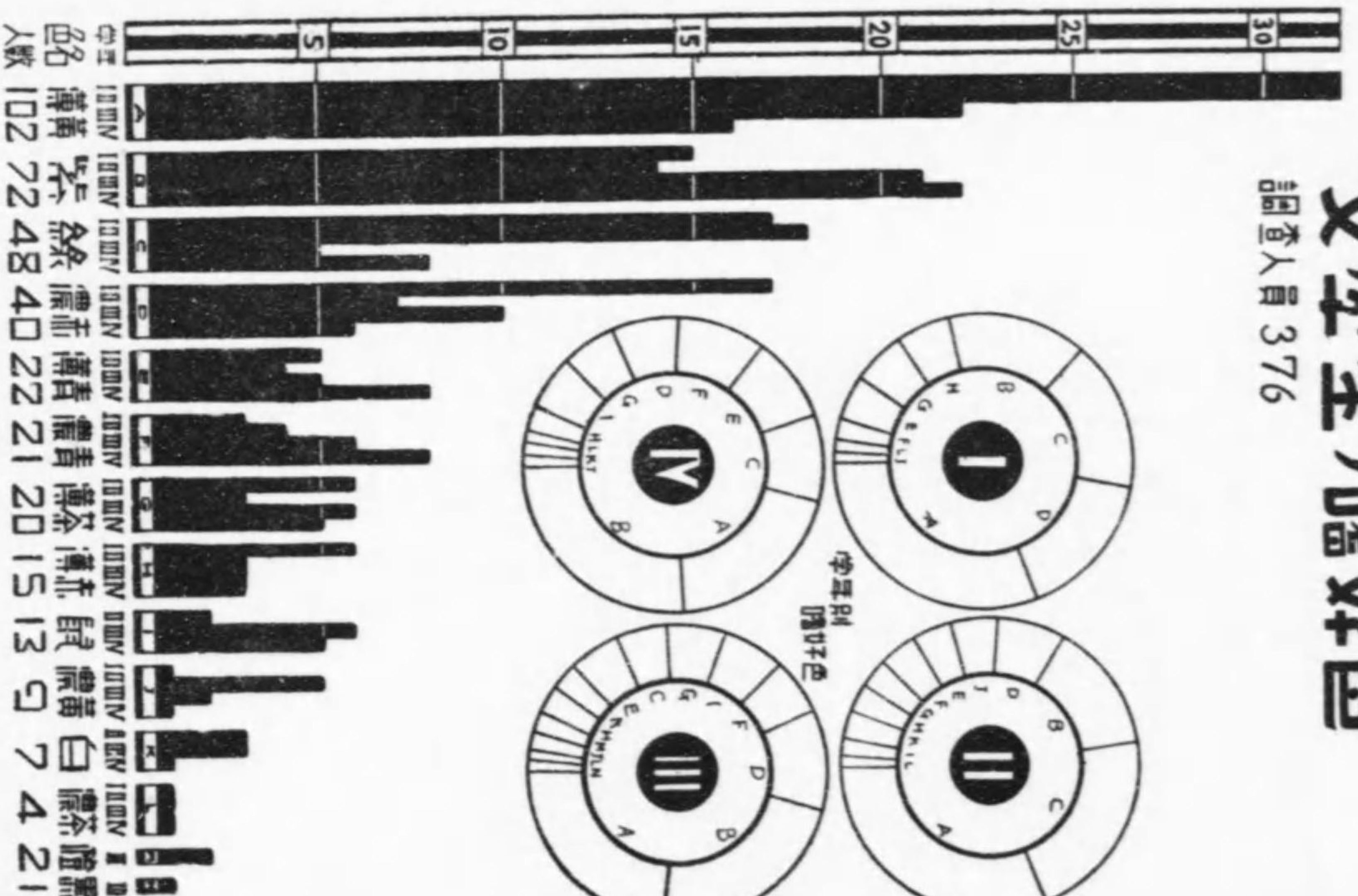
No...58

女學生、嗜好色

調査人員 376



女學生 嗜好色



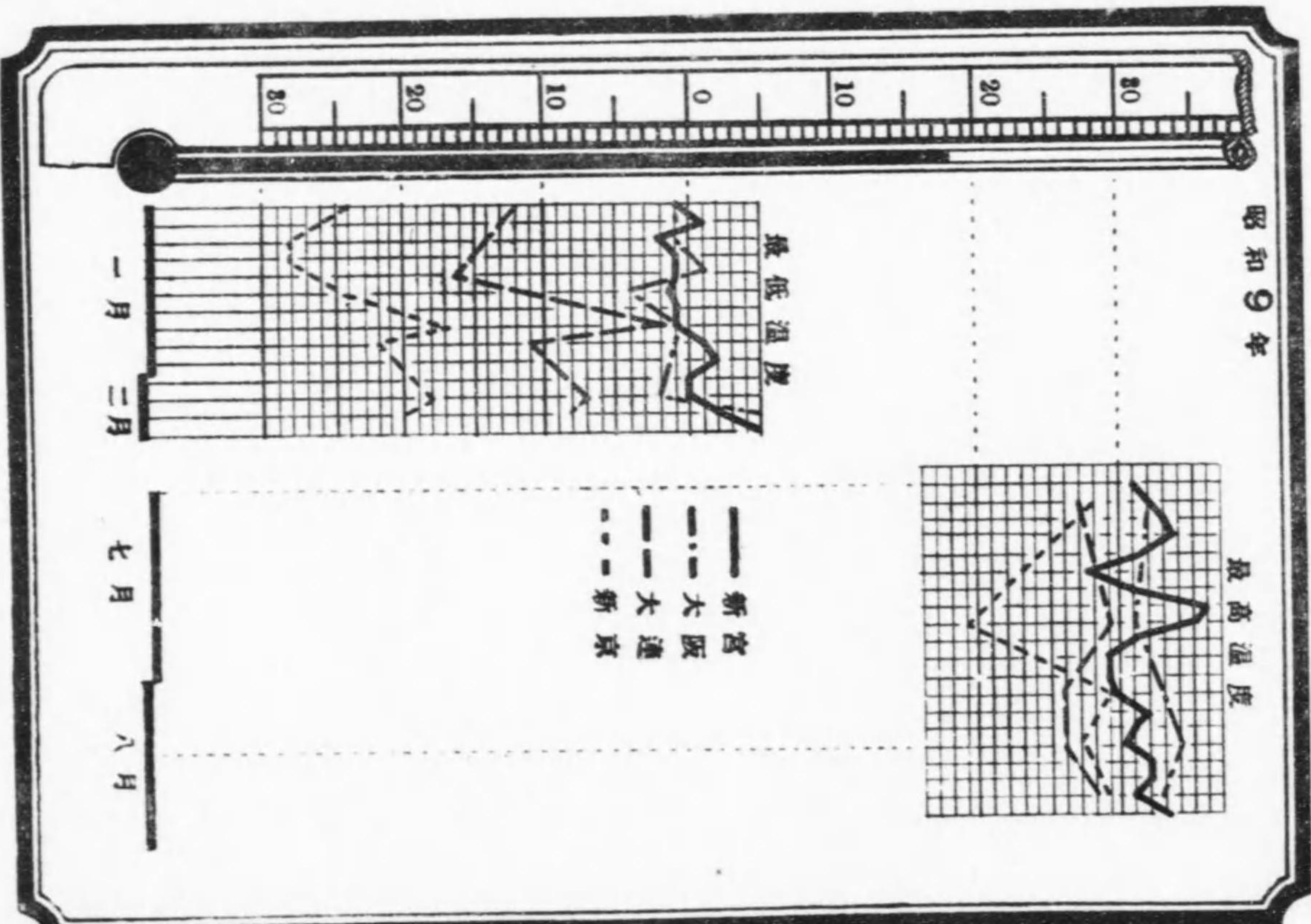
本年の暑さ寒さ

縣立新宮高等女學校

本圖表は本校理化部で測定したものと新聞に報道せられたる他地方の最高最低気温とを比較調査したものである。

本年の暑さ寒さ

昭和9年



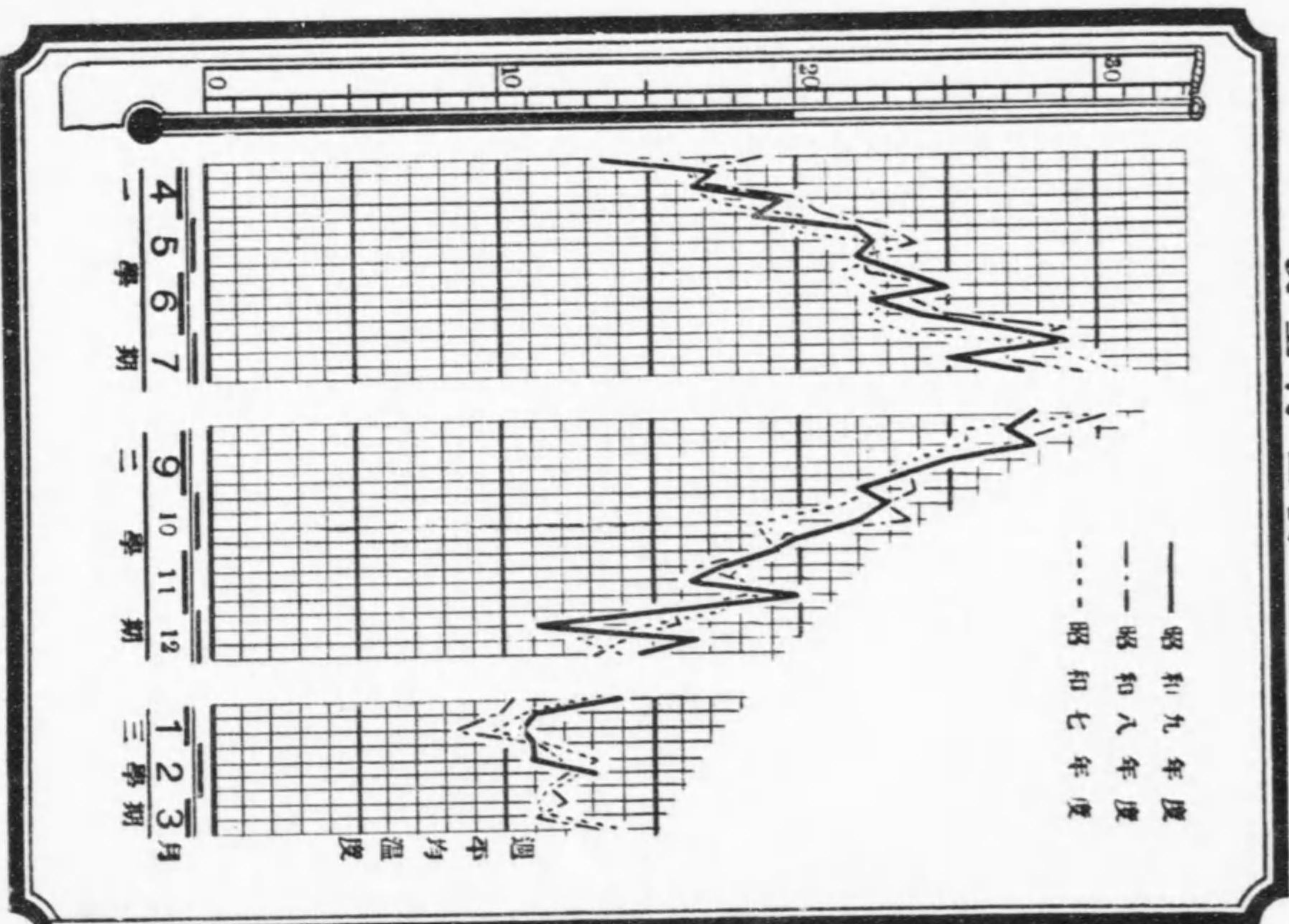
教室内温度調査

縣立新宮高等女學校

本校生徒は各々組別に當番を定め毎日晝食後に教室の温度を測定し之を教室日誌に記入すると共に一週間の平均を計算して本表の如き圖表を作りて行及び列の兩方面からの温度變化の調査を行ひつゝある。本表は其の一部を採録したるものである。

No...60

教室内温度調査



和歌山縣立新宮高等女學校

本校生徒マートル法常識考査成績

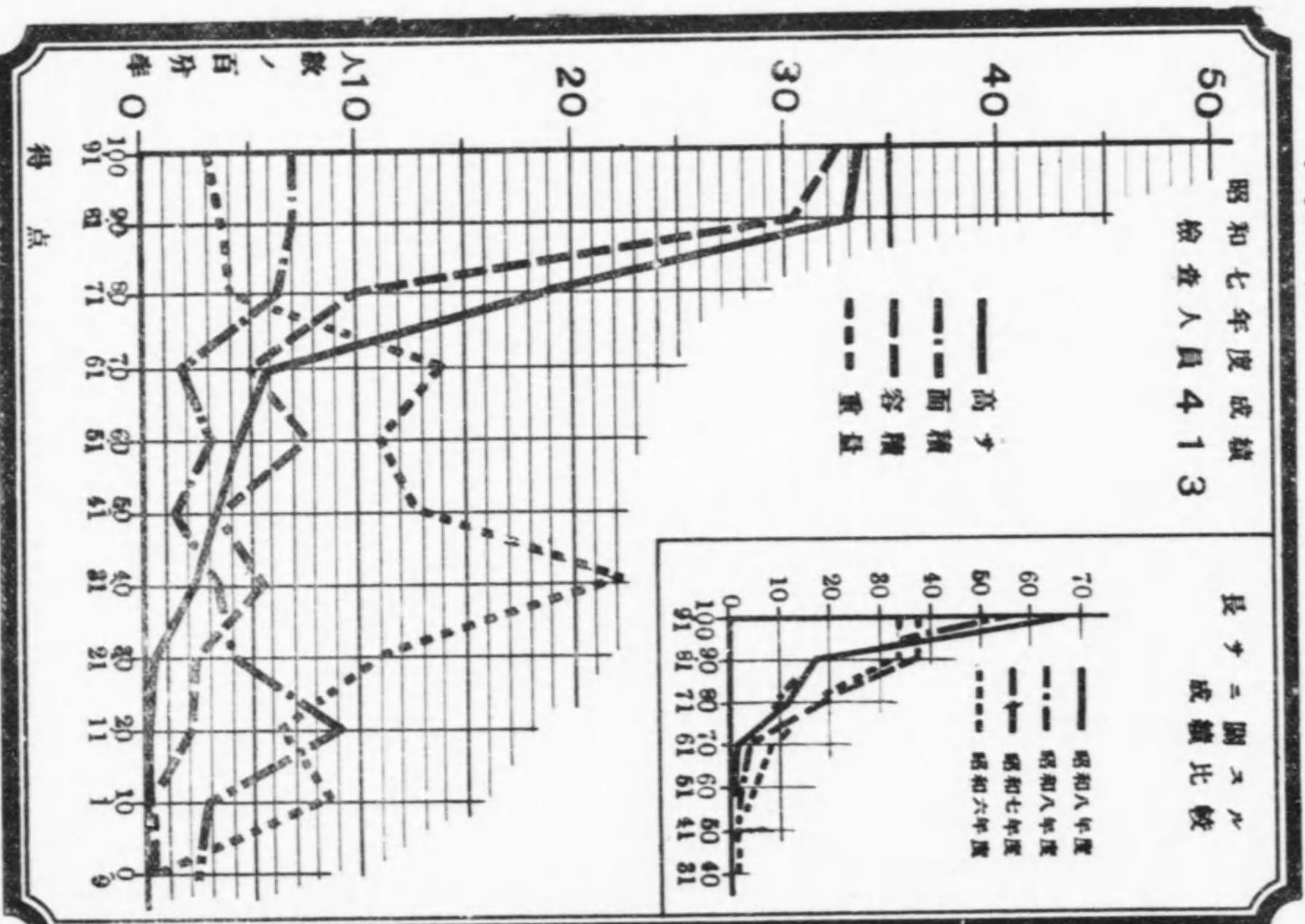
縣立新宮高等女學校

本校に於ては生徒のマートル法に對する常識考査の目的を以て之に對する簡單なる考査

を一學期一回の割合で行ひ其の結果は次式により評點として表はし更に之を本表の如く圖

表化し以て生徒の參考に供してゐる。

本校生徒マートル法常識考査成績



僕の一日の生活

新宮市新宮小學校高二

和田泰一

昭和九年八月一日より八月十日迄の夏季休暇中児童自身の一日中に於ける生活を細大も

らさず記録し此の十日間を累計平均したものである。

圖表周囲の数字は時刻を表はし放射線區劃は平均時間を示し中央の小圓は午前午後を示す。

僕一日の生活



新宮尋高小學校
高二
和田泰一

蛔蟲驅除成績

海草郡龜川小學校

上圖 寺一入學以來高二卒業に至る八ヶ年間毎年六月驅虫劑を服用せしめ、服用人員に

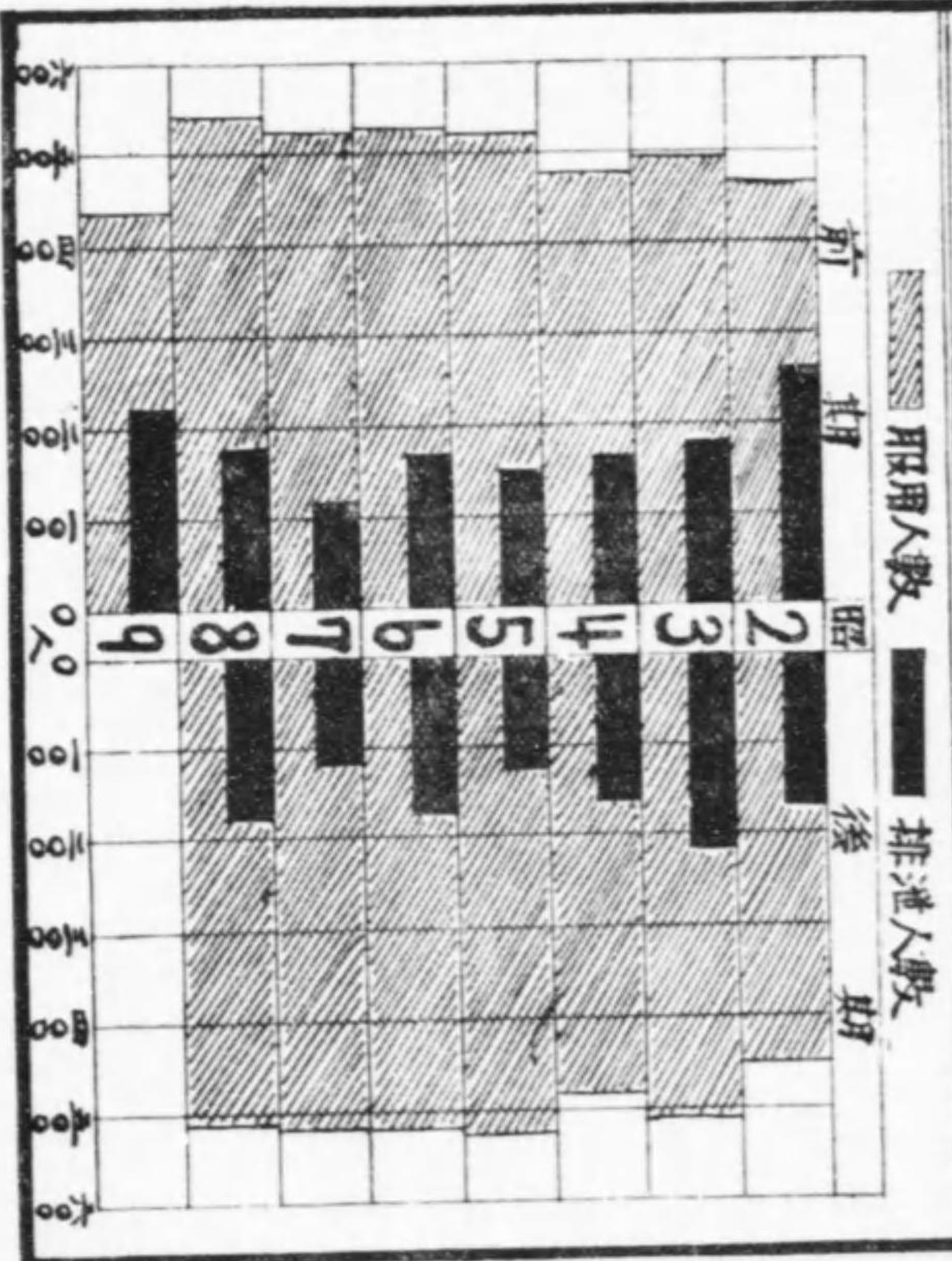
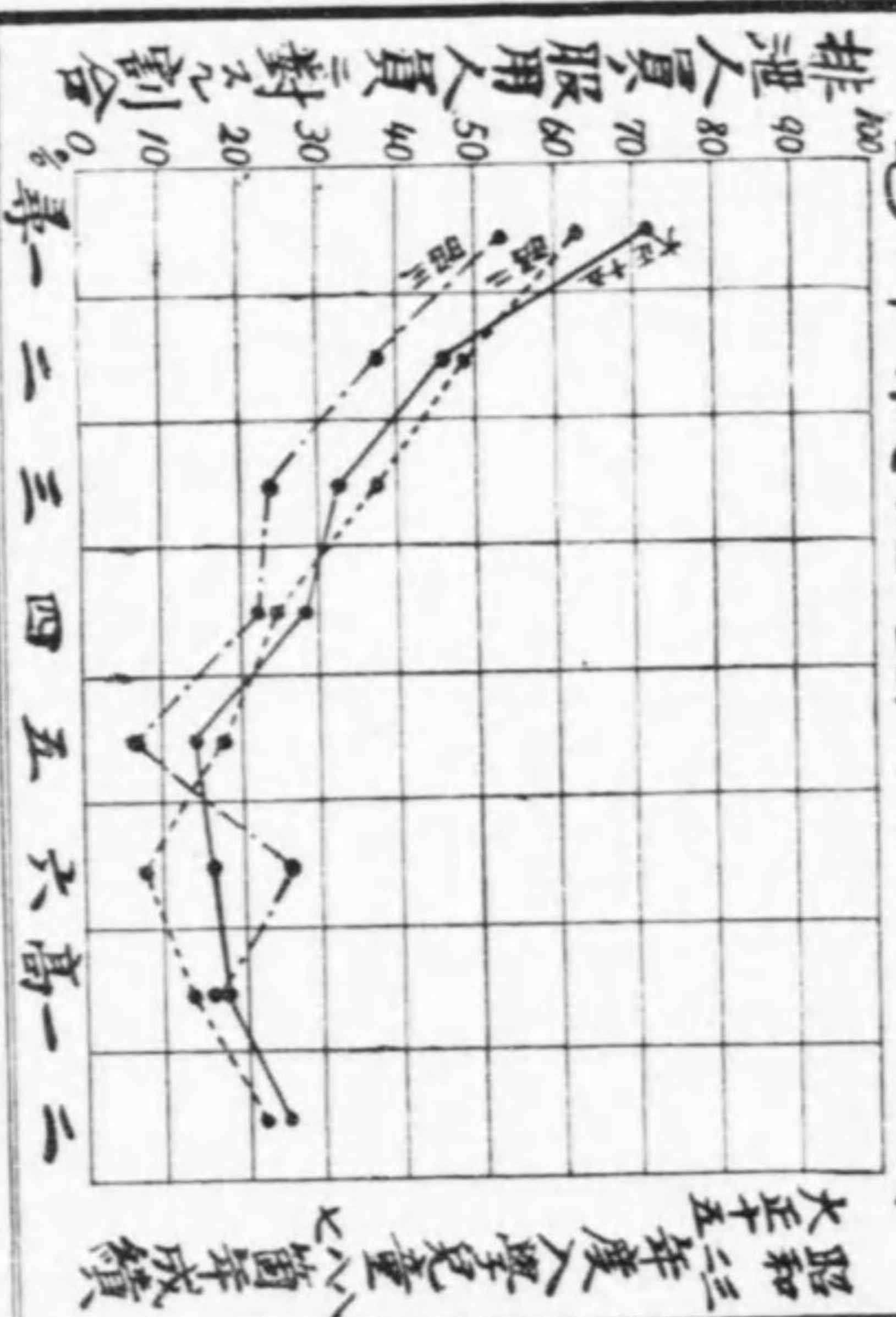
對する排泄人員の歩合を三箇學年に就き累年比較した、寺一より學年の進行に従ひ寄生虫

は漸減の傾向にあり寺六若くは高一頃より又漸増の傾向が認められる。

下圖 毎年六月、十一月の二回全校一齊に驅虫劑を服用せしめ昭和二年より同九年六月

に至る十五回の服用人員に對する排泄人員の歩合を表示したものである。

龜川校蛔蟲驅除成績

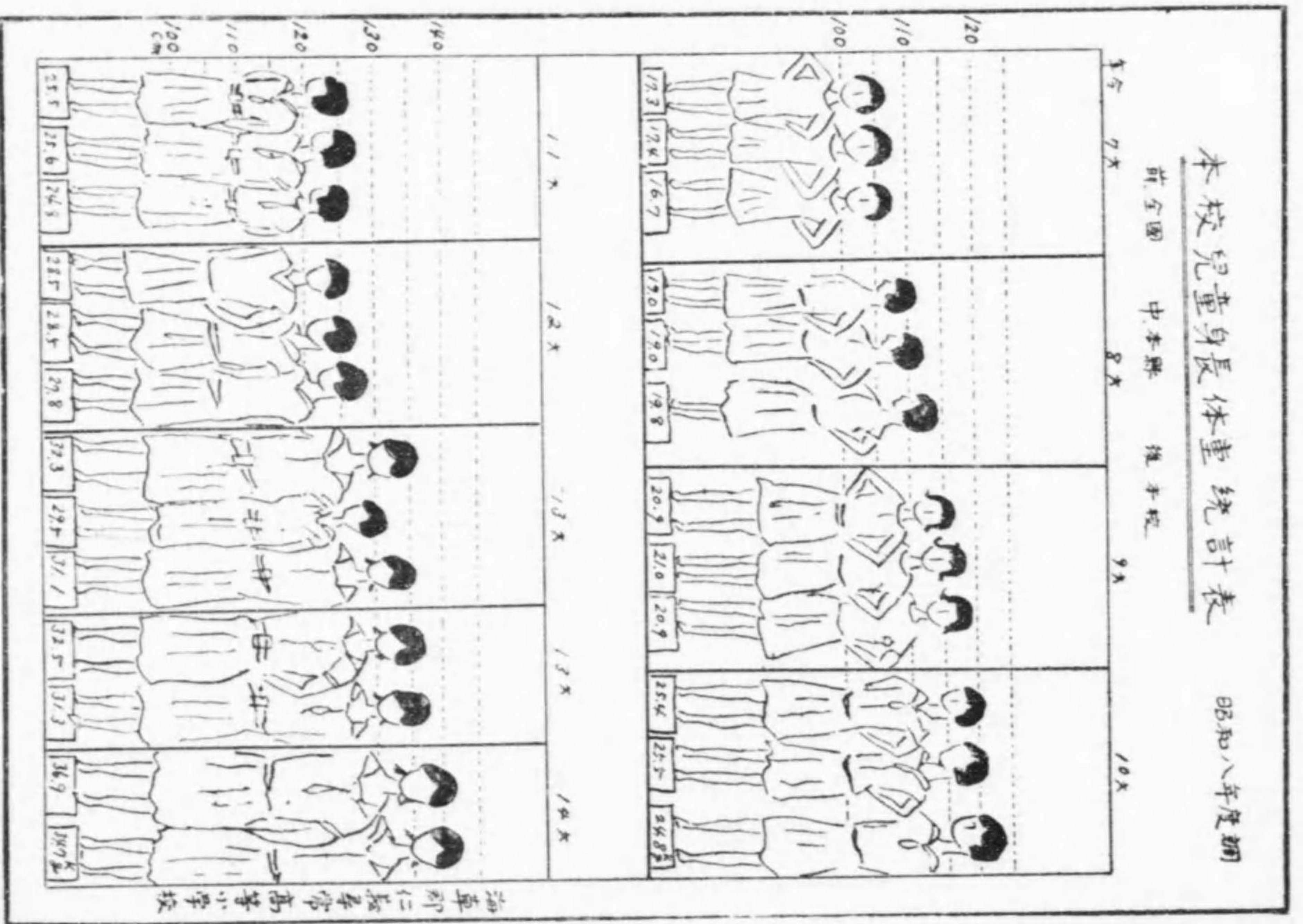


本校児童身長体重統計表

海草郡仁義小學校

縣より送付の昭和六年児童身體検査統計表と本校女子児童の昭和六年統計表との比較である。

圖中三人の児童の内前列は全國、中央は本校、後列は本縣で體重は各等に記載の文字に依りて示す。

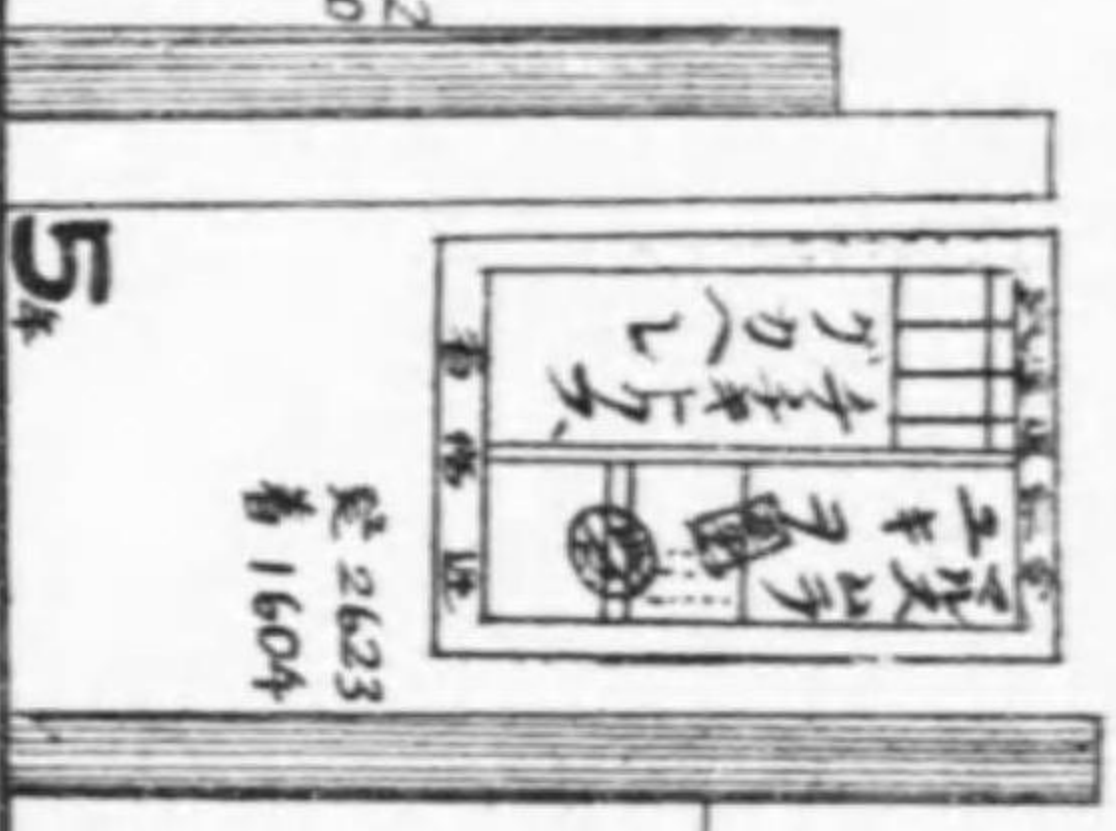


丸 栖 郵 便 局

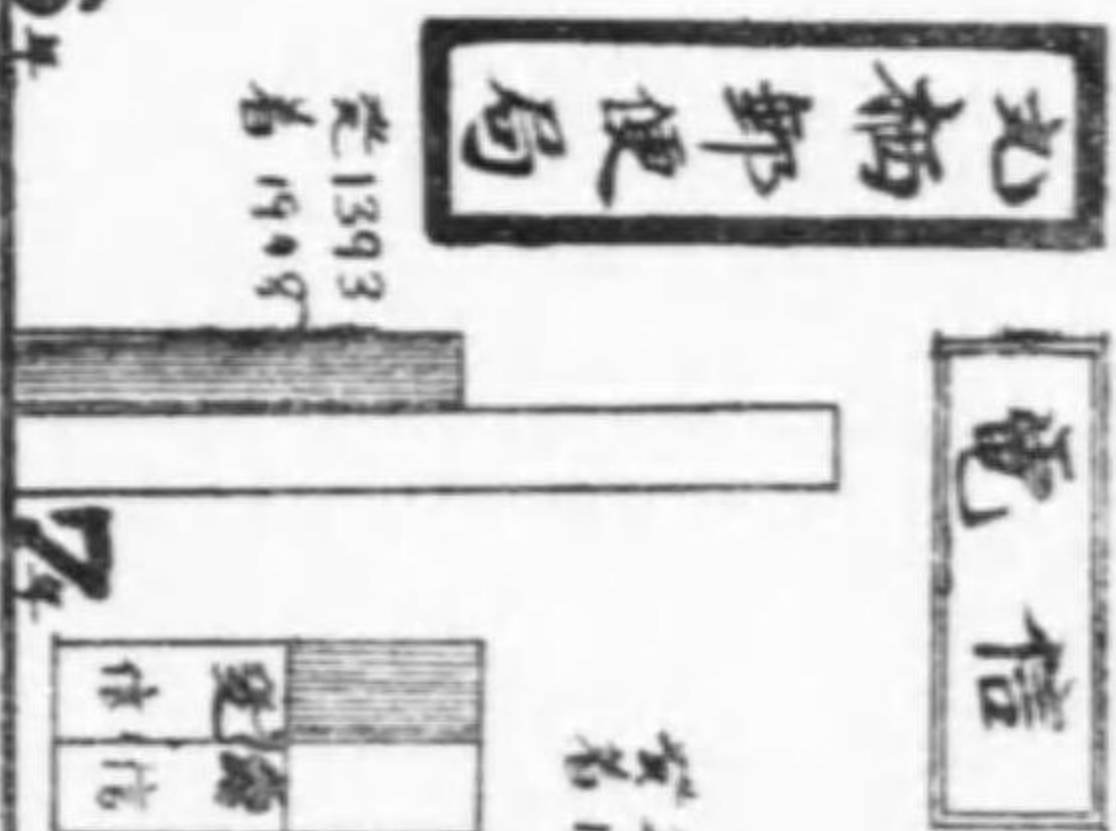
那賀郡丸栖小學校高二 道 本 忠 男

丸栖郵便局にて記録せる帳簿を借受け生徒に調査せしめたるものにして通常郵便、小包郵便電信兵昭和七年度の減少は一般の不況一主として蠶糸業の不振のためと考へられる。

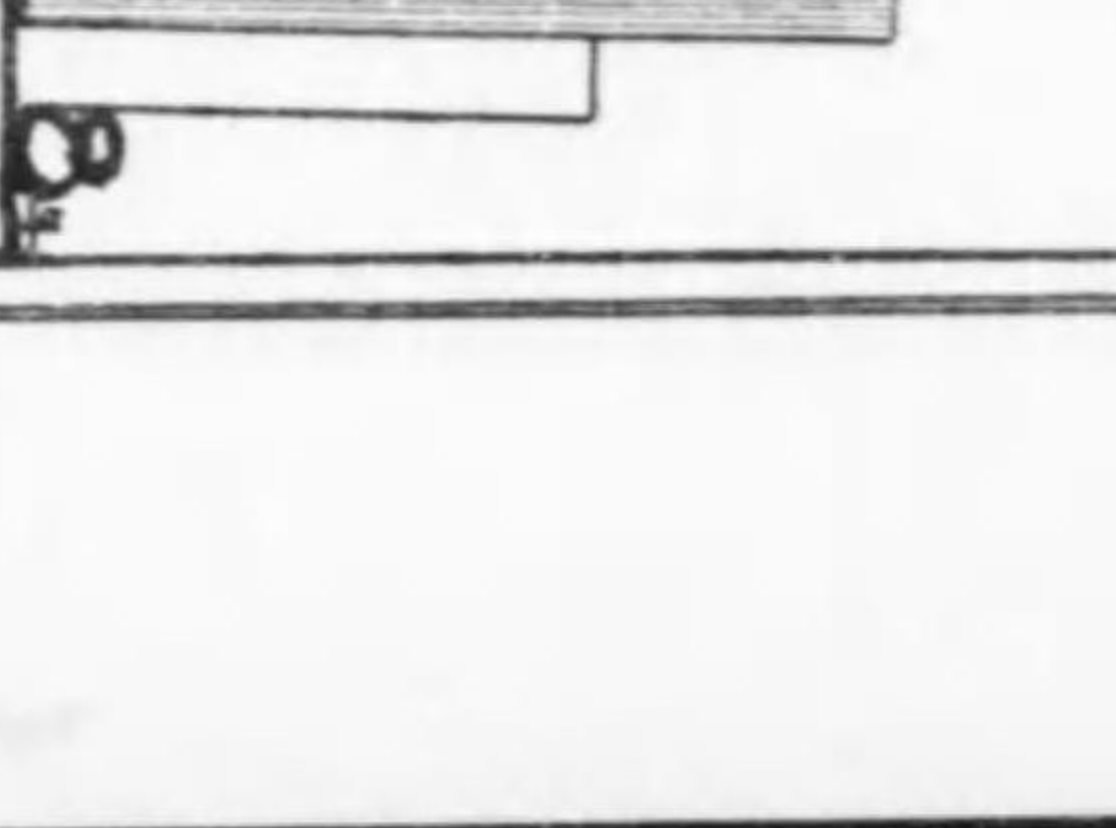
電 信



定 2623
着 1604




定 1393
着 1949




定 2111
着 1438


小 包 郵 便




引込 1612個
配達 2884個



引込 1843個
配達 2980個




引込 1722個
配達 2813個

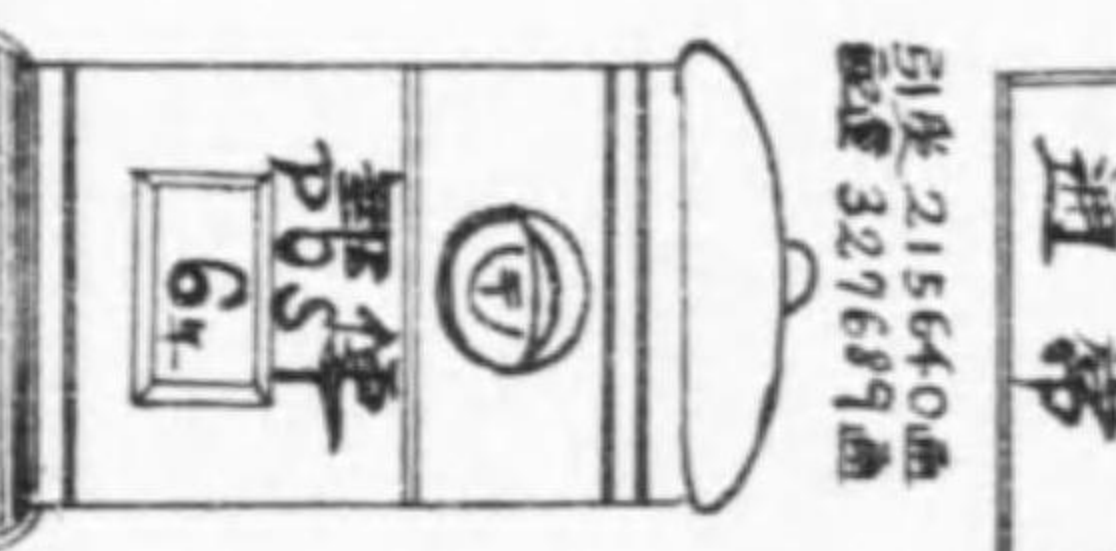


引込 2949個
配達 2924個


通 帯 郵 便




引込 238302通
配達 312284通



引込 215640通
配達 327689通



引込 19939通
配達 31323通

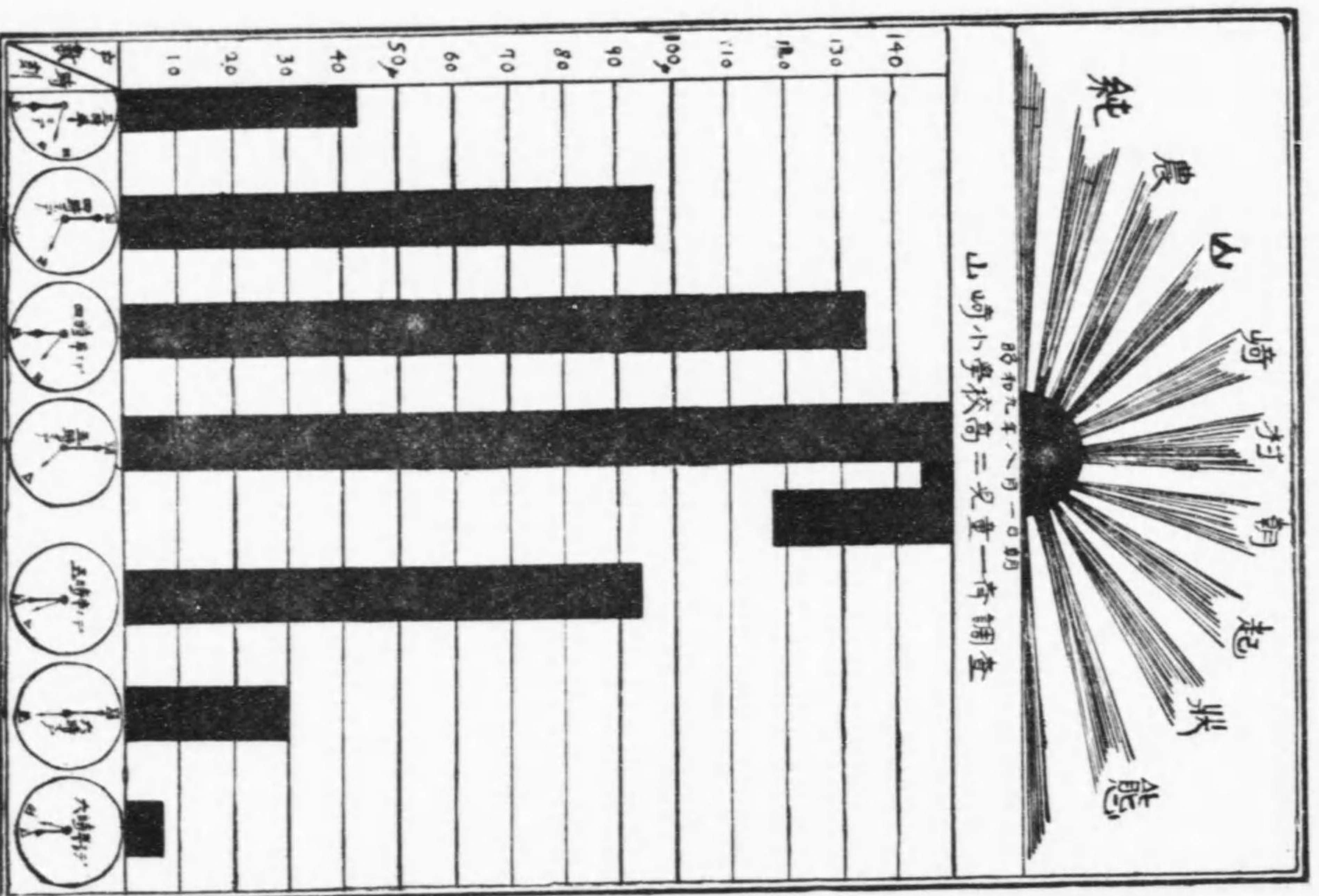


引込 319187通
配達 201476通

純農山崎村朝起状態

那賀郡山崎小學校

農村に於ては、一體何時より起き出て其の日の活動に入るものなるかは最も興味あり
 又参考資料となるを以つて夏季休暇中高等科二年の児童をして各部落を夫々分擔せしめて
 調査したるものである。一般に朝起調査を豫知せしめて家人の誰かが起き出て表戸の開く
 を標準として調査した尙調査児童各自に時計を持たしめ時間の誤差なきよう標準時に合致
 せしめて調査せしめたものである。

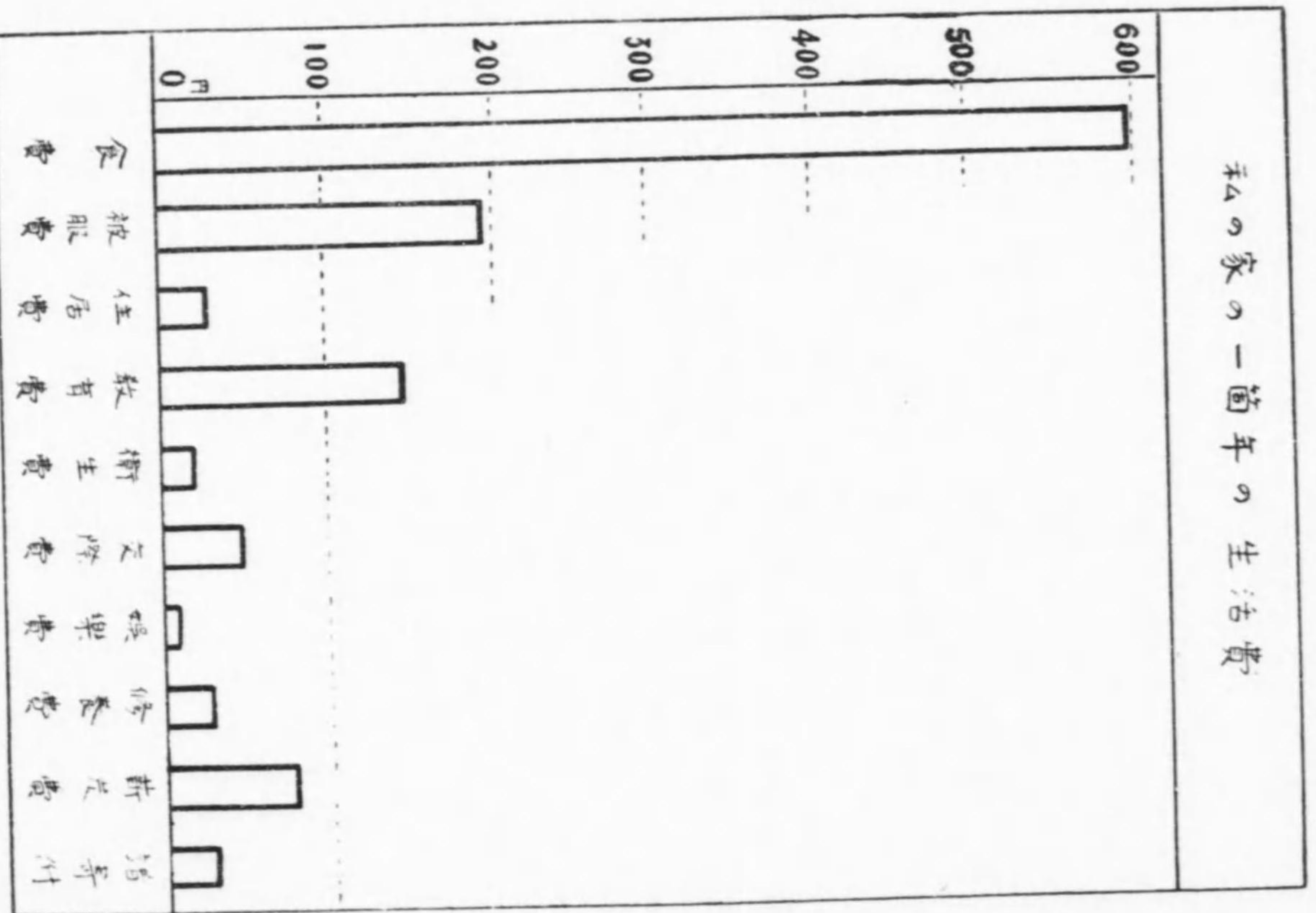


私の家の一年ノ生活費

那賀郡下神野小学校 格山善行

私の家は商家で家族は大八三人子供三人あり昭和八年度の家計簿に依り一年の生活費を調査圖表化したものである。

No. 67

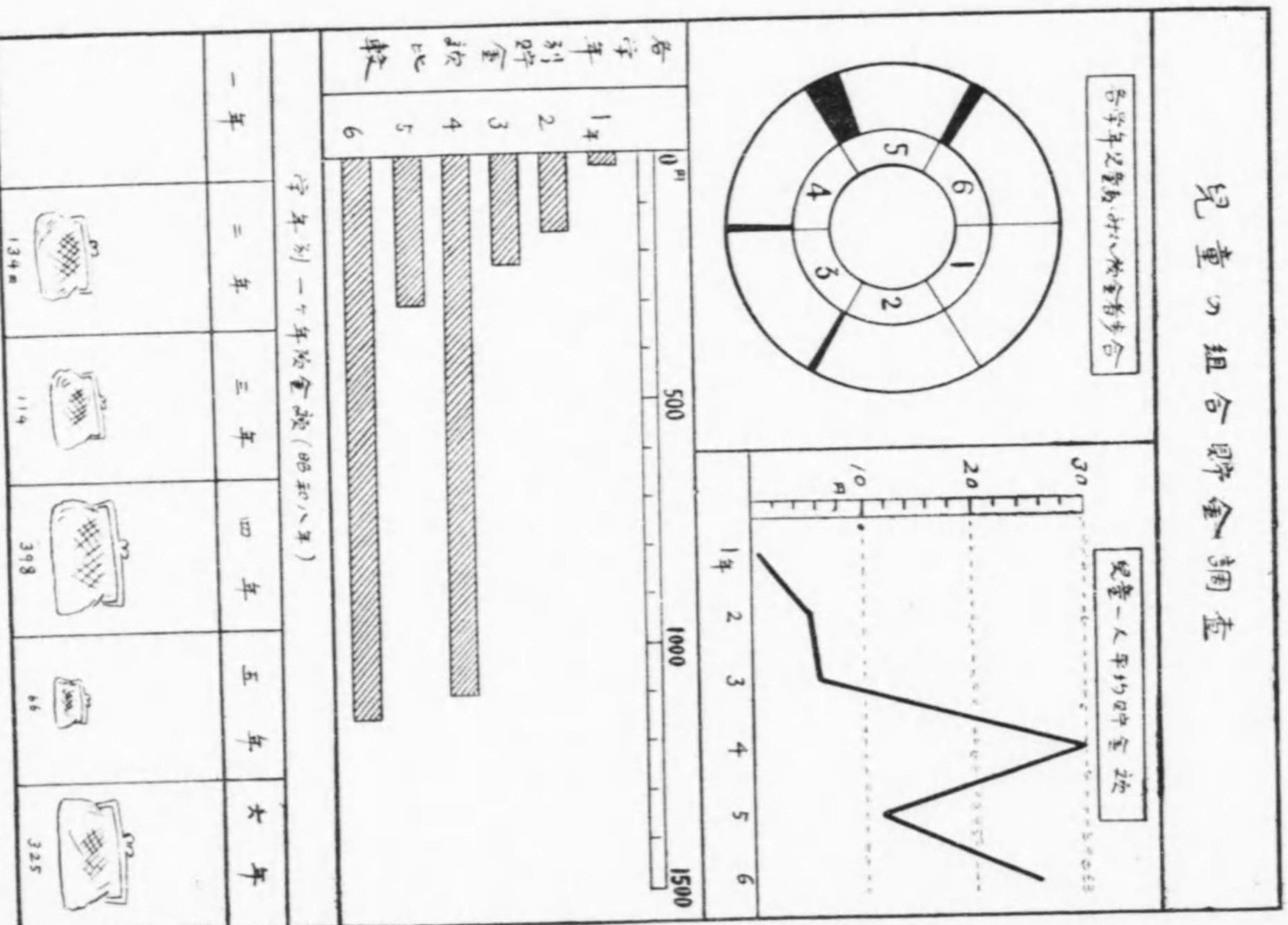


児童の組合貯金は児童をして組合精神を涵養し併せて勤儉貯蓄の美風を養ふ目的を以て十數年以前より實施しつつあり。毎月五日、十五日、二十五日を組合貯金日と定め學校に之が取扱をなす。本表は在校生のみの貯金を圖表化するものであるが卒業生も尙之を繼續しつつあり。昭和九年七月末現在に於ける在校生の預金總額は二千九百四十五圓の巨額に達してゐる。

児童の組合貯金調査

伊都郡山田小學校 第六 瀬川登資子

児童の組合貯金調査

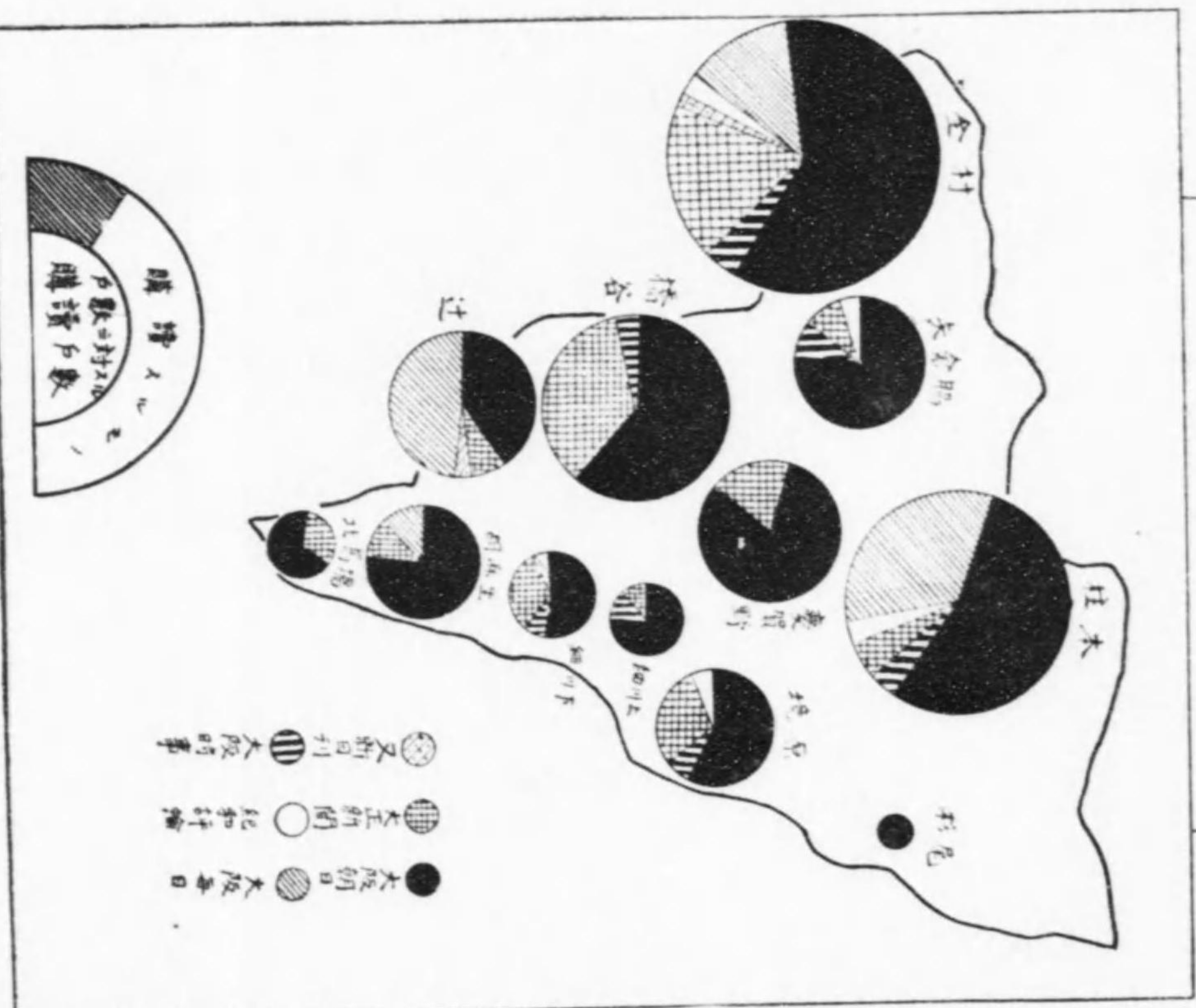


紀見村新聞購読調査
 伊都郡紀見小學校 島本美喜枝

本村新聞の購読状況を大字別新聞種別に表示したもので下部扇型は総戸数に對する購読戸数を表はしたものである。

No...69

紀見村新聞購読調査



島本美喜枝

二年生のお友達

榎 阪 基 子
 上 田 志 津 子
 吉 田 節 子

昭和九年夏休の宿題として非常科第二學年の三人が同級生の數を調査し各大字別に圖表

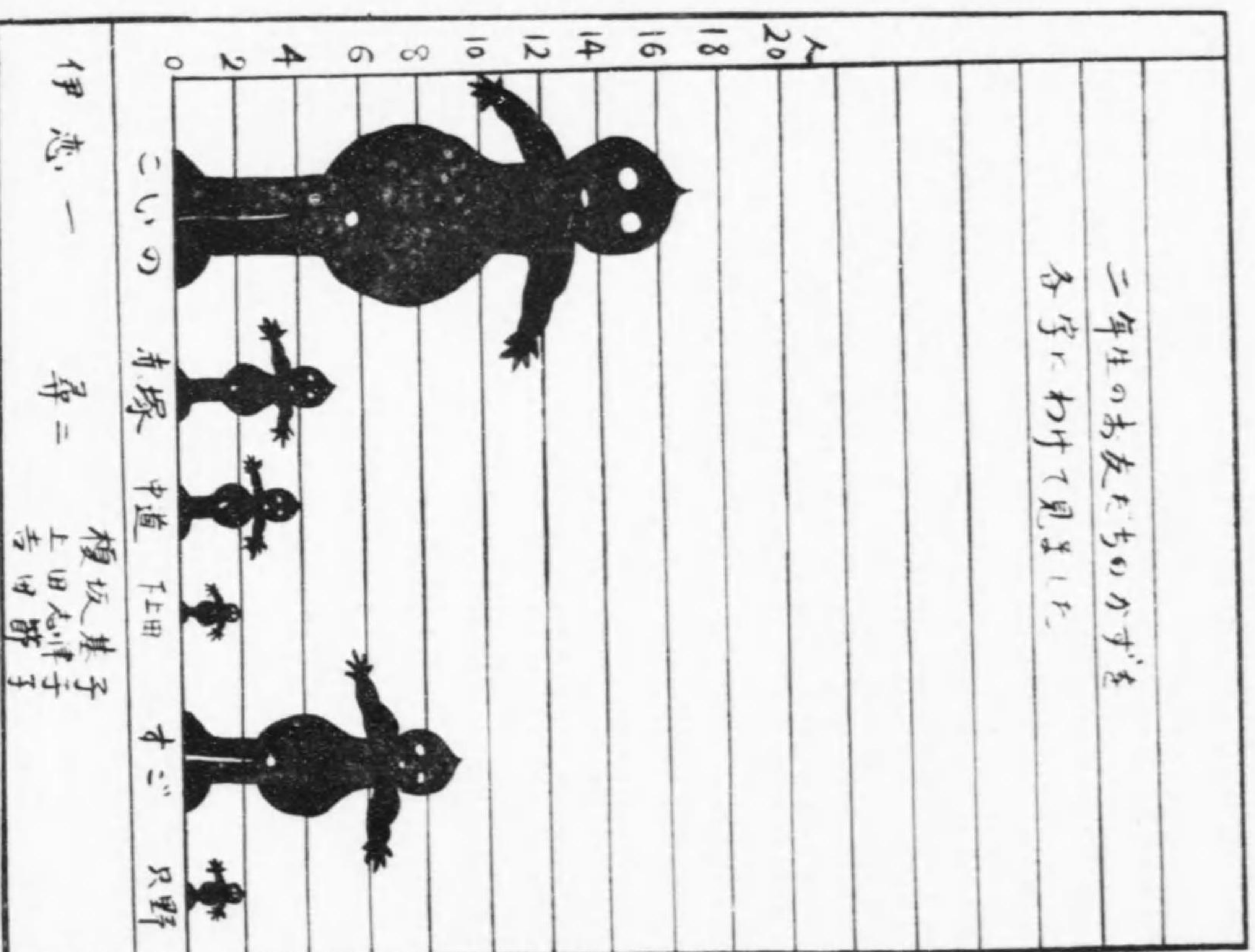
に現したものである。

人形の身長を以て人數の多寡を示してゐる。榎阪基子さんは大字榎野と須河のお友達を

上田志津子さんは大字中道と赤塚を吉田節子さんは大字下上田と只野のお友達を調べて各

自が各所持大字の人形を畫いたのである。

二年生のお友だちの分がずを
 各字にわけて見ました。



伊志一

尋二

榎坂基子
 上田志津子

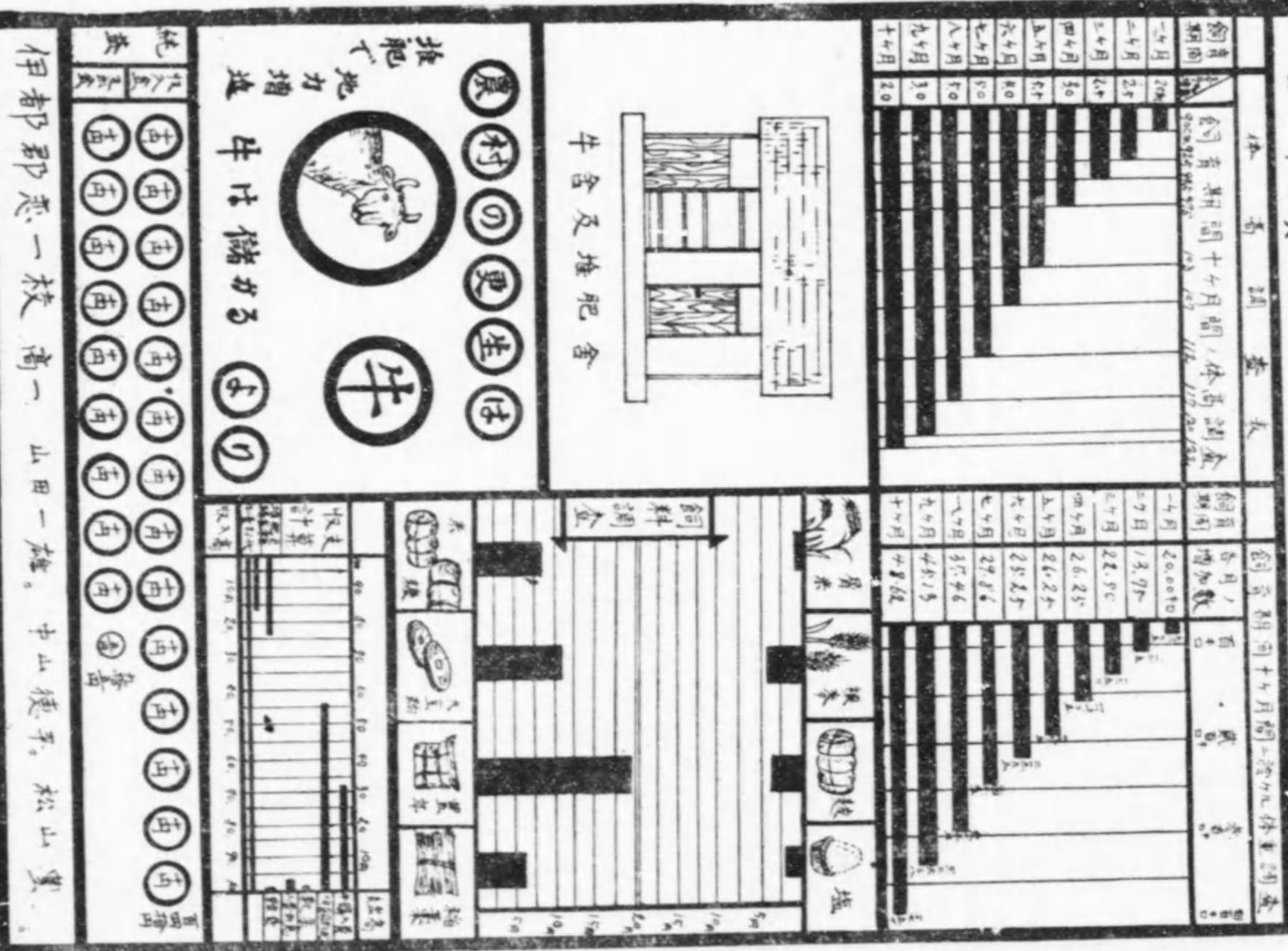
只野

畜牛飼養實習調査

伊都郡巖野第一小學校高
中山 田 一 雄
中山 山 德 平
松山 山 豊

本校に於ては農業實習複式化の一部として昭和八年七月より畜牛實習を課しつつあり
此の圖表は第一期飼養畜牛(昭和八年七月より昭和九年四月まで十ヶ月間の調査である)
鳥取縣より生後百日餘の犢を購入して校庭の一部に牛舎を建設し兒童を組分けして分擔せ
しめ毎日飼養實習を課せり兒童は皆興味をもちて熱心に飼養したるがこの十ヶ月間に於け
る飼養日記を基礎として本圖を作製せるものである。

畜牛實習の調査統計圖表

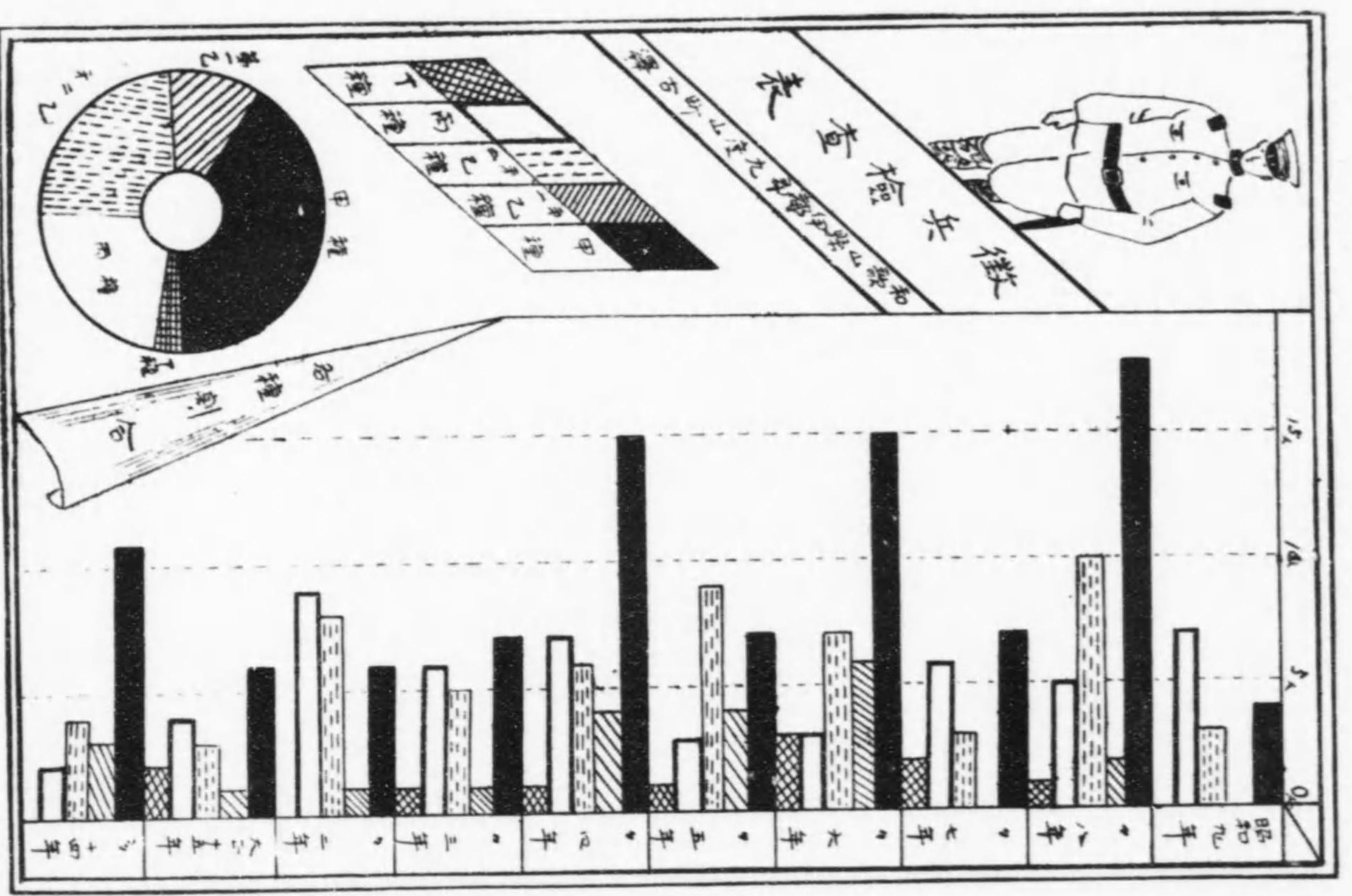


農村の更生は
肥料で地力増進
牛は儲かる

伊都郡岩野一校 高一 山田一雄 中山徳平 松山 豊

當町は大宇九度山即ち町の方面と當區即ち右澤の山間方面とは常に入營者の率を異にし
 壯丁者少き當區が入營者極めて多く郷土軍揭示資料として必要であつた爲高等科児童をし
 て調査せしめ更に役場に於て調査補正した、本圖は當學區内の分を最近十ヶ年分を調査作
 表したものである。

伊都郡古澤小學校
 徵兵検査表



箕島町菊花輸出額比較

有田郡箕島小学校高二

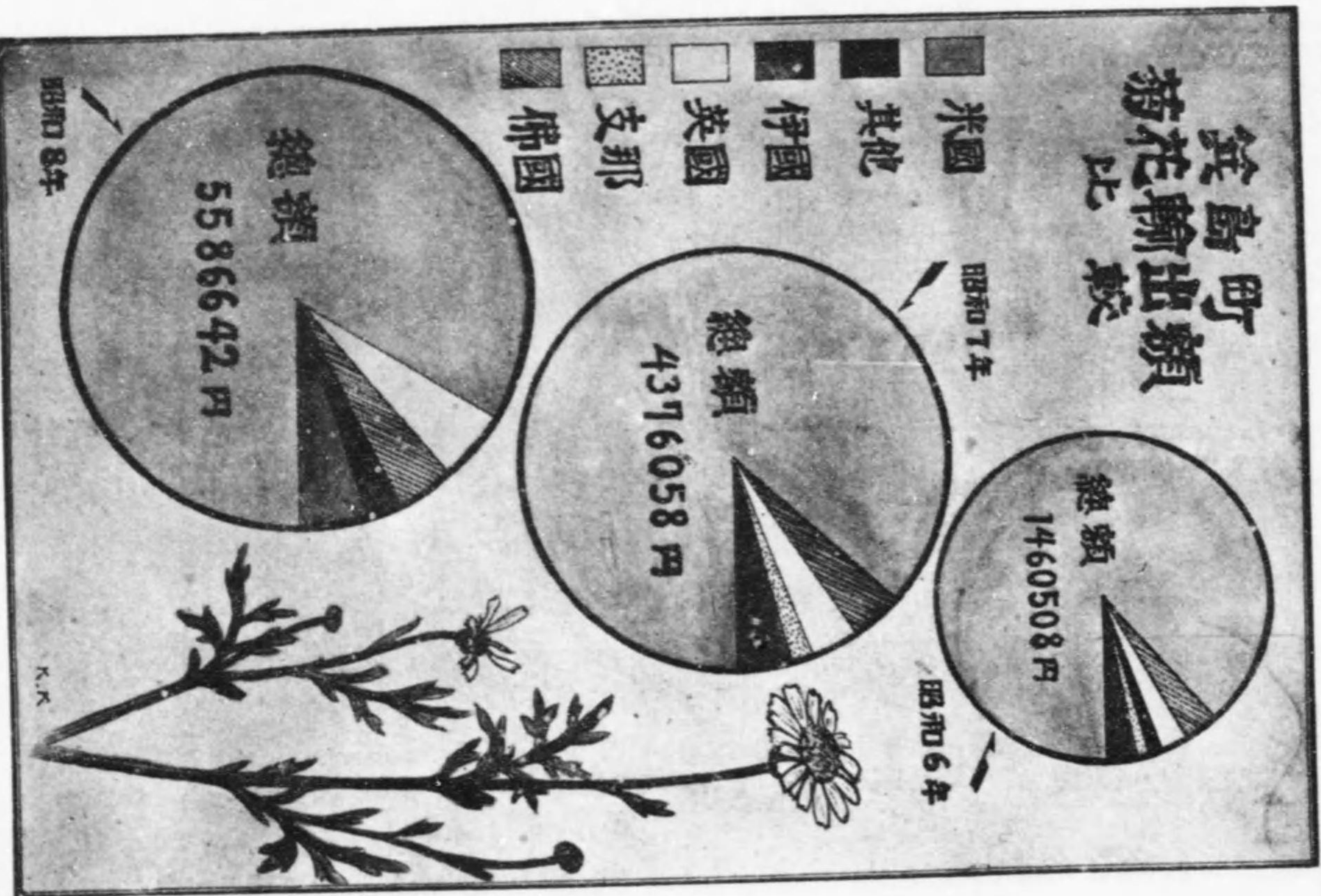
山本清次

全國に於て最も早く栽培せられ又加工せられた種かしい歴史を有する箕島町は今や世界の除虫菊市場を自され其の輸出額も近年頗る微増するに至つた。輸出先は統計に示す如く主に米國であつて約八〇%を占め、それに次いで、英、支、佛、伊等の各國にも相當の市場をもつてゐる。

而して最近に於ては南洋、シヤバ、スマトラ等の諸島にまで其の販路を開拓すべく努力してゐる。

本統計は最近三ヶ年間神戸港に於ける菊花の輸出を表はしたものであるが僅に三ヶ年間の間に極めて大なる躍進の跡を窺ふ事が出来る。

No...73



箕島町菊花輸出額比較

箕島町菊花輸出額比較
山本 高次

各國に於て最も早く栽培せられた菊花は、明治初年、日本に輸入され、その後、日本に於ては、

の除菊市場を日々に其の輸出額も年々増加し、最近に至るに至つて、輸出先は、日本にのみならず、

主に米國であつて、人々を占め、これに次いで、英、支、佛、伊等の諸國にも相當の市

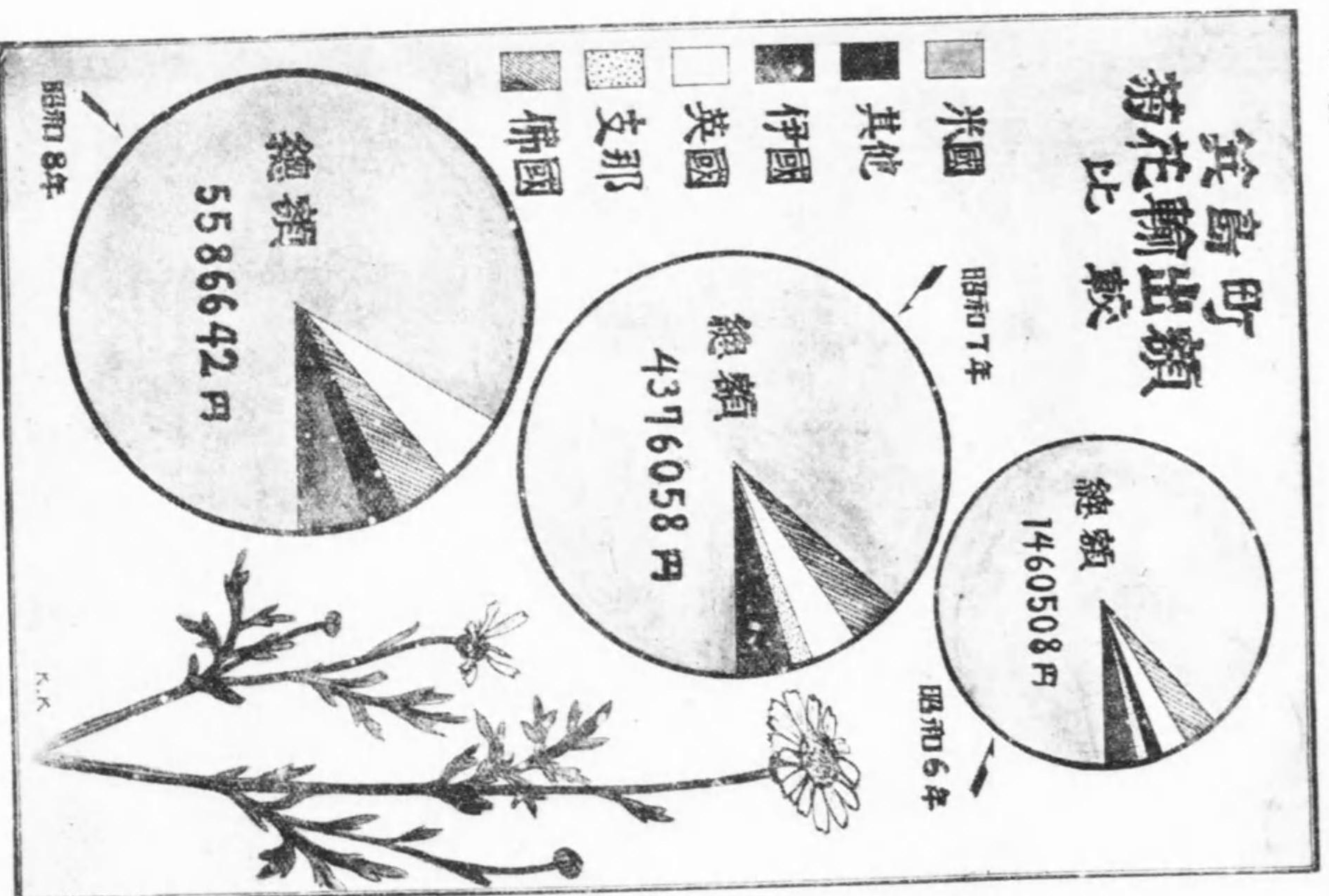
場を占めてゐる。

而して最近に於ては、南洋、オーストラリア等の諸島にまで其の販路を開拓するに努力

してゐる。

本統計は最近、7年間、神戸港に於ける菊花の輸出を人はいはしたもので、ある程度に、7年間

の間に極めて大なる躍進の跡を窺ふ事が出来る。



時計調査

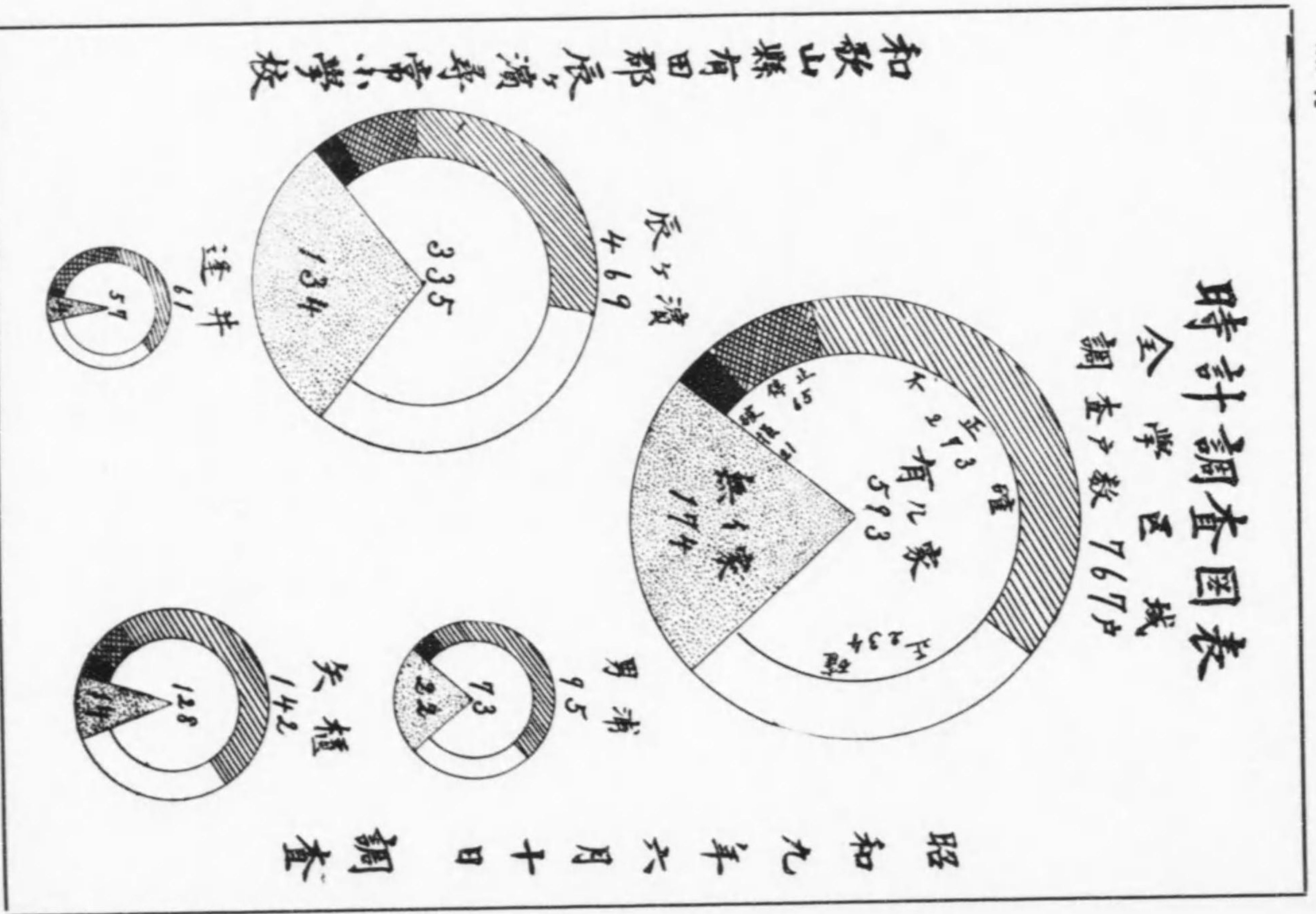
有田郡辰ヶ濱小學校

昭和九年六月十日時の記念日を期し本校學区内、辰ヶ濱男連井、矢櫃につき本校自治

團役員二十七名を使用して總戸數七六七戸につき個別に時計調査を行つたが本表は其の結

果を表示したものである

昭和九年六月十日調査



和歌山縣有田郡辰ヶ濱尋常小學校

海外渡航者

日高郡阿尾小學校尋五 塩崎 是作

本校第五、六學年の児童が暑中休暇を利用して本校學区内に於ける海外渡航者を調査し

たものを圖表に作製したものである。

No...76

阿尾等管内
全郷 863人

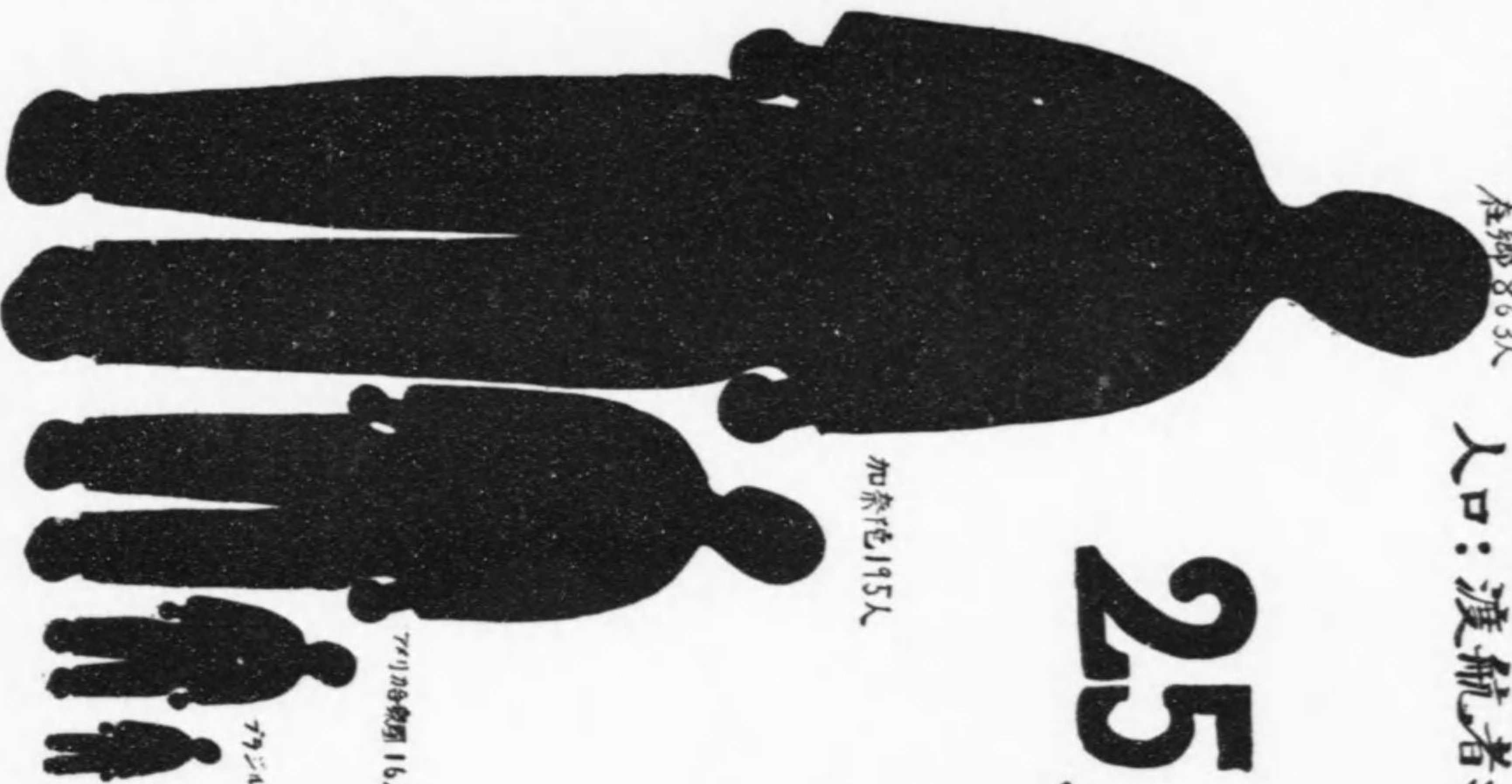
海外渡航者
人口：渡航者=4：1

25%

加奈地 115人

791866 16人

79226 5人



景五塩崎是作

貝釳原料移入高

西牟婁郡田邊第一小學校五年 上田 久

貝釳の原料は殆んど總てを他地方より求めてゐる。その主なる地方は對馬、濟洲島、三重、伊豆、大分等であつて種類は主にサツエ、アワビ等で中でもサツエは全體の約九割を占めてゐて厚いもの程良品とされてゐる。
生産額の漸次減少してゐるのは昭和五年以來の經濟界の不振に脅威をうけて極端なる價格安を來した爲であるが生産量に於ては近年却つて増加の傾向にある。資料は全部紀州輸出品具釳工業組合より得たるものである。

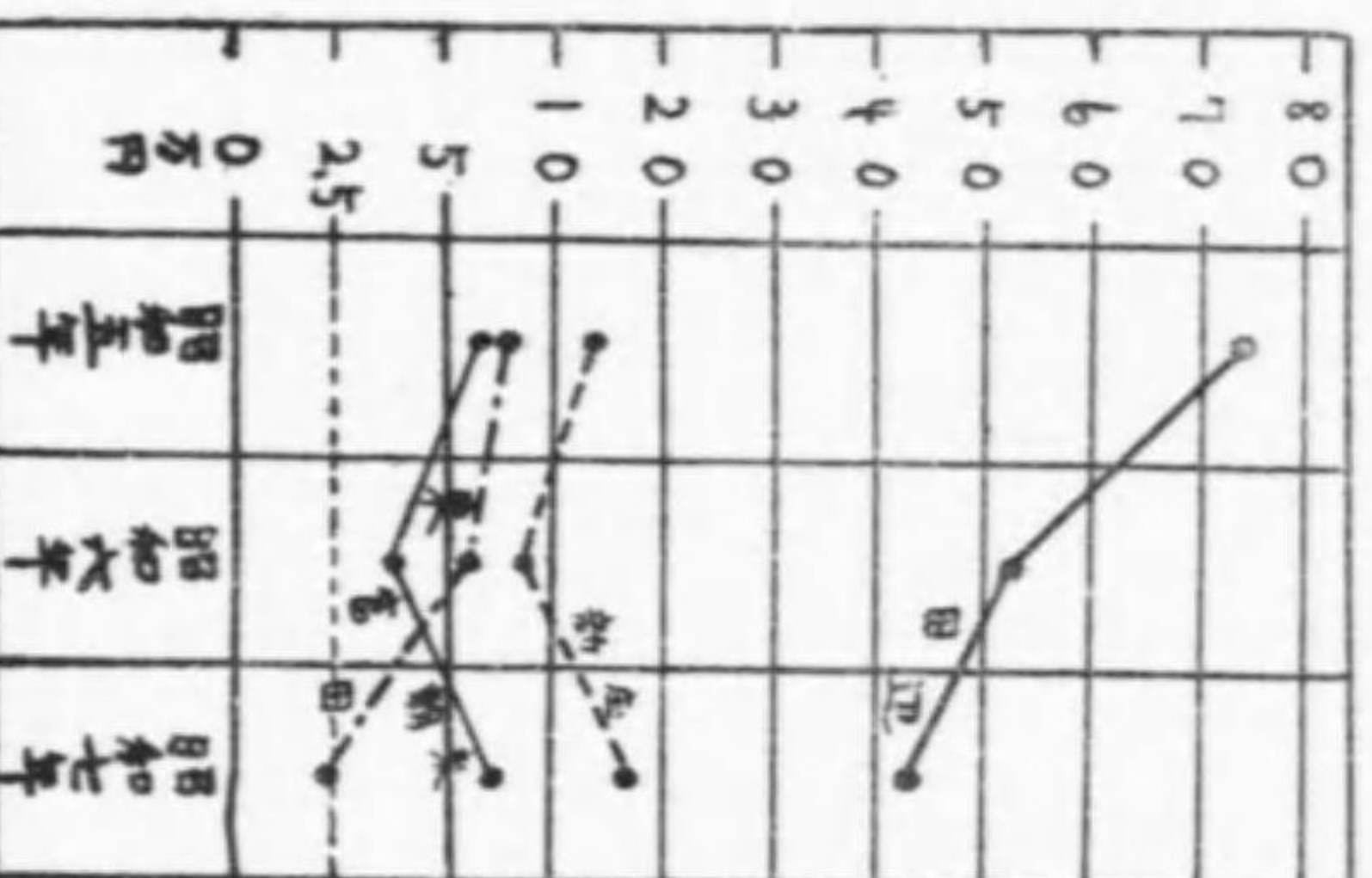
貝釳原料移入高(貝殼ノマツ)

アワビ 八、四〇〇円
 丸サツエ 一三、〇〇〇
 アワビ 五、〇〇〇



最近貝釳生産高

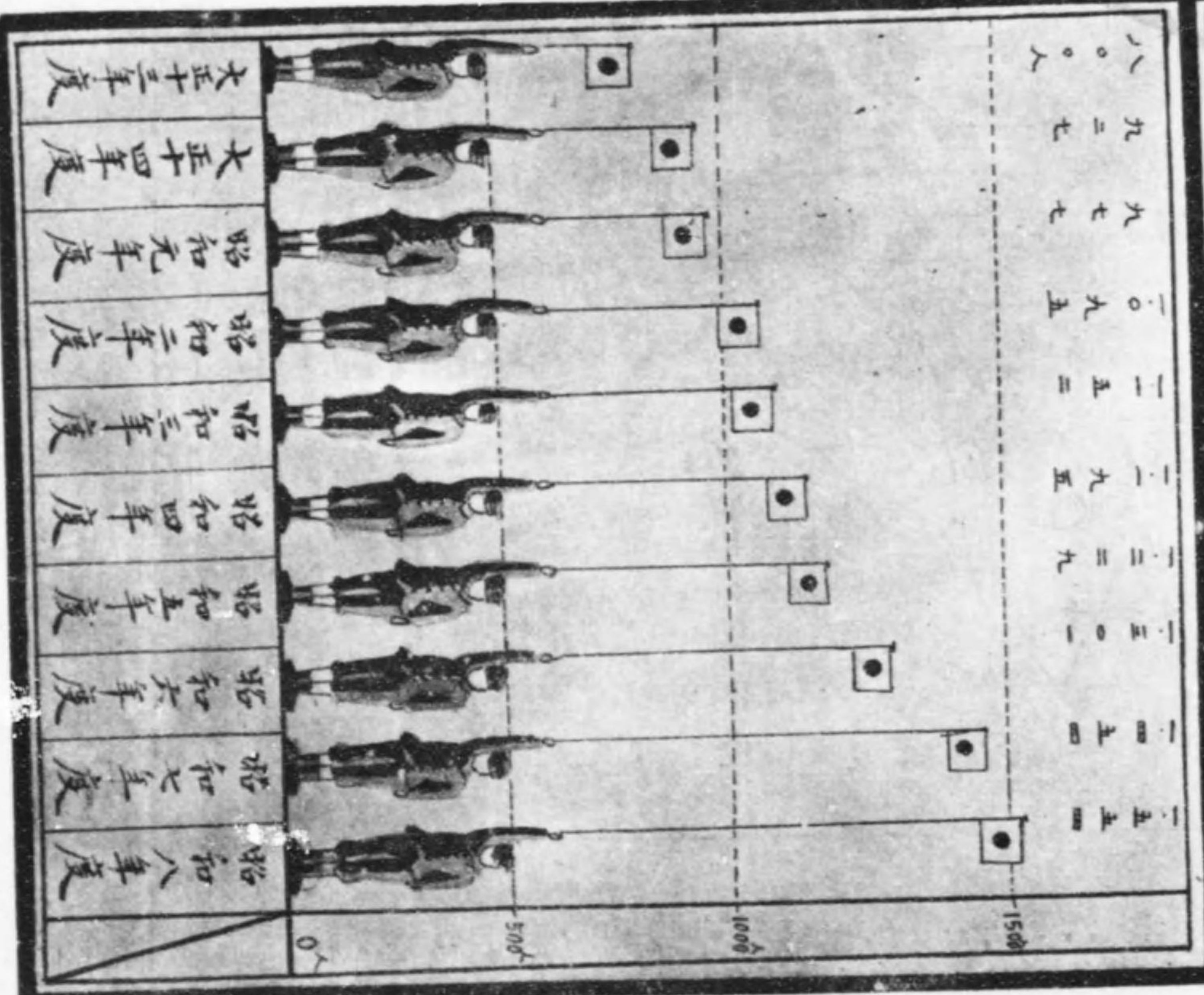
朝来村	六二九五円	三七八六円
東富村	七六四〇	五九三二
新庄村	一四六三〇	九八〇〇
田辺町	七四八五〇	五〇五、三〇
		四一五〇〇
	昭和五年	昭和六年
		昭和七年



本校最近十ヶ年學齡兒童增加表
 西牟婁郡田邊第二小學校
 逐年増加しつゝある學齡兒童の最近十ヶ年の數字を表はしたものである。比較は手にしたる小學兒童の國旗の高さを以て示したもので基礎數字は毎年四月現在に依る。

No...79

本學 校最 近十 年 增加 表
 田邊第二小學校



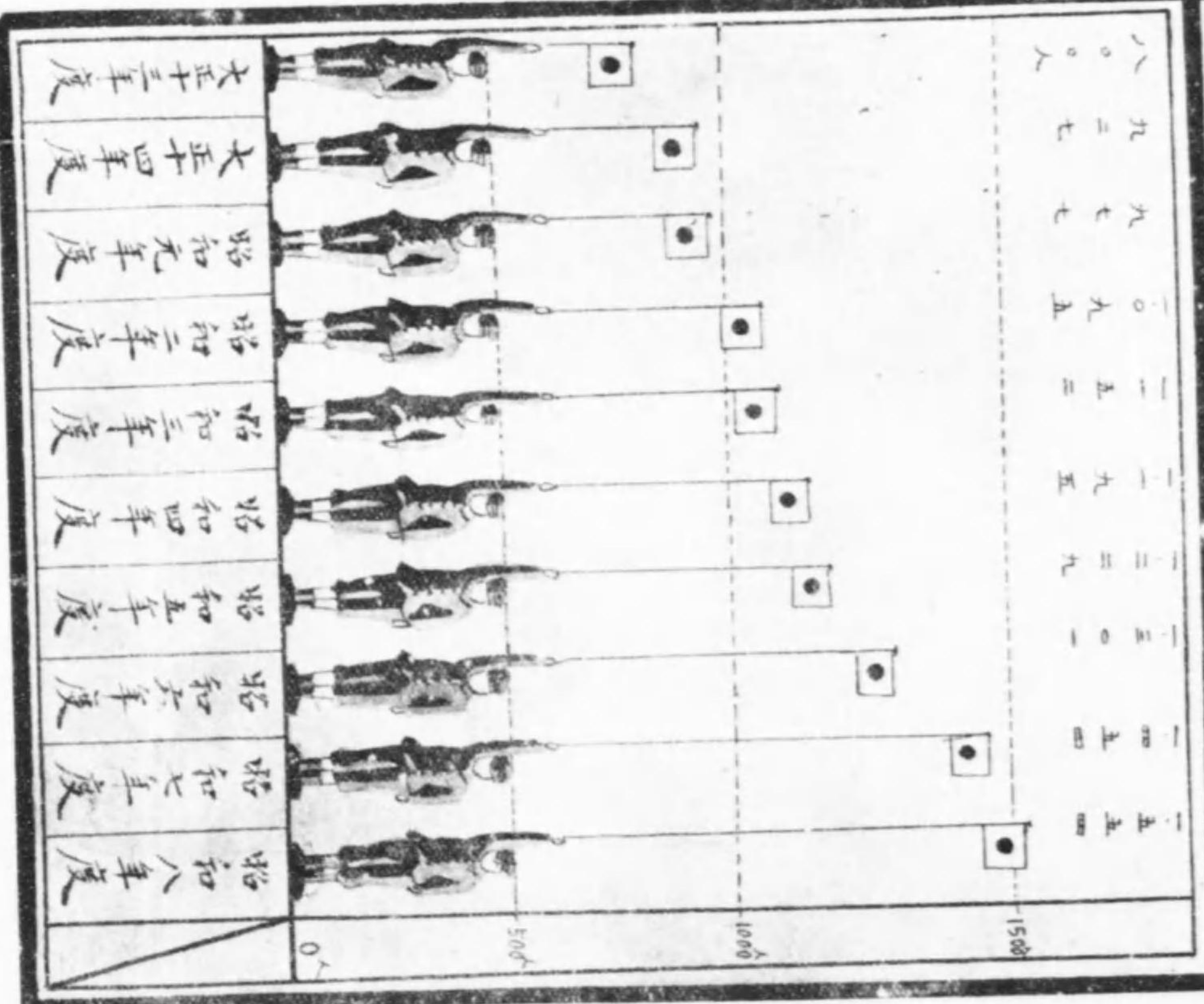
本校最近十ヶ年學齡兒童增加表

西牟婁郡田邊藩、小學校

逐年増加しつゝある學齡兒童の最近十ヶ年の數字を表はしたものである。比較はし

たる小學校の國旗の高さを以て示したもので基礎數字は毎年四月現在に依り。

本學 校最 近十 年 增加 表
田邊第二小學校



箕島町通行統計表

(於安壽橋 自午前九時
至午前十時)

有田郡箕島小學校高二

石井英太郎

夏季休暇一ヶ月間毎朝午前九時から十時迄安
壽上を通過する人を歩行者及び自転車乗用者の
二種に分けて調査したものである

最も往來の多かつた日を調べて見ると八月三
日の一八九人九日の一八八人三十日の一九〇人
であるが三日は九幅の賣出し、九日は町にレビ
ウが来た日であり三十日は千田顯國神社に相撲
があつた爲であるこうしてこの圖表を眺めて見
るといろいろ世間の出來事がみんな現はれて來
るので興味の深いものである。

箕島町通行統計表

(於安誦橋自午前九時
至午前十時)

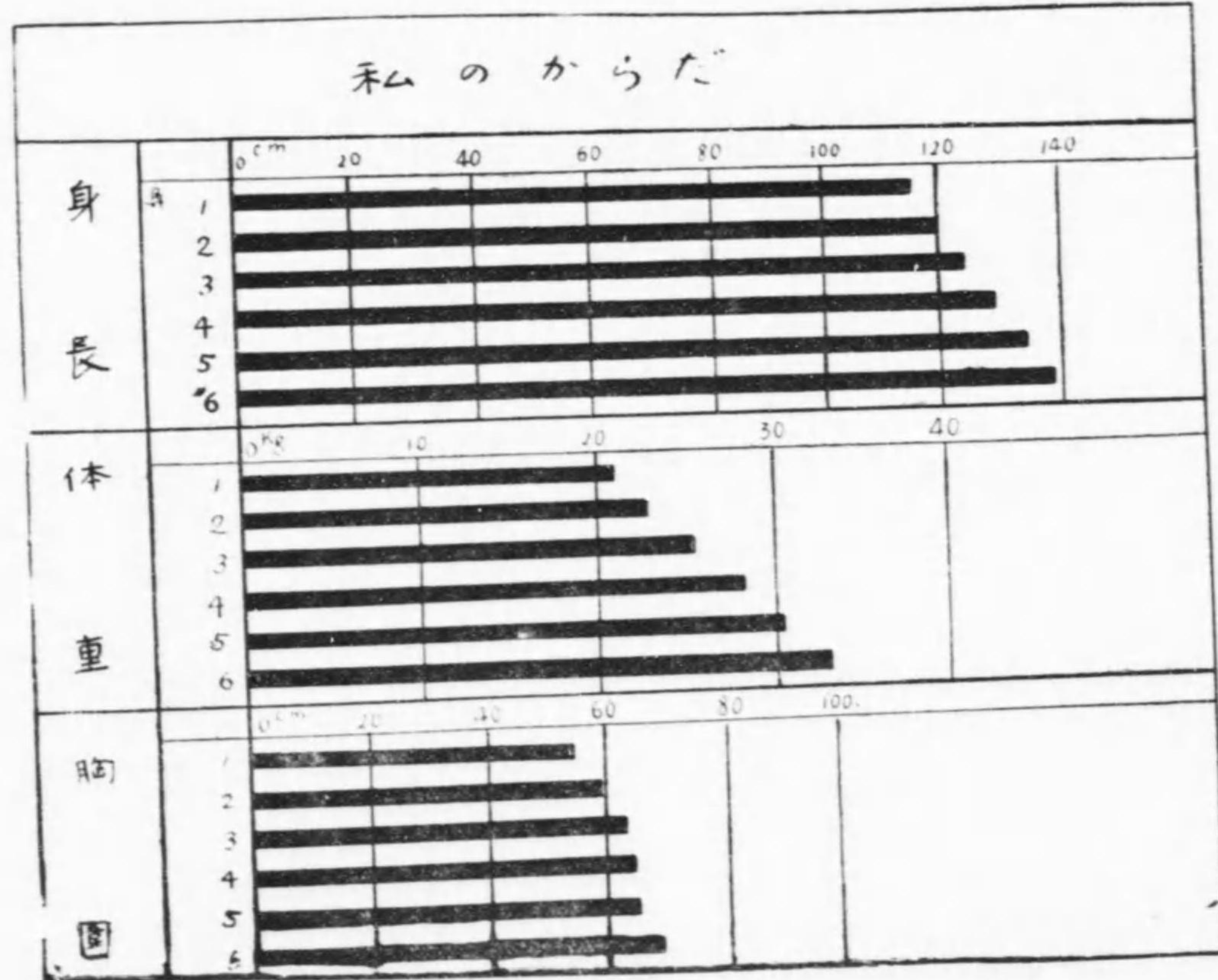
有田郡箕島小學校高二

石井英太郎

夏季休暇一ヶ月間毎朝午前九時から十時迄安誦上を通過する人を歩行者及び自転車乗用者の二種に分けて調査したものである

最も往來の多かつた日を調べて見ると八月三日の一八九人九日の一八八人三十日の一九〇人であるが三日は九福の賣出し、九日は町にレビウが來た日であり三十日は千田顯國神社に相撲があつた爲であるこうしてこの圖表を眺めて見るといろいろ世間の出來事かみんな現はれて來るので興味の深いものである。

私のからだ



私タチノ級ノオウチノ人数シラベ

西牟婁郡潮岬小学校尋二

村 鈴 木 英 士
 竹 中 敦 也
 男

昭和九年八月現在當校第三學級尋二兒童が各自己の家庭内の人數を調べたるものを資料

として之を圖表化したものである。

私タチノ級ノオウチノ人数シラベ

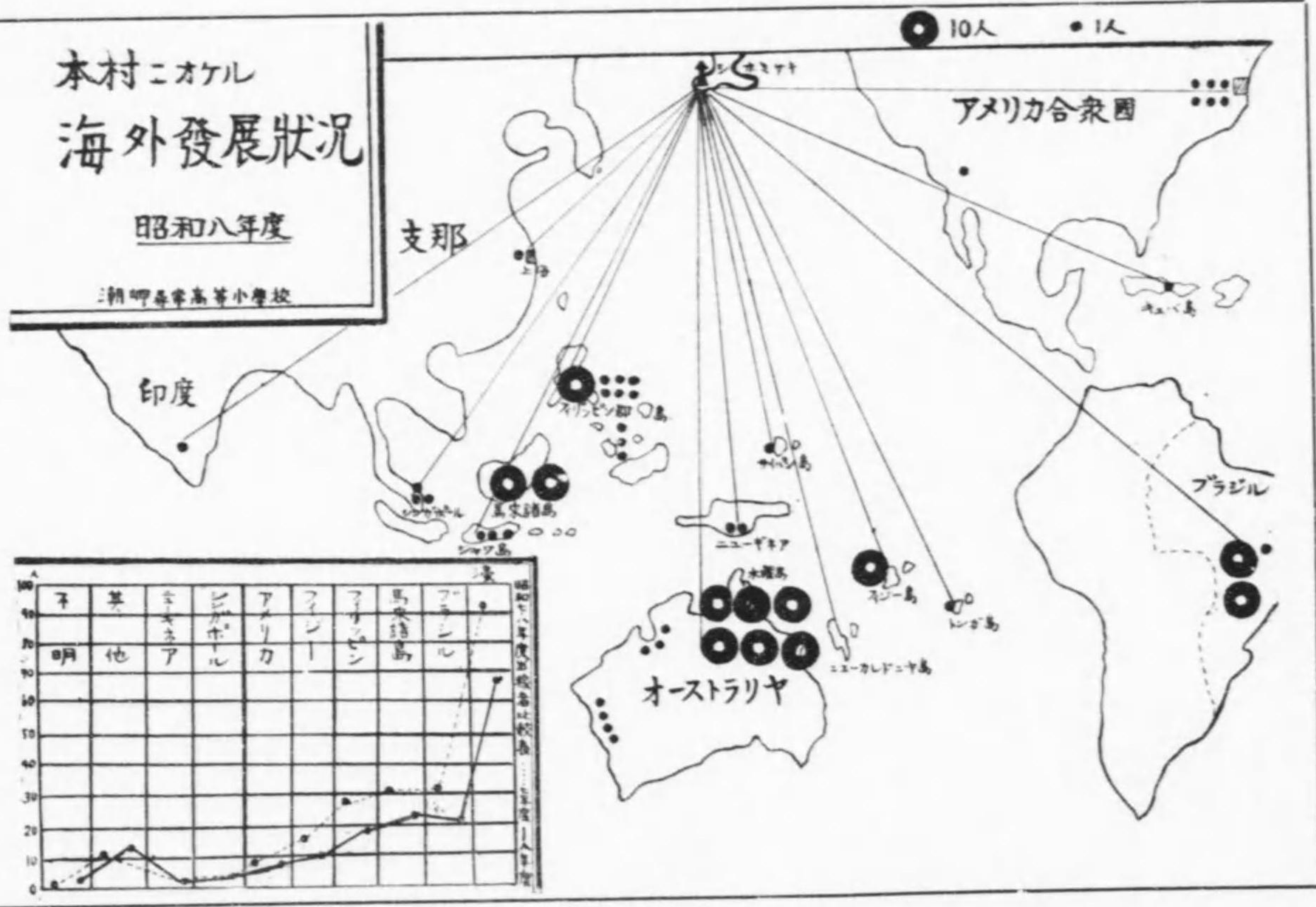
潮岬小学校 三學級 鈴木・竹中・新田

三ケン	三ケン	六ケン	五ケン	一ケン	セケン	ニケン	カ
十人	九人	八人	七人	六人	五人	四人	三人

本村ニオケル 海外發展狀況

昭和八年度

明野郡高野高等小學校



No. 82

本村に於ける 海外發展狀況

西牟婁郡潮岬小學校高一
北山 票惠
兵頭 文子

本圖表は昭和八年八月中に高等科兒童が當學區内の戸別調査をして得たる結果を資料として之を圖表に表はしたものである。

本村は曾てより海外出稼の盛な地であつて其の最も盛んであつた大正の中頃には渡航者の數五百を算し村民生計費の大半は之に仰いでおつた有様であつたが其後に於ける海外事情の變化は新規の渡航を至難ならしめ、一面歸國者も相次ぐ趨勢であるが本圖は其の發展狀況を表はしたものである。